

事業年度	令和8年度
工事種別	改修工事（建築工事）
工事番号	小大工-3

課長	係長	検算	設計

工事名 可児市立帷子小学校トイレ大規模改造工事

◎注意事項

この内訳書の工事項目及び数量は、積算する上での参考資料です。
積算の際は、設計図面にて工事項目及び数量を拾い出し積算して下さい。

可児市 教育委員会事務局 教育総務課

当初 設計書

工事番号	小大工-3	工事箇所	可児市 東帷子 地内	施設名	帷子小学校
工事名	可児市立帷子小学校トイレ大規模改造工事				
理 由			工 事 概 要		
<p>本工事は帷子小学校において、令和5年度に策定した「可児市小中学校トイレ改修計画」に基づき、経年により老朽化して環境が悪化したトイレの環境改善と共に、洋式化やバリアフリー化を図り、多様性へ十分配慮したトイレを整備するものである。</p>			<p>建築工事 一式 ・躯体改修工事 ・防水改修工事 ・建具改修工事 ・内装改修工事 ・塗装改修工事</p> <p>電気設備工事 一式 ・弱電設備工事 ・電灯(照明)設備工事 ・電灯(コンセント)設備工事</p> <p>機械設備工事 一式 ・換気設備工事 ・衛生器具設備工事 ・給水設備工事 ・排水通気設備工事</p>		
金 額		円	内消費税相当額		円
特 記 仕 様 書					
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿(指示、協議、承諾は除く)、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、別添様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p> <p>2. 建設副産物有効利用及び適正処理について</p> <p>(1) 受注者は、建設副産物を排出するにあたっては、建設リサイクル法を遵守するとともに、「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」により、適切に実施すること。</p> <p>(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。なお、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき適正な利用の推進を図ること。</p> <p>3. 使用材料</p> <p>(1) 生コンクリートについて 本工事に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリート(24N/mm²以上)については55%以下、無筋コンクリート及び鉄筋コンクリート(21N/mm²以下)については60%以下、均しコンクリートについては60%程度とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。</p> <p>4. 工事施工について</p> <p>(1) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。</p> <p>(2) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、請負人の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。</p> <p>5. 工事保険について 本工事に於いて、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険(保険対象:第三者に与えた損害)及び工事保険(保険対象:工事目的物、工事材料及び仮設物等)に加入するものとする。</p> <p>6. ワンデーレスポンスの取組について</p> <p>(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。 「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。</p> <p>(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。</p> <p>(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。</p> <p>(4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。</p>					

7. 電子納品について
「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。
8. 暴力団等による不当介入における通報義務について
(1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱(平成22年可児市訓令甲第47号)に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
(2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。
9. 現場代理人の兼務について
現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。
また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人を兼務することができる。
 1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
 2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
 3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
 4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が4,000万円未満であること。
 5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員の認めた場合は、兼務を取り消すものとする。
現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。
10. 可児市公共基準点の保全について
公共施工区域内に可児市公共基準点が設置してある場合は、基準点鋸を滅失・き損または、その効用に支障をきたすことのないよう十分に留意すること。施工上止むを得ず支障となる場合は、事前に監督員に報告すること。
11. 法定外の労災保険の付保
本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
12. 建築物・工作物等の解体・改修工事に伴うアスベスト調査について
工事規模、請負金額にかかわらず事前にアスベストの使用の有無の事前調査を行うこと。
また、一定規模以上の工事は、事前調査結果を岐阜県に報告すること。
13. 統一の一斉休工の取組について
(1) 本工事は「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制モデル工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める「まんなかホリデー(中部地区統一の一斉休工)」に取組むものとする。
なお、本取組は強制的な一斉休工や工程の調整を求めるものではない。
(2) 休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。
(巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く)
14. その他
(1) 学校の児童や先生、来校者への安全対策に配慮すること。また、学校運営に支障が無いようにするため、学校や教育委員会と事前に仮設計画や工程等に関する協議を行うこと。
(2) 工事共通仕様
・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) 最新版
・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) 最新版
(3) 工事用水・電気については施設内のものを使用することができる。ただし、有償とする。

その他図面特記仕様書による。

特記仕様書
(条件明示)

工事名 可児市立帷子小学校トイレ大規模改修工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 (~)
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 (~)
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ()
	<input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ()	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input type="checkbox"/> 8. 施工時期	<input type="checkbox"/> A. 施工時期 ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 9. その他	<input checked="" type="checkbox"/> A. その他 (小学校運営に支障がないよう配慮すること。)
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間(No. ~ No.) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期() <input type="checkbox"/> C. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期() <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否()
	<input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他 () <input type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
公 害 対 策	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 騒音 (小学校運営に支障がないよう配慮すること。) <input checked="" type="checkbox"/> B. 振動 (小学校運営に支障がないよう配慮すること。) <input type="checkbox"/> C. 水質 () <input type="checkbox"/> D. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり
	<input type="checkbox"/> 4. 土壌汚染対策法に関する届出	<input type="checkbox"/> A. 届出済 (3,000㎡以上の土地の形質の変更、工事着手30日前まで)
	<input checked="" type="checkbox"/> 5. 石綿含有に関する事前調査	<input checked="" type="checkbox"/> A. 発注者による含有調査(含有有り) <input type="checkbox"/> B. 受注者による含有調査 <input type="checkbox"/> C. 調査結果の報告(一定規模以上)
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. フロン回収あり <input type="checkbox"/> B. その他 ()
安 全 対 策	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input checked="" type="checkbox"/> C. 時間制限あり (登下校時間帯)
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input type="checkbox"/> 3. 交通整理員	<input type="checkbox"/> A. 区間(No. ~) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間(No. ~) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間(No. ~) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 4. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり () <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 5. バス路線 (運行者との協議)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 6. その他	<input checked="" type="checkbox"/> A. その他 (学校敷地内及び学校周囲通行時徐行)
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 () <input type="checkbox"/> C. 路面工 () <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 () <input type="checkbox"/> E. 構造 () <input type="checkbox"/> F. 用地 (借地) <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他)
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生廃棄物係	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 (km) <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地 (押土、敷均、締固等) 必要 <input type="checkbox"/> D. 整地 (押土) 必要
	<input type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input checked="" type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. スtockヤード利用あり () <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 (km) <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地 (押土、敷き均し、転圧) あり <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 (km) <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 () <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり (運搬距離 km) <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋戻し <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 () <input type="checkbox"/> B. 場所 () <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 (km) <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可児市環境課と打合せの必要あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」に基づく提出・提示書類あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) <input type="checkbox"/> B. 建設発生土管理状況書類及び処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. コブリス <input checked="" type="checkbox"/> D. 廃棄物処理委託契約、許可書
工事支障物件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり (電気)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (R 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり (電話)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (R 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり (水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (R 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり (下水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (R 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり (ガス)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (R 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり (マンホール蓋、仕切り弁蓋等)	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 () <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ()
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり (その他)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
排水工関係	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 ()
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
再生材使用	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. RC <input checked="" type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材 (30% 再生) <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材 (100% 再生) <input type="checkbox"/> D. 再生材を使用できない場合別途協議 <input type="checkbox"/> E.
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
その他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 納入場所 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 現場環境改善	<input type="checkbox"/> A. 仮設費 () <input type="checkbox"/> B. 安全費 () <input type="checkbox"/> C. 営繕費 () <input type="checkbox"/> D. 地域連携 ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 「可児市工物品質証明実施要領」該当あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. 部分使用	<input type="checkbox"/> A. 範囲 () <input type="checkbox"/> B. 時期 ()
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

記号	工事名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
	可児市立帷子小学校トイレ大規模改造工事						
A	建築工事		1.0	式			
E	電気設備工事		1.0	式			
M	機械設備工事		1.0	式			
I	直接工事費 計		1.0	式			
II	共通仮設費	(共通仮設工事費積上分を含む)	1.0	式			
	純工事費 計						
III	現場管理費		1.0	式			
	工事原価 計						
IV	一般管理費等負担額		1.0	式			
	工事価格 計						
V	消費税相当額		1.0	式			
	総合計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A	建築工事						
(1)	本館	a 一般便所(1階職員便所・2階便所)	1.0	式			
		c その他工事(更衣室天井改修)	1.0	式			
					(a+c)		
(2)	北舎	a 一般便所(1～3階便所)	1.0	式			
(3)	中舎	a 一般便所(2・3階便所)	1.0	式			
		c その他工事(1階天井改修))	1.0	式			
					(a+c)		
(4)	南舎	a 一般便所(2階便所)	1.0	式			
		b 多目的トイレ	1.0	式			
		c その他工事(1階天井・外部用便所・通路)	1.0	式			
					(a+b+c)		
(5)	屋内運動場	c その他工事(多目的トイレ)	1.0	式			
	計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
A	建築工事						
(1)-a	本館(一般便所)						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	躯体改修工事		1.0	式			
3	防水改修工事		1.0	式			
4	建具改修工事		1.0	式			
5	内装改修工事		1.0	式			
6	塗装改修工事		1.0	式			
7	外構改修工事		1.0	式			
8	撤去工事		1.0	式			
9	発生材積込・運搬		1.0	式			
	計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨出し	仕上	66.5	m2			
	養生	仕上	66.5	m2			
	整理清掃後片付け		95.9	m2			
	内部仕上足場	脚立足場 並列 階高4m以下 存置1カ月	66.5	m2			
	仮設間仕切り	A種 H=2.7	2.0	m			
	仮設片開きフラッシュ戸	ラワン合板 900×2000	2.0	箇所			
	外部足場	くさび緊結式(手摺先行) W900 高さ10m未満 存置6カ月	97.7	m2			
	垂直養生	防災養生シート張り 存置6カ月	19.0	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.1	地業						
	砂地業	土間下 t=30	0.6	m3			
	碎石地業	土間下 t=100 再生材	1.8	m3			
	防湿シート	土間下 ポリエチレンフィルムt=0.15	18.2	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.2	鉄筋						
	異形鉄筋	SD295A D10(小口)	0.19	t			
	異形鉄筋	SD295A D13(小口)	0.34	t			
	鉄筋加工組立		0.53	t			
	鉄筋運搬費		0.53	t			
	あと施工アンカー(接着系)	差し筋アンカーD10 横向打	183	箇所			
	あと施工アンカー(接着系)	差し筋アンカーD13 横向打	183	箇所			
	スクラップ控除	へビーH2	0.014	t			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.3	コンクリート						
	土間スラブ 普通コンクリート	Fc=24N+3 S=15	2.2	m3			
	和便器開口補修 普通コンクリート	Fc=24N+3 S=15	0.4	m3			
	コンクリート打設手間	土間スラブ ポンプ打ち	2.2	m3			
	コンクリート打設手間	和便器開口補修 ポンプ打ち	0.4	m3			
	ポンプ圧送		1.0	式			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
2.4	型枠						
	普通合板型枠	地上軸部	3.4	m2			
	型枠運搬費		3.4	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	防水改修工事						
	シーリング	SR-1 10×10	106	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	建具改修工事						
	本SD-1 スチール製片開き戸		1.0	箇所			
	本SD-2 スチール製片開き戸		1.0	箇所			
	本SD-3 スチール製片開き戸		1.0	箇所			
	本AW-1 アルミ製開き窓+FIX窓		3.0	箇所			
	本AW-2 アルミ製開き窓+FIX窓		1.0	箇所			
	飛散防止フィルム貼	片面	0.4	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.1	床						
	Mコテ		63.2	m2			
	塩ビ床シート	t=2 消臭・抗菌性	63.2	m2			
	汚垂石	t=7	2.8	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.2	巾木・壁						
	不燃メラミン化粧板	t=3 ボード下地	23.2	m2			
	不燃メラミン化粧板	t=3 ONタイル工法	139	m2			
	耐水せっこうボード	準不燃 t=12.4 突き付け工法	23.3	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	65型 @300	29.6	m2			
	軽量鉄骨間仕切り開口補強	65型 三方枠	1.0	箇所			
	SUS巾木	H100	66.7	m			
	モルタル補修	タイル浮き部	72.8	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.3	天井						
	軽量鉄骨天井下地	19型 @300	23.7	m2			
	化粧石膏ボード	t9.5	68.8	m2			
	廻り縁	塩ビ製 コの字型	102	m			
	天井点検口	450×450 アルミ額縁	4.0	箇所			
	軽量鉄骨天井開口補強	450×450	4.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	ピクトサイン2 平付	アクリル板 シート貼 200×200	4.0	箇所			
	SUS手洗い	W1800×D500×H600	2.0	箇所			
	耐食鏡	t5×W1800×H700 SUS 二方枠	2.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	塗装改修工事						
	壁 NAD塗り	モルタル下地面 下地調整RB種共	57.5	m2			
	枠 SOP塗替	RB種 糸幅300以下 木部B種 下地調整共	27.7	m			
	掃除用具掛け・建具枠 SOP塗り	糸幅300以下 木部B種 素地ごしらえ共	29.5	m			
	SD SOP塗り	鋼製建具面 B種(枠共)	7.0	m2			
	SD 錆止め塗り	鉄製建具面 A種(枠共)	7.0	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7	外構改修						
	土間コンクリート舗装	コンクリートt120 コテ押え共 配筋:縦横D10@200シングル 路盤:t60 再生碎石(RC-40)	6.4	m2			
	せつ器質タイル	t=10	6.4	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.1	床 撤去						
	土間コンクリート撤去	t=120	18.2	m2			
	砕石撤去	t=150	18.2	m2			
	コンクリートカッター入れ		52.8	m			
	モルタル撤去	塗床部	19.2	m2			
	タイル撤去	50角 モルタル下地コテ共	47.3	m2			
	上り框撤去	W100xH30	4.0	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.2	巾木・壁 撤去						
	木製巾木撤去	H100	21.5	m			
	100角タイル撤去	モルタル下地共	72.8	m ²			
	CB撤去	モルタル下地、50角タイル共	19.6	m ²			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.3	天井 撤去						
	FK(パーライト吹付)撤去	t=6.0 アスベスト含有(レベル3)	67.2	m2			
	LGS19撤去	@300	24.2	m2			
	廻り縁撤去	塩ビ製	102	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.4	その他 撤去						
	面台撤去	テラゾーブロックD100	5.7	m			
	SD 片開戸撤去	550x1850	1.0	箇所			
	SD 片開戸撤去	450x650	1.0	箇所			
	SD 片開戸撤去	450x450	1.0	箇所			
	トイレブース撤去	t=40	39.7	m2			
	手洗いカウンター撤去	W810xD570xH700程度	2.0	箇所			
	SUS手洗い	W1830xD500xH600程度	2.0	箇所			
	サイン撤去	樹脂製 150x150	4.0	箇所			
	(外部)						
	土間コンクリート撤去	t=120 砕石 t=100、タイル t=10 共	6.4	m2			
	コンクリートカッター入れ		10.4	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
9	発生材積込・運搬						
	積込・運搬	コンクリートがら(有筋)	3.0	m3			
	積込・運搬	コンクリートがら(無筋)	4.1	m3			
	積込・運搬	陶磁器・ガラスくず	2.6	m3			
	積込・運搬	ボード類(アスベスト含有 レベル3)	0.5	m3			
	積込・運搬	混合材	0.6	m3			
	積込・運搬	木くず	0.6	m3			
	積込・運搬	廃プラスチック類	0.005	m3			
	積込・運搬	スチールくず	109	kg			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨出し	仕上	24.0	m2			
	養生	仕上	24.0	m2			
	整理清掃後片付け		39.8	m2			
	内部仕上足場	脚立足場 並列 階高4m以下 存置1ヵ月	24.0	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.1	天井						
	軽量鉄骨天井下地	19型 @300	24.0	m2			
	化粧石膏ボード	t9.5	24.0	m2			
	廻り縁	塩ビ製 コの字型	32	m			
	天井点検口	450×450 アルミ額縁	2.0	箇所			
	軽量鉄骨天井開口補強	450×450	2.0	箇所			
	パーテーション・アコーディオンカーテン 取り外し・再取り付け		1.0	式			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3.1	天井 撤去						
	石膏ボード(VP塗)撤去	t=9.0 アスベスト含有(レベル3)	24.0	m2			
	LGS19撤去	@300	24.0	m2			
	廻り縁	塩ビ製	32.0	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	発生材積込・運搬						
	積込・運搬	ボード類 アスベスト含有(レベル3)	0.14	m3			
	積込・運搬	混合材	0.003	m3			
	積込・運搬	スチールくず	86.4	kg			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
A	建築工事						
(2)-a	北舎(一般便所)						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	躯体改修工事		1.0	式			
3	防水改修工事		1.0	式			
4	建具改修工事		1.0	式			
5	内装改修工事		1.0	式			
6	塗装改修工事		1.0	式			
7	外構改修工事		1.0	式			
8	撤去工事		1.0	式			
9	発生材積込・運搬		1.0	式			
	計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨出し	仕上	67.7	m2			
	養生	仕上	67.7	m2			
	整理清掃後片付け		74.9	m2			
	内部仕上足場	脚立足場 並列 階高4m以下 存置1カ月	67.7	m2			
	仮設間仕切り	A種 H=2.7	12.0	m			
	仮設片開きフラッシュ戸	ラワン合板 900×2000	3.0	箇所			
	外部足場	くさび緊結式(手摺先行) W900 高さ20m未満 存置6カ月	61.0	m2			
	垂直養生	防災養生シート張り 存置6カ月	61.0	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.1	地業						
	砂地業	土間下 t=30	0.7	m3			
	碎石地業	土間下 t=100 再生材	2.3	m3			
	防湿シート	土間下 ポリエチレンフィルムt=0.15	22.6	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.2	鉄筋						
	異形鉄筋	SD295A D10(小口)	0.18	t			
	異形鉄筋	SD295A D13(小口)	0.05	t			
	鉄筋加工組立		0.23	t			
	鉄筋運搬費		0.23	t			
	あと施工アンカー(接着系)	差し筋アンカーD10 横向打	235	箇所			
	あと施工アンカー(接着系)	差し筋アンカーD13 横向打	132	箇所			
	スクラップ控除	へビーH2	0.006	t			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.3	コンクリート						
	土間コンクリート 普通コンクリート	Fc=24N+3 S=15	2.7	m3			
	和便器開口補修 普通コンクリート	Fc=24N+3 S=15	0.3	m3			
	コンクリート打設手間	土間スラブコン ポンプ打ち	2.7	m3			
	コンクリート打設手間	和便器開口補修 ポンプ打ち	0.3	m3			
	ポンプ圧送		1.0	式			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
2.4	型枠						
	普通合板型枠	地上軸部	2.9	m2			
	型枠運搬費		2.9	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	防水改修工事						
	シーリング	SR-1 10×10	163	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	建具改修工事						
	北SD-1		3.0	箇所			
	スチール製片開き戸						
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.1	床						
	Mコテ		67.4	m2			
	塩ビ床シート	t=2 消臭・抗菌性	67.4	m2			
	汚垂石	t=7	1.9	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.2	巾木・壁						
	不燃メラミン化粧板	t=3 ボード下地	13.2	m2			
	不燃メラミン化粧板	t=3 ONタイル工法	162	m2			
	不燃メラミン化粧板	踏込 t=3 ONタイル工法 (モルタル下地)	36.2	m2			
	耐水せっこうボード	準不燃 t=12.5 突き付け工法	13.2	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	65型 @300	15.8	m2			
	SUS巾木	H100	101	m			
	モルタル補修	タイル浮き部	86.1	m2			
	モルタル補修	面台撤去部	6.2	m2			
	モルタル補修	木巾木、嵩上げコンクリート、 二方枠撤去部	11.2	m2			
	モルタル補修	踏込 薄塗	36.2	m3			
	アルミ製見切材		13.8	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.3	天井						
	軽量鉄骨天井下地	19型 @300	45.1	m2			
	化粧石膏ボード	t9.5	67.7	m2			
	廻り縁	塩ビ製 コの字型	105	m			
	天井点検口	450×450 アルミ額縁	6.0	箇所			
	軽量鉄骨天井開口補強	450×450	6.0	箇所			
	モルタル補修	二方枠撤去部	0.9	m ²			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.4	その他						
	北TB-1 トイレブース	W1275×H1900	3.0	箇所			
	北TB-2 トイレブース	W2820×H1900	3.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L650	3.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L1030	3.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L840	3.0	箇所			
	掃除道具掛け下地	ゴム集成材 W600×H100 t=20	3.0	箇所			
	ピクトサイン2 平付	アクリル板 シート貼 200×200	6.0	箇所			
	SUS二方枠	(W1500)×H2400×D120 t=25	3.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	塗装改修工事						
	EP 塗替え	廊下側壁 モルタル下地面 下地調整RB種共	37.2	m2			
	掃除用具掛け SOP塗り	糸幅300以下 木部B種 素地ごしらえ共	1.8	m			
	SD SOP塗り	鋼製建具面 B種(枠共)	2.8	m2			
	SD 錆止め塗り	鉄製建具面 A種(枠共)	2.8	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7	外構改修						
	アスファルト舗装	表層:t50 (5㎡程度) 路盤:t150 再生碎石(RC-40)	1.0	式			
	縁石	150×150(基礎共)	7.5	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.1	床 撤去						
	土間コンクリート撤去	t=120	22.6	m2			
	嵩上げコンクリート撤去	t=130	21.8	m2			
	砕石撤去	t=100	22.6	m2			
	コンクリートカッター入れ		39.5	m			
	タイル撤去	50角 モルタル下地共	56.4	m2			
	テラゾブロック框撤去	W100xH100	11.1	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.2	巾木・壁 撤去						
	木製巾木撤去	H100	18.4	m			
	100角タイル撤去	モルタル下地共	86.1	m2			
	CB撤去	モルタル下地、50角タイル共	14.3	m2			
	テラゾブロック縦枠撤去	二方枠 100x25	41.4	m			
	踏込 ひる石吹付撤去	(RA種 下地調整)	36.2	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.3	天井 撤去						
	FK(SOP塗)撤去	t=6.0 アスベスト含有 (レベル3)	67.7	m2			
	LGS19撤去	@300	45.2	m2			
	廻り縁	塩ビ製	105	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.4	その他 撤去						
	面台撤去	テラゾーブロックD100	10.4	m			
	面台撤去	テラゾーブロックD200	2.1	m			
	SD 片開戸撤去	620x520	3.0	箇所			
	トイレブース撤去	t=40	40.4	m2			
	サイン撤去	樹脂製 150x150	6.0	箇所			
	(外部)						
	アスファルト舗装撤去	t=50 砕石 t=150共	5.0	m2			
	縁石撤去	150×150	7.5	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
9	発生材積込・運搬						
	積込・運搬	コンクリートがら(有筋)	5.9	m3			
	積込・運搬	コンクリートがら(無筋)	4.4	m3			
	積込・運搬	アスファルト混合物	0.3	m3			
	積込・運搬	陶磁器・ガラスくず	0.9	m3			
	積込・運搬	ボード類(アスベスト含有 レベル3)	0.4	m3			
	積込・運搬	混合材	1.7	m3			
	積込・運搬	木くず	0.2	m3			
	積込・運搬	廃プラスチック類	0.007	m3			
	積込・運搬	スチールくず	196	kg			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨出し	仕上	101	m2			
	養生	仕上	101	m2			
	整理清掃後片付け		114	m2			
	内部仕上足場	脚立足場 並列 階高4m以下 存置1カ月	101	m2			
	仮設間仕切り	A種 H=2.7	14.6	m			
	仮設片開きフラッシュ戸	ラワン合板 900×2000	2.0	箇所			
	外部足場	くさび緊結式(手摺先行) W900 高さ20m未満 存置6カ月	30.5	m2			
	垂直養生	防災養生シート張り 存置6カ月	30.5	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.1	鉄筋						
	異形鉄筋	SD295A D10(小口)	0.07	t			
	異形鉄筋	SD295A D13(小口)	0.13	t			
	鉄筋加工組立		0.20	t			
	鉄筋運搬費		0.20	t			
	あと施工アンカー(接着系)	差し筋アンカーD10 横向打	352	箇所			
	あと施工アンカー(接着系)	差し筋アンカーD13 横向打	352	箇所			
	スクラップ控除	へビーH2	0.006	t			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.2	コンクリート						
	和便器開口補修 普通コンクリート	Fc=24N+3 S=15	0.9	m3			
	コンクリート打設手間	和便器開口補修 ポンプ打ち	0.9	m3			
	ポンプ圧送		1.0	式			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
2.3	型枠						
	普通合板型枠	地上軸部	7.7	m2			
	型枠運搬費		7.7	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	防水改修工事						
	シーリング	SR-1 10×10	208	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	建具改修工事						
	中AP-1 アルミ製パーテーション		4.0	箇所			
	中SD-1 スチール製片開き戸		2.0	箇所			
	ポリカーボネート板	t=5 すりガラス調マット	1.1	m2			
	ガラス周囲シーリング	SR-1 5×5	10.4	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.1	床						
	Mコテ		101	m2			
	塩ビ床シート	t=2 消臭・抗菌性	101	m2			
	汚垂石	t=7	4.8	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.2	巾木・壁						
	不燃メラミン化粧板	t=3 ボード下地	102	m2			
	不燃メラミン化粧板	t=3 ONタイル工法	104	m2			
	不燃メラミン化粧板	t=3 モルタル下地	10.6	m2			
	不燃メラミン化粧板	踏込 t=3 ONタイル工法 (モルタル下地)	46.7	m2			
	耐水せっこうボード	準不燃 t=12.5 突き付け工法	102	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	65型 @300	122	m2			
	SUS巾木	H100	105	m			
	モルタル補修	タイル浮き部	50.1	m2			
	モルタル補修	木巾木、嵩上げコンクリート、 二方枠撤去部	43.0	m2			
	モルタル補修	踏込 薄塗	46.7	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.3	天井						
	軽量鉄骨天井下地	19型 @300	50.8	m2			
	化粧石膏ボード	t9.5	101	m2			
	廻り縁	塩ビ製 コの字型	104	m			
	天井点検口	450×450 アルミ額縁	4.0	箇所			
	軽量鉄骨天井開口補強	450×450	4.0	箇所			
	モルタル補修	二方枠撤去部	1.0	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.4	その他						
	中TB-1 トイレブース	W3220×H1900	2.0	箇所			
	中TB-2 トイレブース	W6680×H1900	2.0	箇所			
	中TB-3 トイレブース	W4040×H1900	2.0	箇所			
	中TB-4 トイレブース	W895×H2400	2.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L1860	2.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L860	2.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L1460	2.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L760	2.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L4800	2.0	箇所			
	掃除道具掛け下地	ゴム集成材 W600×H100 t=20	4.0	箇所			
	ドアシートサイン2	塩ビシート両面貼	4.0	箇所			
	耐食鏡	t5×W1880×H700 SUS 二方枠	1.0	箇所			
	耐食鏡	t5×W1460×H700 SUS 二方枠	1.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	塗装改修工事						
	EP 塗替え	廊下側壁 モルタル下地面 下地調整RB種共	16.3	m2			
	掃除用具掛け SOP塗り	糸幅300以下 木部B種 素地ごしらえ共	2.4	m			
	SD SOP塗り	鋼製建具面 B種(枠共)	2.1	m2			
	SD 錆止め塗り	鉄製建具面 A種(枠共)	2.1	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.1	床 撤去						
	嵩上げコンクリート撤去	t=120	16.7	m2			
	コンクリートカッター入れ		44.8	m			
	タイル撤去	50角 モルタル下地共	84.2	m2			
	テラゾブロック框撤去	W180xH80	7.5	m			
	テラゾブロック框撤去	W50xH120	5.0	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.2	巾木・壁 撤去						
	木製巾木撤去	H100	18.9	m			
	100角タイル撤去	モルタル下地共	50.1	m2			
	CB撤去	モルタル下地、50角タイル共	43.9	m2			
	ひる石吹付撤去	モルタル下地共(アスベスト含有なし)	6.7	m2			
	踏込 ひる石吹付撤去	(RA種 下地調整)	46.7	m2			
	テラゾブロック縦枠撤去	180x25	28.1	m			
	入口上部 モルタル撤去	180x25	14.0	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.3	天井 撤去						
	FK(SOP塗)撤去	t=6.0 アスベスト含有 (レベル3)	102	m2			
	LGS19撤去	@300	50.8	m2			
	廻り縁	塩ビ製	104.0	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.4	その他 撤去						
	面台撤去	テラゾーブロックD100	9.3	m			
	SD 片開戸撤去	620x520	2.0	箇所			
	トイレブース撤去	t=40	81.5	m2			
	サイン撤去	樹脂製 150x150	4.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8	発生材積込・運搬						
	積込・運搬	コンクリートがら(有筋)	2.9	m3			
	積込・運搬	コンクリートがら(無筋)	10.0	m3			
	積込・運搬	陶磁器・ガラスくず	1.1	m3			
	積込・運搬	ボード類(アスベスト含有 レベル3)	0.6	m3			
	積込・運搬	混合材	3.6	m3			
	積込・運搬	木くず	0.2	m3			
	積込・運搬	廃プラスチック類	0.005	m3			
	積込・運搬	スチールくず	197	kg			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨出し	仕上	50.5	m2			
	養生	仕上	50.5	m2			
	整理清掃後片付け		56.8	m2			
	内部仕上足場	脚立足場 並列 階高4m以下 存置1カ月	50.5	m2			
	仮設間仕切り	A種 H=2.7	7.3	m			
	仮設片開きフラッシュ戸	ラワン合板 900×2000	1.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.1	天井						
	軽量鉄骨天井下地	19型 @300	50.9	m2			
	化粧石膏ボード	t9.5	50.9	m2			
	廻り縁	塩ビ製 コの字型	52	m			
	天井点検口	450×450 アルミ額縁	2.0	箇所			
	軽量鉄骨天井開口補強	450×450	2.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3.1	天井 撤去						
	FK(SOP塗)撤去	t=6.0 アスベスト含有 (レベル3)	50.8	m2			
	LGS19撤去	@300	50.8	m2			
	廻り縁	塩ビ製	52.2	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	発生材積込・運搬						
	積込・運搬	ボード類(アスベスト含有 レベル3)	0.30	m3			
	積込・運搬	混合材	0.01	m3			
	積込・運搬	スチールくず	183	kg			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨出し	仕上	41.5	m2			
	養生	仕上	41.5	m2			
	整理清掃後片付け		45.2	m2			
	内部仕上足場	脚立足場 並列 階高4m以下 存置1カ月	41.5	m2			
	仮設間仕切り	A種 H=2.7	5.0	m			
	仮設片開きフラッシュ戸	ラワン合板 900×2000	1.0	箇所			
	外部足場	くさび緊結式(手摺先行) W900 高さ20m未満 存置6カ月	11.2	m2			
	垂直養生	防災養生シート張り 存置6カ月	11.2	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.1	鉄筋						
	屋外用便所 異形鉄筋	SD295A D10(小口)	0.08	t			
	2階便所 異形鉄筋	SD295A D10(小口)	0.02	t			
	2階便所 異形鉄筋	SD295A D13(小口)	0.04	t			
	鉄筋加工組立		0.14	t			
	鉄筋運搬費		0.14	t			
	屋外用便所 あと施工アンカー(接着系)	差し筋アンカーD10 横向打	36	箇所			
	2階便所 あと施工アンカー(接着系)	差し筋アンカーD10 横向打	39	箇所			
	2階便所 あと施工アンカー(接着系)	差し筋アンカーD13 横向打	39	箇所			
	スクラップ控除	へビーH2	0.004	t			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.2	コンクリート						
	嵩上げコンクリート・壁立上り 普通コンクリート	Fc=24N+3 S=15	1.6	m3			
	和便器開口補修 普通コンクリート	Fc=24N+3 S=15	0.3	m3			
	コンクリート打設手間	土間コンクリート ポンプ打ち	1.9	m3			
	コンクリート打設手間	和便器開口補修 ポンプ打ち	0.3	m3			
	ポンプ圧送		1.0	式			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
2.3	型枠						
	普通合板型枠	地上軸部	2.4	m2			
	型枠運搬費		2.4	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	防水改修工事						
	シーリング	SR-1 10×10	331	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	建具改修工事						
	南AD-1 アルミ製框ドア		2.0	箇所			
	南SD-1 スチール製片開き戸		1.0	箇所			
	ガラス周囲シーリング	SR-1 5×5	10.2	m			
	網入り型板ガラス	t=6.8	2.2	m ²			
	ガラス清掃	両面	2.2	m ²			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.1	床						
	Mコテ		43.0	m2			
	2階便所 塩ビ床シート	t=2 消臭・抗菌性	32.7	m2			
	外部用便所 タイル	t=9	8.7	m2			
	2階便所 汚垂石	t=7	1.6	m2			
	外部用便所 汚垂石(グリットタイプ)	t=11	0.4	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.2	巾木・壁						
	不燃メラミン化粧板	t=3 ボード下地	59.5	m2			
	不燃メラミン化粧板	t=3 ONタイル工法	52.8	m2			
	不燃メラミン化粧板	踏込 t=3 ONタイル工法 (モルタル下地)	14.9	m2			
	耐水せっこうボード	準不燃 t=12.5 突き付け工法	52.8	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	50型 @300	12.4	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	65型 @300	21.2	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	100型 @300	30.7	m2			
	SUS巾木	H100	54.3	m			
	モルタル補修	タイル浮き部	30.9	m2			
	モルタル補修	木巾木、嵩上げコンクリート、 二方枠撤去部	2.2	m2			
	モルタル補修	踏込 薄塗	14.9	m3			
	アルミ製見切材		4.7	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.3	天井						
	軽量鉄骨天井下地	19型 @300	43.6	m2			
	軽量鉄骨天井下地補強	ふところ高1.5~3.0m	43.6	m2			
	化粧石膏ボード	t9.5	43.6	m2			
	廻り縁	塩ビ製 コの字型	51.2	m			
	天井点検口	450×450 アルミ額縁	4.0	箇所			
	軽量鉄骨天井開口補強	450×450	4.0	箇所			
	モルタル補修	二方枠撤去部	1.0	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	ピクトサイン2 平付	アクリル板 シート貼 200×200	2.0	箇所			
	耐食鏡	t5×W1500×H700 SUS 二方枠	2.0	箇所			
	SUS二方枠	(W1200)×H2440×D190 t=25	2.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	塗装改修工事						
	EP 塗替え	廊下側壁 モルタル下地面 下地調整RB種共	21.5	m2			
	掃除用具掛け SOP塗り	糸幅300以下 木部B種 素地ごしらえ共	1.8	m			
	建具枠 SOP塗り	糸幅300以下 木部B種 素地ごしらえ共	10.3	m			
	SD SOP塗り	鋼製建具面 B種(枠共)	0.36	m2			
	SD 錆止め塗り	鉄製建具面 A種(枠共)	0.36	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.1	床 撤去						
	陶芸室 嵩上げコンクリート撤去	t=150	7.5	m2			
	陶芸室 タイル撤去	t=10 モルタル下地共	4.3	m3			
	陶芸室 ビニル床シート撤去	t=2.0 下地モルタル共	7.5	m2			
	便所 嵩上げコンクリート撤去	t=100	4.4	m2			
	便所 タイル撤去	50角 モルタル下地共	26.6	m2			
	便所 テラゾブロック框撤去	W50xH100	4.9	m			
	コンクリートカッター入れ		21.8	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.2	巾木・壁 撤去						
	便所 100角タイル撤去	Mコテ共	30.9	m2			
	便所 CB撤去	Mコテ、50角タイル共	28.6	m2			
	便所 テラゾブロック縦枠撤去	100x25	4.8	m			
	踏込 ひる石吹付撤去	(RA種 下地調整)	14.9	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.3	天井 撤去						
	便所 FK(SOP塗)撤去	t=6.0 アスベスト含有 (レベル3)	30.9	m2			
	便所 廻り縁	塩ビ製	51.2	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.4	その他 撤去						
	面台撤去	テラゾーブロック 875x520	1.0	箇所			
	面台撤去	テラゾーブロック 1315x520	1.0	箇所			
	SD 片開戸撤去	620x520	1.0	箇所			
	SD 片開戸撤去	400x200	1.0	箇所			
	トイレブース撤去	t=40	30.0	m2			
	サイン撤去	樹脂製 150x150	2.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8	発生材積込・運搬						
	積込・運搬	コンクリートがら(有筋)	2.3	m3			
	積込・運搬	コンクリートがら(無筋)	5.7	m3			
	積込・運搬	陶磁器・ガラスくず	0.6	m3			
	積込・運搬	ボード類(アスベスト含有 レベル3)	0.2	m3			
	積込・運搬	混合材	1.3	m3			
	積込・運搬	木くず	0.1	m3			
	積込・運搬	廃プラスチック類	0.02	m3			
	積込・運搬	スチールくず	9.1	kg			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨出し	仕上	12.2	m2			
	養生	仕上	12.2	m2			
	整理清掃後片付け		12.2	m2			
	内部仕上足場	脚立足場 並列 階高4m以下 存置1ヵ月	12.2	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.2	鉄筋						
	異形鉄筋	SD295A D10(小口)	0.02	t			
	鉄筋加工組立		0.02	t			
	鉄筋運搬費		0.02	t			
	あと施工アンカー	差し筋アンカーD10 横向打	31.0	箇所			
	スクラップ控除	ヘビーH2	0.001	t			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.3	コンクリート						
	嵩上げコンクリート 普通コンクリート	Fc=24+3N S=15	0.3	m3			
	コンクリート打設手間	土間スラブコン ポンプ打ち	0.3	m3			
	ポンプ圧送		1.0	式			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	防水改修工事						
	シーリング	SR-1 10×10	17.8	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	建具改修工事						
	南LSD-2 鋼製片引きハンガードア(壁収納)	W1010×H2000	1.0	箇所			
	型板ガラス	t=4	0.1	m2			
	ガラス周囲シーリング	SR-1 5×5	2.0	m			
	ガラス清掃	両面	0.1	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.1	床						
	モルタル 金ゴテ		5.1	m2			
	塩ビ床シート	t=2 消臭・抗菌性	5.1	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.2	巾木・壁						
	不燃メラミン化粧板	t=3 ボード下地	17.6	m2			
	耐水せっこうボード	準不燃 t=12.5 突き付け工法	17.6	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	50型 @300	4.8	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	65型 @300	7.0	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	100型 @300	10.6	m2			
	軽量鉄骨間仕切り開口補強	100型 三方枠	1.0	箇所			
	SUS巾木	H100	8.0	m			
	グラスウール断熱材敷込み	t50 24kg/m3	7.0	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.3	天井						
	軽量鉄骨天井下地	19型 @300	5.1	m2			
	軽量鉄骨天井下地補強	ふところ高1.5~3.0m	5.1	m2			
	化粧せっこうボード	t9.5 LGS面	5.1	m2			
	廻り縁	塩ビ製 コの字型	9.0	m			
	天井点検口	450×450 アルミ額縁	1.0	箇所			
	軽量鉄骨天井開口補強	450×450	1.0	箇所			
	軽量鉄骨天井開口補強	300×1200	2.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.4	その他						
	ピクトサイン3 平付	アクリル板 シート貼 250×250	2.0	箇所			
	ピクトサイン3 突出	アクリル板 シート貼 250×250 アルミ製ブラケット	1.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	塗装改修工事						
	SD SOP塗り	鋼製建具面 B種(枠共)	6.30	m2			
	SD 錆止め塗り	鉄製建具面 A種(枠共)	6.30	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.1	床 撤去						
	陶芸室 ビニル床シート撤去	t=2.0 下地モルタル共	4.2	m2			
	陶芸室 タイル撤去	t=10	2.4	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8	発生材積込・運搬						
	積込・運搬	コンクリートがら(無筋)	0.1	m3			
	積込・運搬	廃プラスチック類	0.01	m3			
	積込・運搬	陶磁器・ガラスくず	0.02	m3			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A	建築工事						
(4)-c	南舎(その他工事)						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	躯体改修工事		1.0	式			
3	防水改修工事		1.0	式			
4	建具改修工事		1.0	式			
5	内外装改修工事		1.0	式			
6	塗装改修工事		1.0	式			
7	外構改修工事		1.0	式			
8	撤去工事		1.0	式			
9	発生材積込・運搬		1.0	式			
	計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨出し	仕上	48.1	m2			
	養生	仕上	48.1	m2			
	整理清掃後片付け		57.4	m2			
	内部仕上足場	脚立足場 並列 階高4m以下 存置1カ月	4.2	m2			
	内部仕上足場	くさび緊結式(手摺先行) W600 高さ10m未満 存置6カ月	66.2	m3			
	仮設間仕切り	A種 H=2.7	8.7	m			
	仮設片開きフラッシュ戸	ラワン合板 900×2000	1.0	箇所			
	外部足場	くさび緊結式(手摺先行) W900 高さ20m未満 存置6カ月	16.3	m2			
	垂直養生	防災養生シート張り 存置6カ月	16.3	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.1	鉄筋						
	通路 異形鉄筋	SD295A D10(小口)	0.01	t			
	外壁立上り 異形鉄筋	SD295A D10(小口)	0.03	t			
	外壁立上り 異形鉄筋	SD295A D13(小口)	0.01	t			
	鉄筋加工組立		0.05	t			
	鉄筋運搬費		0.05	t			
	あと施工アンカー	差し筋アンカーD10 横向打	28.0	箇所			
	スクラップ控除	へビーH2	0.001	t			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.2	コンクリート						
	通路 嵩上げコンクリート 普通コンクリート	Fc=24+3N S=15	0.2	m3			
	外壁立上り 普通コンクリート	Fc=24+3N S=15	0.3	m3			
	コンクリート打設手間	土間コン ポンプ打ち	0.5	m3			
	ポンプ圧送		1.0	式			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.3	型枠						
	外壁立上り 普通合板型枠	地上軸部	4.0	m2			
	型枠運搬費		4.0	m2			
	小計						
	改め計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アンカーボルト	SS400 胴縁土台 M16 L=480	6.0	本			
アンカーボルト取付費	SS400 胴縁土台 M16 L=480	6.0	本			
接着系あと施工アンカー	M12	17.0	箇所			
金属系あと施工アンカー	M12	16.0	箇所			
小計						
改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	防水改修工事						
	建具廻りシーリング	MS-2 15x10	17.8	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	建具改修工事						
	南LSD-1 鋼製片引きハンガードア(壁収納)	W1010×H2000	1.0	箇所			
	南LSD-3 鋼製片引きハンガードア(壁収納)	防火設備戸 W1010×H2200	1.0	箇所			
	型板ガラス	t=4	0.14	m2			
	ガラス周囲シーリング	SR-1 5×5	2.6	m			
	ガラス清掃	両面	0.14	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.1	床						
	通路 モルタル 金ゴテ		4.2	m2			
	床下地調整	塩ビ床シート貼替部	4.2	m2			
	塩ビ床シート	t=2 消臭・抗菌性	48.1	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.2	巾木・壁						
	(外装)						
	外壁 ALC版	t50 目地シール、副資材共 鉄骨胴縁面 しゃくり加工	7.2	m2			
	軒天 見切り材	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5	6.9	m			
	開口ふさぎ	ALC上部 ケイ酸カルシウム板 t36(t=12 三重貼)	6.9	m			
	サッシ廻り三方枠・加工	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5	4.5	m			
	(内装)						
	せっこうボード	準不燃 t=12.5+9.5 突き付け工法	50.3	m2			
	ビニルクロス		50.3	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	100型 @300	7.3	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	65型 @300	3.2	m2			
	木製巾木	ゴム集成材 H100	14	m			
	木製壁見切材	ゴム集成材 40x40程度	7.4	m			
	グラスウール断熱材敷込み	t50 24kg/m3	55.8	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.3	天井						
	軽量鉄骨天井下地	19型 @300	35.2	m2			
	軽量鉄骨天井下地補強	ふところ高1.5~3.0m	5.1	m2			
	化粧せっこうボード	t9.5 LGS面	35.2	m2			
	廻り縁	塩ビ製 コの字型	52.7	m			
	グラスウール断熱材敷込み	t50 24kg/m3	4.2	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	塗装改修工事						
	(外部)						
	外壁・巾木 複層塗材E		15.2	m2			
	(内部)						
	木製巾木・腰見切り材 SOP塗り	木部B種 下地調整RB種共	21.2	m			
	掃除用具掛け SOP塗り	糸幅300以下 木部B種 素地ごしらえ共	0.6	m			
	SD SOP塗り	鋼製建具面 B種(枠共)	13.8	m2			
	SD 錆止め塗り	鉄製建具面 A種(枠共)	13.8	m2			
	小計						
	改め計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スロープ 根切り	機械	10.1	m3			
スロープ 埋戻し	機械	6.9	m3			
発生土運搬		3.2	m3			
発生土処分		3.2	m3			
機械運搬費		1.0	式			
超耐久性撥水材塗	打ち放しコンクリート面	2.3	m2			
ベンチ1(配管カバー)	W1200xD600xH400 SUS下地 鋼製木 t=28	1.0	箇所			
ベンチ2(配管カバー)	W1300xD600xH400 SUS下地 鋼製木 t=28	1.0	箇所			
手すり	H750程度 (Gリステ ナカ工業同等)	4.1	m			
小計						
改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.1	床 撤去						
	陶芸室 ビニル床シート撤去	t=2.0 下地モルタル共	2.9	m2			
	陶芸室 ビニル床シート撤去	t=2.0	43.8	m2			
	陶芸室 タイル撤去	t=10	1.7	m2			
	陶芸室 SUS床見切り材	W40xH150	8.2	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.2	巾木・壁 撤去						
	陶芸室 石膏ボード	下地t=12 LGS019共	10.9	m2			
	陶芸室 木製見切り材		14.7	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.3	天井 撤去						
	陶芸室 有孔石膏ボード	t=12 アスベスト含有 (レベル3)	22.1	m2			
	陶芸室・便所 LGS19撤去	@300	53.0	m2			
	便所 FK(SOP塗)撤去	t=6.0 アスベスト含有 (レベル3)	30.9	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8.4	その他 撤去						
	(外部)						
	土間コンクリート撤去	t=120 砕石 t=100	30.0	m2			
	砕石撤去	t=100	22.6	m2			
	コンクリートカッター入れ		40.0	m			
	タイル撤去	t=10	30.2	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
9	発生材積込・運搬						
	積込・運搬	コンクリートがら(有筋)	3.5	m3			
	積込・運搬	コンクリートがら(無筋)	0.06	m3			
	積込・運搬	廃プラスチック類	0.1	m3			
	積込・運搬	陶磁器・ガラスくず	0.3	m3			
	積込・運搬	ボード類(アスベスト含有)	0.6	m3			
	積込・運搬	木くず	0.02	m3			
	積込・運搬	ステンレスくず	49.4	kg			
	積込・運搬	スチールくず	230	kg			
	積込・運搬	アルミくず	43	kg			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨出し	仕上	10.8	m2			
	養生	仕上	10.8	m2			
	整理清掃後片付け		13.4	m2			
	内部仕上足場	脚立足場 並列 階高4m以下 存置1カ月	10.8	m2			
	仮設間仕切り	A種 H=2.9	3.5	m			
	仮設片開きフラッシュ戸	ラワン合板 900×2000	1.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.1	地業						
	砂地業	土間下 t=30	0.2	m3			
	砕石地業	土間下 t=100 再生材	0.6	m3			
	防湿シート	土間下 ポリエチレンフィルムt=0.15	5.6	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.2	鉄筋						
	異形鉄筋	SD295A D13(小口)	0.09	t			
	鉄筋加工組立		0.09	t			
	鉄筋運搬費		0.09	t			
	あと施工アンカー	差し筋アンカーD13 横向打	68	箇所			
	スクラップ控除	ヘビーH2	0.002	t			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.3	コンクリート						
	普通コンクリート	Fc=24+3N S=15	0.7	m3			
	コンクリート打設手間	土間スラブコン ポンプ打ち	0.7	m3			
	ポンプ圧送		1.0	式			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	防水改修工事						
	シーリング	SR-1 10×10	25.7	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	建具改修工事						
	内LSD-1 鋼製片引きハンガードア(壁収納)	W1010×H2000	1.0	箇所			
	内WD-1 木製両 開きフラッシュ戸	W1600×H2000	1.0	箇所			
	内WD-2 木製片開きフラッシュ戸	W850×H1950	2.0	箇所			
	型板ガラス	t=4	0.4	m2			
	ガラス周囲シーリング	SR-1 5×5	9.0	m			
	ガラス清掃	両面	0.4	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.1	床						
	モルタル 金ゴテ		10.8	m2			
	塩ビ床シート	t=2 消臭・抗菌性	10.8	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.2	巾木・壁						
	多目的トイレ 不燃メラミン化粧板	t=3 ボード下地	21.8	m2			
	多目的トイレ 耐水せっこうボード	準不燃 t=12.5 突き付け工法	21.8	m2			
	倉庫・廊下 シナ合板	t=5.5	17.9	m2			
	軽量鉄骨間仕切り壁下地	65型 @300	7.8	m2			
	軽量鉄骨間仕切り開口補強	65型 三方枠	2.0	箇所			
	多目的トイレ SUS巾木	H100	9.4	m			
	倉庫 塩ビ製巾木	H100	3.6	m			
	廊下 木製巾木	H100	2.4	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.3	天井						
	化粧石膏ボード	t9.5	10.8	m2			
	廻り縁	塩ビ製 コの字型	20	m			
	天井点検口	450×450 アルミ額縁	1.0	箇所			
	軽量鉄骨天井開口補強	450×450	1.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5.4	その他						
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L1000	1.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L1170	1.0	箇所			
	ライニング面台	メラミンポストフォーム t=20 W120 L1450	1.0	箇所			
	ドアシートサイン1	塩ビシート貼	1.0	箇所			
	木製建具枠(内WD-1)	ゴム集成材 t=25 1600x2000	1.0	箇所			
	木製建具枠(内WD-2)	ゴム集成材 t=25 850x1950	2.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	塗装改修工事						
	木枠・巾木・掃除用具掛け SOP塗り	糸幅300以下 木部B種 素地ごしらえ共	17.5	m			
	SD SOP塗り	鋼製建具面 B種(枠共)	6.3	m2			
	SD 錆止め塗り	鉄製建具面 A種(枠共)	6.3	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.1	床 撤去						
	土間コンクリート撤去	t=120	5.6	m2			
	砕石撤去	t=100	5.6	m2			
	コンクリートカッター入れ		9.6	m			
	ビニル床シート撤去	t=2.0 下地モルタル共	10.8	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.2	巾木・壁 撤去						
	便所・倉庫 塩ビ製巾木撤去	H100	12.7	m			
	廊下 木製巾木撤去	H100	2.9	m			
	便所 化粧FK	t=5 耐水石膏ボード t=9.5下地	16.0	m2			
	便所・倉庫 シナ合板(SOP)	t=5.5 木胴縁共	18.2	m2			
	LGS65撤去	@300	8.5	m2			
	LGS100撤去	@300	7.5	m2			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.3	天井 撤去						
	化粧石膏ボード撤去	t=9.0	10.8	m2			
	廻り縁	塩ビ製	20.8	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7.4	その他 撤去						
	面台撤去	SUS	6.2	m			
	軽量鉄骨ドア 片引き撤去	1050x2000	1.0	箇所			
	木製ドア 両開き撤去	木枠共 800x2000	1.0	箇所			
	木製三方枠撤去	930x2000	2.0	箇所			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8	発生材積込・運搬						
	積込・運搬	コンクリートがら(有筋)	0.7	m3			
	積込・運搬	コンクリートがら(無筋)	0.3	m3			
	積込・運搬	廃プラスチック類	0.03	m3			
	積込・運搬	ボード類	0.4	m3			
	積込・運搬	混合材	0.07	m3			
	積込・運搬	木くず	0.3	m3			
	積込・運搬	スチールくず	112	kg			
	積込・運搬	ステンレスくず	40	kg			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	発生材処分						
	発生材処分	コンクリートがら(有筋)	18.1	m3			
	発生材処分	コンクリートがら(無筋)	24.7	m3			
	発生材処分	アスファルト混合物	0.3	m3			
	発生材処分	廃プラスチック類	0.2	m3			
	発生材処分	陶磁器・ガラスくず	5.5	m3			
	発生材処分	ボード類	0.4	m3			
	発生材処分	ボード類(アスベスト含有)	2.7	m3			
	発生材処分	木くず	1.4	m3			
	発生材処分	混合材	7.3	m3			
	発生材処分	ステンレスくず	89.4	kg			
	発生材処分	アルミくず	42.8	kg			
	発生材処分	スチールくず	1,049	kg			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
E	電気設備工事						
(1)	本館	a 一般便所(1階職員便所・2階便所)	1.0	式			
		c その他工事(更衣室天井改修)	1.0	式			
					(a+c)		
(2)	北舎	a 一般便所(1～3階便所)	1.0	式			
(3)	中舎	a 一般便所(2・3階便所)	1.0	式			
		c その他工事(1階天井改修)	1.0	式			
					(a+c)		
(4)	南舎	a 一般便所(2階便所)	1.0	式			
		b 多目的トイレ	1.0	式			
		c その他工事(1階天井・外部用便所・通路)	1.0	式			
					(a+b+c)		
(5)	屋内運動場	c その他工事(多目的トイレ)	1.0	式			
	計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯(照明)設備						
	メタルモール	A型	4.0	m			
	メタルモール	B型	4.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2C 管内	4.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2C 隠蔽	108.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3C 管内	8.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3C 隠蔽	8.0	m			
	メタルモール	A型 コーナーボックス	4.0	個			
	メタルモール	B型 コーナーボックス	4.0	個			
	メタルモール	A型 スイッチボックス 1個用	4.0	個			
	メタルモール	B型 スイッチボックス 1個用	4.0	個			
	照明器具 A		8.0	個			
	照明器具 E		13.0	個			
	照明器具 F		8.0	個			
	センサー切替スイッチ	2回路用	4.0	個			
	天井埋込人感センサー	親機	4.0	個			
	天井埋込人感センサー	子機 換気連動	4.0	個			

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	天井埋込人感センサー	子機	5.0	個			
	コンセント	2P15A×1	4.0	個			
	撤去 照明器具 a401	FL40×1 直付	6.0	個			
	撤去 照明器具 b151	FL15W×1 直付	2.0	個			
	撤去 照明器具 c60	IL60W ダウンライト	2.0	個			
	撤去 スイッチ	1P15A×1	2.0	個			
	撤去 スイッチ	1P15A×2	2.0	個			
	撤去 コンセント	2P15A×1	2.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯(コンセント)設備						
	メタルモール	A型	34.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3C 管内	34.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3C 隠蔽	58.0	m			
	メタルモール	A型 コーナーボックス	16.0	個			
	メタルモール	A型 スイッチボックス 1個用	23.0	個			
	コンセント	2P15A×1 E極・接地端子付	18.0	個			
	開閉器	ELCB2P50/20	5.0	個			
	撤去 コンセント	2P15A ×1 接地端子付	2.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
3	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	混合	0.37	m3			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯(照明)設備						
	取外し再取付 照明器具 bLED	FL40×2 直付	4.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	自動火災報知設備						
	取外し再取付 差動式スポット型感知器		3.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯(照明)設備						
	メタルモール	A型	4.0	m			
	メタルモール	B型	4.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2C 管内	6.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2C 隠蔽	77.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3C 管内	12.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3C 隠蔽	12.0	m			
	メタルモール	A型 コーナーボックス	6.0	個			
	メタルモール	B型 コーナーボックス	6.0	個			
	メタルモール	A型 スイッチボックス 1個用	6.0	個			
	メタルモール	B型 スイッチボックス 1個用	6.0	個			
	照明器具 A		9.0	個			
	照明器具 E		15.0	個			
	照明器具 F		6.0	個			
	センサー切替スイッチ	2回路用	6.0	個			
	天井埋込人感センサー	親機	6.0	個			
	天井埋込人感センサー	子機 換気連動	6.0	個			

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	天井埋込人感センサー	子機	6.0	個			
	コンセント	2P15A×1	6.0	個			
	撤去 照明器具 d201	FL20W×1 直付	12.0	個			
	撤去 スイッチ	1P15A×2	6.0	個			
	撤去 コンセント	2P15A×1	6.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯(コンセント)設備						
	メタルモール	A型	33.0	m			
	メタルモール	B型	3.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3C 管内	39.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3C 隠蔽	214.0	m			
	メタルモール	A型 コーナーボックス	18.0	個			
	メタルモール	B型 コーナーボックス	3.0	個			
	メタルモール	A型 スイッチボックス 1個用	18.0	個			
	コンセント	2P15A×1 E極・接地端子付	15.0	個			
	開閉器	ELCB2P50/20	6.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
3	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	混合	0.34	m3			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯(コンセント)設備						
	メタルモール	A型	54.0	m			
	メタルモール	B型	2.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3C 管内	62.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3C 隠蔽	158.0	m			
	メタルモール	A型 コーナーボックス	28.0	個			
	メタルモール	B型 コーナーボックス	2.0	個			
	メタルモール	A型 1個用スイッチボックス	38.0	個			
	コンセント	2P15A×1 E極・接地端子付	26.0	個			
	開閉器	ELCB2P50/20	8.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
3	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	混合	0.40	m3			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯(照明)設備						
	取外し再取付 照明器具 cLED	ダウンライト	6.0	個			
	取外し再取付 照明器具 dLED	ダウンライト	8.0	個			
	取外し再取付 天井埋込人感センサー		8.0	個			
	計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯(照明)設備						
	電線管	(PF28) 隠蔽	2.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2C 隠蔽	51.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3C 管内	8.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3C 隠蔽	8.0	m			
	メタルモール	B型 コーナーボックス	2.0	個			
	メタルモール	B型 スイッチボックス 1個用	2.0	個			
	照明器具 A		2.0	個			
	照明器具 C		2.0	個			
	照明器具 E		8.0	個			
	照明器具 F		6.0	個			
	センサー切替スイッチ	2回路用	4.0	個			
	天井埋込人感センサー	親機 換気連動	2.0	個			
	天井埋込人感センサー	親機	2.0	個			
	天井埋込人感センサー	子機 換気連動	2.0	個			
	天井埋込人感センサー	子機	3.0	個			
	コンセント	2P15A×1	2.0	個			

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去 照明器具 a401	FL40W×1 直付	2.0	個			
	撤去 スイッチ	1P15A×2	2.0	個			
	撤去 コンセント	2P15A×1	2.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯(コンセント)設備						
	電線管	(PF22) 隠蔽	9.0	m			
	メタルモール	A型	21.0	m			
	メタルモール	B型	1.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3C 管内	33.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3C 隠蔽	42.0	m			
	アウトレットボックス	中型四角浅型 44×102	4.0	個			
	メタルモール	A型 コーナーボックス	11.0	個			
	メタルモール	B型 コーナーボックス	1.0	個			
	メタルモール	A型 スイッチボックス 1個用	13.0	個			
	コンセント	2P15A×1 E極・接地端子付	14.0	個			
	開閉器	ELCB2P50/20	3.0	個			
	計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
3	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	混合	0.10	m3			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯(照明)設備						
	電線管	(PF28) 隠蔽	1.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2C 隠蔽	3.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3C 管内	2.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3C 隠蔽	2.0	m			
	アウトレットボックス	中型四角浅型 44×102	2.0	個			
	照明器具 D		1.0	個			
	センサー切替スイッチ	2回路用	1.0	個			
	天井埋込人感センサー	親機 換気連動	1.0	個			
	計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯(コンセント)設備						
	電線管	(PF22) 隠蔽	10.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3c 管内	10.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3c 隠蔽	8.0	m			
	アウトレットボックス	中型四角浅型 44×102	3.0	個			
	コンセント	2P15A×1 E極・接地端子付き	3.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	弱電設備						
	電線管	(PF22) 隠蔽	3.0	m			
	ケーブル	EM-AE1.2-2c 管内	3.0	m			
	ケーブル	EM-AE1.2-2c 隠蔽	3.0	m			
	アウトレットボックス	中型四角浅型 44×102	2.0	個			
	呼出釦	引き紐付き	1.0	個			
	埋込型表示器	1窓	1.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯(幹線)設備						
	電線管	(E31) 露出	10.0	m			
	電線管	(PF28) 隠蔽	2.0	m			
	ケーブル	EM-CE8sq-3c PF管内	2.0	m			
	ケーブル	EM-CE8sq-3c 管内	10.0	m			
	ケーブル	EM-CE8sq-3c 隠蔽	2.0	m			
	電線	EM-IE5.5 PF管内	2.0	m			
	電線	EM-IE5.5 管内	10.0	m			
	電線	EM-IE5.5 隠蔽	2.0	m			
	プルボックス	□200×150	3.0	個			
	電灯分電盤	L-1	1.0	面			
	開閉器	MCCB3P50/30	1.0	個			
	計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯(照明)設備						
	電線管	(PF22) 隠蔽	1.0	m			
	電線管	(PF16) 隠蔽	1.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2c PF管内	1.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2c 隠蔽	13.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3c PF管内	1.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3c 隠蔽	1.0	m			
	アウトレットボックス	中型四角浅型 44×102	1.0	個			
	照明器具 F		2.0	個			
	センサー切替スイッチ	1回路用	1.0	個			
	天井埋込人感センサー	親機	1.0	個			
	取外し再取付 照明器具bLED	FL40×2 直付	4.0	個			
	取外し再取付 照明器具cLED	ダウンライト	4.0	個			
	取外し再取付 照明器具dLED	ダウンライト	8.0	個			
	取外し再取付 天井埋込人感センサー	親機	2.0	個			
	取外し再取付 天井埋込人感センサー	子機	2.0	個			
	取外し再取付 天井埋込人感センサー	子機 換気連動	2.0	個			

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	電灯(コンセント)設備						
	電線管	(PF22) 隠蔽	3.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3c 管内	3.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3c 隠蔽	1.0	m			
	アウトレットボックス	中型四角浅型 44×102	1.0	個			
	コンセント	2P15A×2	1.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯(照明)設備						
	電線管	(PF22) 隠蔽	1.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2c 隠蔽	6.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3c PF管内	2.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1.6-3c 隠蔽	4.0	m			
	アウトレットボックス	中型四角浅型 44×102	1.0	個			
	照明器具 E		1.0	個			
	センサー切替スイッチ	2回路用	1.0	個			
	取外し再取付 aLED	ダウンライト	3.0	個			
	取外し再取付 天井埋込人感センサー	親機 換気連動	1.0	個			
	撤去 センサー切替スイッチ	1回路用	1.0	個			
	計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯(コンセント)設備						
	電線管	(PF22) 隠蔽	3.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3c 管内	3.0	m			
	ケーブル	EM-EEF2.0-3c 隠蔽	20.0	m			
	アウトレットボックス	中型四角浅型 44×102	1.0	個			
	コンセント	2P15A×1 E極・接地端子付	3.0	個			
	開閉器	ELCB2P50/20	1.0	個			
	撤去 コンセント	2P15A×1 E極・接地端子付	1.0	個			
	撤去 コンセント	2P15A×2	1.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	弱電設備						
	メタルモール	A型	2.0	m			
	ケーブル	EM-AE1.2-2c 管内	2.0	m			
	ケーブル	EM-AE1.2-2c 隠蔽	4.0	m			
	メタルモール	A型 コーナーボックス	1.0	個			
	メタルモール	A型 スイッチボックス 1個用	1.0	個			
	呼出釦	引き紐つき	1.0	個			
	埋込型表示器	1窓	1.0	個			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	混合	0.10	m3			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	発生材処分						
	(本館 一般便所)						
	発生材処分費	混合	0.37	m3			
	(北舎 一般便所)						
	発生材処分費	混合	0.34	m3			
	(中舎 一般便所)						
	発生材処分費	混合	0.40	m3			
	(南舎 一般便所)						
	発生材処分費	混合	0.10	m3			
	(屋内運動場 その他)						
	発生材処分費	混合	0.10	m3			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
M	機械設備工事						
(1-1)	本館	a 一般便所(1階職員便所・2階便所)	1.0	式			
(2-1)	北舎	a 一般便所(1～3階便所)	1.0	式			
(3-1)	中舎	a 一般便所(2・3階便所)	1.0	式			
(3-2)	中舎	c その他工事(1階天井改修)	1.0	式			
					(a+c)		
(4-1)	南舎	a 一般便所(2階便所)	1.0	式			
(4-2)	南舎	b 多目的トイレ	1.0	式			
(4-3)	南舎	c その他工事(1階天井・外部用便所・通路)	1.0	式			
					(a+b+c)		
(5)	屋内運動場	c その他工事(多目的トイレ)	1.0	式			
	計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	換気設備						
	FW-2 一般換気扇	電気式シャッター式 250φ×690m ³ /h FD付ウェザーカバー	4.0	台			
	機器据付費		1.0	式			別紙明細 NO.1
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.2
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	衛生器具設備						
	C-2 大便器2	床置床排水節水Ⅱ形 暖房便座 紙巻器	7.0	組			
	C-3 大便器3	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 温水洗浄便座 紙巻器	3.0	組			
	U-1 小便器	壁掛式低リップ形 自動洗浄 1φ100V	6.0	組			
	L-2 はめ込み洗面器	アンダーカウンター式 自動単水栓	2.0	組			
	SK-1 掃除流し	20mm送り座付横水栓	3.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	4.0	組			
	TR-3 小便器用手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	2.0	組			
	M-1 化粧鏡	350×800	2.0	枚			
	T-1 化粧棚	樹脂製 450L	2.0	個			
	自動水栓	壁付単水栓	6.0	個			
	水石けん入れ	壁付 0.35L	6.0	個			
	衛生器具据付費		1.0	式			別紙明細 NO.3
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.4
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
5	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	金属くず	2.3	ton			
	積込・運搬費	保温材	0.4	m ³			
	積込・運搬費	陶器類	3.3	m ³			
	積込・運搬費	混合類	0.1	m ³			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	換気設備						
	FW-1 一般換気扇	電気式シャッター式 250φ×690m ³ /h	6.0	台			
	機器据付費	室外機取外し再取付含む	1.0	式			別紙明細 NO.1
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.2
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	衛生器具設備						
	C-1 大便器1	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 暖房便座 紙巻器	9.0	組			
	U-1 小便器	壁掛式低リップ形 自動洗浄 1φ100V	3.0	組			
	L-1 壁掛式手洗器	アンダーカウンター式 自動単水栓	6.0	組			
	SK-1 掃除流し	20mm送り座付横水栓	3.0	組			
	SK-2 多目的流し	13mmレバー式横水栓	3.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ	6.0	組			
	TR-3 小便器用手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ	3.0	組			
	M-1 化粧鏡	350×800	6.0	枚			
	T-1 化粧棚	樹脂製 450L	9.0	個			
	衛生器具据付費		1.0	式			別紙明細 NO.3
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.4
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	給水設備						
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 20A	34.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 25A	8.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 40A	4.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 50A	12.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FVB 65A	4.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FVB 80A	5.0	m			
	給水管 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 HIVP 20A	5.0	m			
	給水管 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 HIVP 25A	4.0	m			
	給水管 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 HIVP 40A	2.0	m			
	給水管 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 HIVP 50A	1.0	m			
	給水管 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 HIVP 75A	3.0	m			
	弁類	仕切弁 GV(コア) 20A	3.0	個			
	弁類	仕切弁 GV(コア) 50A	3.0	個			
	保温工事		1.0	式			別紙明細 NO.5
	－ 次項へ続く －						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.6
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.7
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.8
	土工事		1.0	式			別紙明細 NO.9
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.10
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	排水通気設備						
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 50A	2.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 75A	2.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 100A	5.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 125A	6.0	m			
	雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 40A	3.0	m			
	雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 65A	6.0	m			
	雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 75A	6.0	m			
	雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 100A	2.0	m			
	通気管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 40A	2.0	m			
	通気管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 50A	4.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 100A	6.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 125A	5.0	m			
	雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 65A	3.0	m			
	雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 80A	6.0	m			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 100A	3.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 50A	3.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	5.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	25.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 125A	7.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 40A	7.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 50A	6.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 65A	4.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	6.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	9.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 40A	1.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 50A	15.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	17.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	4.0	m			
	排水金物	COA 50A	4.0	個			
	排水金物	COA 65A	1.0	個			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	排水金物	COA 80A	4.0	個			
	排水金物	COA 100A	5.0	個			
	排水金物	COA 125A	1.0	個			
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.11
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.12
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.13
	土工事		1.0	式			別紙明細 NO.14
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.15
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	消火設備						
	消火管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	15.0	m			
	消火管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-VS 50A	4.0	m			
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.16
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.17
	土工事		1.0	式			別紙明細 NO.18
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.19
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	金属くず	3.5	ton			
	積込・運搬費	保温材	0.4	m ³			
	積込・運搬費	陶器・ガラス類	3.8	m ³			
	積込・運搬費	混合類	0.1	m ³			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	換気設備						
	FW-1 一般換気扇	電気式シャッター式 250φ×690m ³ /h	4.0	台			
	機器据付費		1.0	式			別紙明細 NO.1
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.2
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	衛生器具設備						
	C-1 大便器1	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 暖房便座 紙巻器	18.0	組			
	U-1 小便器	壁掛式低リップ形 自動洗浄 1φ100V	12.0	組			
	L-1 壁掛式手洗器	アンダーカウンター式 自動単水栓	8.0	組			
	SK-1 掃除流し	20mm送り座付横水栓	4.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ	4.0	組			
	TR-3 小便器用手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ	2.0	組			
	衛生器具据付費		1.0	式			別紙明細 NO.3
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.4
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	給水設備						
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 20A	44.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 25A	50.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 40A	14.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 50A	8.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FVB 65A	21.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FVB 125A	9.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FVB 150A	4.0	m			
	弁類	パタフライ弁 BV(ナイロンライニング) 65A	2.0	個			
	保温工事		1.0	式			別紙明細 NO.5
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.6
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.7
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.8
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.9
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
4	排水通気設備						
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 50A	16.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	32.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	42.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 125A	9.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 40A	12.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 65A	20.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	12.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	9.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 40A	8.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 50A	30.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 65A	7.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	15.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	4.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 125A	4.0	m			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	排水金物	COA 65A	4.0	個			
	排水金物	COA 80A	6.0	個			
	排水金物	COA 100A	10.0	個			
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.10
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.11
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.12
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.13
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	消火設備						
	消火管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	26.0	m			
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.14
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.15
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.16
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	金属くず	5.0	ton			
	積込・運搬費	保温材	1.1	m ³			
	積込・運搬費	陶器・ガラス類	5.6	m ³			
	積込・運搬費	混合類	0.1	m ³			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	給水設備						
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	屋内一般 SGP-FVB 80A	1.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	屋内一般 SGP-FVB 100A	1.0	m			
	排水管 硬質ポリ塩化ビニル管	屋内一般 VP 50A	1.0	m			
	弁類	バタフライ弁 BV(ナイロンライニング) 80A	2.0	個			
	弁類	バタフライ弁 BV(ナイロンライニング) 100A	2.0	個			
	弁類	GV 50A 5K	1.0	個			
	保温工事		1.0	式			別紙明細 NO.1
	既設管切断接続		1.0	式			別紙明細 NO.2
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.3
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	金属くず	0.03	ton			
	積込・運搬費	保温材	0.034	m ³			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	換気設備						
	FW-1 一般換気扇	電気式シャッター式 250φ×690m ³ /h	2.0	台			
	FV-1 天井埋込換気扇	低騒音形(サニタリー用) 100φ×150m ³ /h×80Pa	2.0	台			
	VC-1 ベントキャップ	ステンレス製 深型 150φ	1.0	個			
	機器据付費		1.0	式			別紙明細 NO.1
	スパイラルダクト(低圧)	100φ	4.0	m			
	スパイラルダクト(低圧)	150φ	2.0	m			
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.2
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.3
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	衛生器具設備						
	C-1 大便器1	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 暖房便座 紙巻器	6.0	組			
	C-2* 大便器2	床置壁排水節水Ⅱ形 暖房便座 紙巻器	2.0	組			
	U-1 小便器	壁掛式低リップ形 自動洗浄 1φ100V	4.0	組			
	L-1 壁掛式手洗器	アンダーカウンター式 自動単水栓	6.0	組			
	SK-1 掃除流し	20mm送り座付横水栓	1.0	組			
	SK-2 多目的流し	13mmレバー式横水栓	1.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	4.0	組			
	TR-3 小便器用手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	2.0	組			
	M-1 化粧鏡	350×800	2.0	枚			
	衛生器具据付費		1.0	式			別紙明細 NO.4
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.5
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	給水設備						
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 20A	23.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 25A	15.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 40A	7.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 50A	11.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	屋外架空 SGP-VB 25A	1.0	m			
	弁類	仕切弁 GV(コア) 50A	1.0	個			
	保温工事		1.0	式			別紙明細 NO.6
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.7
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.8
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.9
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.10
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
4	排水通気設備						
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 40A	1.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 50A	7.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 65A	1.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	12.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	26.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 40A	5.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 65A	2.0	m			
	雑排水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	16.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 40A	5.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 50A	9.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 65A	13.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	4.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	4.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	屋外架空 VP 100A	1.0	m			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 100A	3.0	m			
	排水金物	COA 80A	5.0	個			
	排水金物	COA 100A	9.0	個			
	プラスチック製インバート樹	90L 100×200 塩ビ蓋	1.0	組			
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.11
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.12
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.13
	土工事		1.0	式			別紙明細 NO.14
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.15
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	金属くず	1.9	ton			
	積込・運搬費	保温材	0.2	m ³			
	積込・運搬費	陶器・ガラス類	2.1	m ³			
	積込・運搬費	混合類	0.1	m ³			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	換気設備						
	FV-1 天井埋込換気扇	低騒音形(サニタリー用) 100φ×150m ³ /h×80Pa	1.0	台			
	VC-1 ヘントキャップ	ステンレス製 深型 150φ	1.0	台			
	機器据付費		1.0	式			別紙明細 NO.1
	スパイラルダクト(低圧)	100φ	1.0	m			
	スパイラルダクト(低圧)	150φ	4.0	m			
	保温工事		1.0	式			別紙明細 NO.2
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.3
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.4
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	衛生器具設備						
	C-4* 大便器4	床置壁排水節水Ⅱ形 温水洗浄便座 紙巻器 背もたれ	1.0	組			
	L-1 壁掛式手洗器	アンダーカウンター式 自動単水栓	1.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	1.0	組			
	TR-2 はね上げ手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	1.0	組			
	M-2 化粧鏡	350×1100	1.0	枚			
	衛生器具据付費		1.0	式			別紙明細 NO.5
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	給水設備						
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 20A	4.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	屋内一般 SGP-VB 25A	1.0	m			
	保温工事		1.0	式			別紙明細 NO.6
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.7
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.8
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	排水通気設備						
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 40A	1.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	2.0	m			
	污水管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	1.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 75A	4.0	m			
	通気管 耐火二層管	機械室・便所 FDP(VP) 100A	1.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	屋内一般 VP 75A	1.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	屋内一般 VP 100A	1.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 75A	2.0	m			
	污水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 100A	2.0	m			
	排水金物	COA 80A	1.0	個			
	排水金物	COA 100A	1.0	個			
	通気金物	VC 100A	1.0	個			
	プラスチック製インハート柵	90L 100×200 塩ビ蓋	1.0	組			
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.9
	－ 次項へ続く －						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.10
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.11
	土工事		1.0	式			別紙明細 NO.12
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	給水設備						
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-VB 25A	4.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	屋内一般 SGP-VB 25A	5.0	m			
	給水管 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 HIVP 20A	2.0	m			
	給水管 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 HIVP 25A	10.0	m			
	弁類	仕切弁 GV(コア) 20A	1.0	個			
	弁類	仕切弁 GV(コア) 25A	2.0	個			
	弁柵	VC-P	2.0	組			
	保温工事		1.0	式			別紙明細 NO.1
	あと施工アンカー		1.0	式			別紙明細 NO.2
	研り工事		1.0	式			別紙明細 NO.3
	土工事		1.0	式			別紙明細 NO.4
	埋設標示杭		1.0	式			別紙明細 NO.5
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	排水設備						
	雨水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 100A	4.0	m			
	雨水管 硬質ポリ塩化ビニル管	地中配管 VP 150A	4.0	m			
	既設管接続	樹脂管150A	1.0	式			別紙明細 NO.6
	雨水柵撤去		1.0	式			別紙明細 NO.7
	既設インハート柵蓋取替	塩ビ蓋 200φ	1.0	か所			別紙明細 NO.8
	雨水柵改修	グレーチング蓋	2.0	か所			
	土工事		1.0	式			別紙明細 NO.9
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	衛生器具設備						
	C-4 大便器4	床置床排水節水Ⅱ形 温水洗浄便座 紙巻器 背もたれ	1.0	組			
	L-1 壁掛式手洗器	アンダーカウンター式 自動単水栓	1.0	組			
	SK-3 オストメイトパック	壁掛式壁排水汚物流し ロータンク式 電気温水器 紙巻器等	1.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ	1.0	組			
	TR-2 はね上げ手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ	1.0	組			
	BS-1 ベビーシート	収納式	1.0	組			
	BC-1 ベビーチェア	平面設置型	1.0	組			
	FB-1 フイティングボード	収納式	1.0	組			
	M-2 化粧鏡	350×1100	1.0	枚			
	衛生器具据付費		1.0	式			別紙明細 NO.1
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.2
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	給水設備						
	給水管 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 HIVP 20A	5.0	m			
	保温工事		1.0	式			別紙明細 NO.3
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.4
	土工事		1.0	式			別紙明細 NO.5
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.6
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	排水通気設備						
	汚水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 40A	1.0	m			
	汚水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 50A	1.0	m			
	汚水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 75A	3.0	m			
	汚水管 硬質ポリ塩化ビニル管	機械室・便所 VP 100A	1.0	m			
	排水金物	COA 80A	1.0	個			
	排水金物	COA 100A	1.0	個			
	排水金物	掃兼ドレン50A	1.0	個			
	既設管接続費		1.0	式			別紙明細 NO.7
	土工事		1.0	式			別紙明細 NO.8
	撤去工事		1.0	式			別紙明細 NO.9
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	発生材積込・運搬						
	積込・運搬費	金属くず	0.1	ton			
	積込・運搬費	陶器・ガラス類	0.1	m ³			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	(中舎 一般)						
	発生材処分費	金属くず	5.0	ton			
	発生材処分費	保温材	1.1	m ³			
	発生材処分費	陶器・ガラス類	5.6	m ³			
	発生材処分費	混合類	0.1	m ³			
	(屋内運動場 多目的)						
	発生材処分費	金属くず	0.1	ton			
	発生材処分費	陶器・ガラス類	0.1	m ³			
	小計						
	改め計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	衛生器具据付費						別紙明細 NO.3
	C-2 大便器2	床置床排水節水Ⅱ形 暖房便座 紙巻器	7.0	組			
	C-3 大便器3	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 温水洗浄便座 紙巻器	3.0	組			
	U-1 小便器	壁掛式低リップ形 自動洗浄 1φ100V	6.0	組			
	L-2 はめ込み洗面器	アンダーカウンター式 自動単水栓	2.0	組			
	SK-1 掃除流し	20mm送り座付横水栓	3.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	4.0	組			
	TR-3 小便器用手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	2.0	組			
	M-1 化粧鏡	350×800	2.0	枚			
	T-1 化粧棚	樹脂製 450L	2.0	個			
	自動水栓	壁付単水栓	6.0	個			
	水石けん入れ	壁付 0.35L	6.0	個			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.4
	和風便器	ロータンク式	10.0	組			
	洋風便器	ロータンク式	1.0	組			
	小便器	床排水形	7.0	組			
	はめ込み洗面器	水栓	2.0	組			
	化粧鏡	350×450	8.0	枚			
	横水栓		6.0	個			
	掃除流し		3.0	組			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既設管接続費						別紙明細 NO.8
	配管工	鋼管類 保温有り 20A 1箇所	0.30	人			
	保温工	鋼管類 保温有り 20A 1箇所	0.02	人			
	配管工	鋼管類 保温有り 65A 1箇所	0.72	人			
	保温工	鋼管類 保温有り 65A 1箇所	0.03	人			
	その他		0.20	乗率			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	土工事						別紙明細 NO.9
	根切り	人力	2.15	m ³			
	山砂		1.09	m ³			
	埋戻し	人力	1.06	m ³			
	残土処分	人力 敷均し	1.09	m ³			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.10
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 20A	31.2	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 25A	12.1	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 40A	9.2	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 50A	16.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FPB 65A	4.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PD 20A	8.4	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PD 25A	1.1	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PD 40A	0.6	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PD 50A	0.3	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 20A	31.2	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 25A	12.1	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 40A	9.2	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 50A	16.0	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 65A	4.0	m			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	研り工事						別紙明細 NO.12
	機械研り	貫通口径 100mm コンクリート厚さ 120mm～150mm	6.0	箇所			
	機械研り	貫通口径 125mm コンクリート厚さ 120mm～150mm	12.0	箇所			
	機械研り	貫通口径 150mm コンクリート厚さ 120mm～150mm	4.0	箇所			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既設管接続費						別紙明細 NO.13
	配管工	鋼管類 保温無し 50A 1箇所	0.48	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 80A 3箇所	2.55	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 100A 3箇所	2.97	人			
	その他		0.20	乗率			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.15
	污水管 排水用鋳鉄管	機械室・便所 CIP 100A	37.0	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	13.7	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 80A	14.8	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 100A	8.6	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	17.2	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 80A	18.6	m			
	污水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 50A	4.4	m			
	污水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 75A	16.7	m			
	雑排水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 40A	1.8	m			
	雑排水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 65A	2.7	m			
	污水管 排水用鋳鉄管	地中配管 CIP 100A	3.0	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	地中配管 SGP-白 80A	1.5	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	地中配管 SGP-白 100A	1.4	m			
	排水金物	COA 50A	1.0	個			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	機器据付費						別紙明細 NO.1
	エアコン室外機(再取付)	冷房能力 12.5kw	1.0	台			
		冷媒ガス再充填含む					
	既製コンクリートベース	450L	2.0	個			
	一般換気扇	250φ	6.0	台			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	衛生器具据付費						別紙明細 NO.3
	C-1 大便器1	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 暖房便座 紙巻器	9.0	組			
	U-1 小便器	壁掛式低リップ形 自動洗浄 1φ100V	3.0	組			
	L-1 壁掛式手洗器	アンダーカウンター式 自動単水栓	6.0	組			
	SK-1 掃除流し	20mm送り座付横水栓	3.0	組			
	SK-2 多目的流し	13mmレバー式横水栓	3.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	6.0	組			
	TR-3 小便器用手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	3.0	組			
	M-1 化粧鏡	350×800	6.0	枚			
	T-1 化粧棚	樹脂製 450L	9.0	個			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.4
	和風便器	洗淨弁式	9.0	組			
	小便器	床排水形	6.0	組			
	掃除流し		6.0	組			
	洗面器	水栓	6.0	組			
	化粧鏡	350×450	6.0	枚			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	保温工事						別紙明細 NO.5
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 20A	33.9	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 25A	7.8	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 40A	3.8	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 50A	12.2	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 65A	4.0	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 80A	4.6	m			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既設管接続費						別紙明細 NO.8
	配管工	鋼管類 保温有り 20A 2箇所	0.60	人			
	保温工	鋼管類 保温有り 20A 2箇所	0.04	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 20A 1箇所	0.30	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 80A 1箇所	0.85	人			
	その他		0.20	乗率			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	土工事						別紙明細 NO.9
	根切り	人力	2.17	m ³			
	山砂		1.08	m ³			
	埋戻し	人力	1.09	m ³			
	残土処分	人力 敷均し	1.08	m ³			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.10
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 20A	34.2	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 25A	4.8	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 32A	2.2	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 50A	14.2	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FPB 65A	4.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FPB 80A	4.6	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PD 20A	5.7	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PD 25A	2.9	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PD 40A	1.1	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PD 50A	4.1	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FPD 80A	2.5	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 20A	34.2	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 25A	4.8	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 32A	2.2	m			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既設管接続費						別紙明細 NO.13
	配管工	鋼管類 保温無し 100A 1箇所	0.99	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 125A 2箇所	2.32	人			
	その他		0.20	乗率			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.15
	污水管 排水用鋳鉄管	機械室・便所 CIP 100A	22.2	m			
	污水管 排水用鋳鉄管	機械室・便所 CIP 125A	12.4	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 80A	10.8	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 100A	10.6	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 40A	5.2	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	18.5	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 80A	16.6	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 100A	4.0	m			
	污水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 50A	8.6	m			
	污水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 75A	10.2	m			
	雑排水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 40A	7.0	m			
	雑排水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 50A	29.4	m			
	雑排水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 65A	9.8	m			
	污水管 排水用鋳鉄管	地中配管 CIP 100A	6.2	m			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.19
	消火管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	18.4	m			
	根切り	人力	1.39	m ³			
	埋戻し	人力	1.39	m ³			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.4
	和風便器	洗淨弁式	16.0	組			
	洋風便器	ロータンク式	4.0	組			
	小便器	床排水形	12.0	組			
	洗面器	水栓	8.0	組			
	化粧鏡	350×450	8.0	枚			
	掃除流し		4.0	組			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	保温工事						別紙明細 NO.5
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 20A	43.6	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 25A	49.6	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 40A	13.6	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 50A	7.8	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 65A	21.2	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 125A	8.6	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 150A	4.0	m			
	弁類	給水管 天井内・PS ポリスチレンフォームカバー 65A	2.0	個			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既設管接続費						別紙明細 NO.8
	配管工	鋼管類 保温有り 65A 4箇所	2.88	人			
	保温工	鋼管類 保温有り 65A 4箇所	0.12	人			
	配管工	鋼管類 保温有り 125A 1箇所	1.16	人			
	保温工	鋼管類 保温有り 125A 1箇所	0.06	人			
	配管工	鋼管類 保温有り 150A 1箇所	1.52	人			
	保温工	鋼管類 保温有り 150A 1箇所	0.07	人			
	その他		0.20	乗率			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.9
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 20A	36.4	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 25A	54.0	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 40A	7.8	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 50A	8.8	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FPB 65A	20.2	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FPB 125A	8.6	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-FPB 150A	4.0	m			
	弁類	仕切弁 GV 65A	2.0	個			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 20A	36.4	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 25A	54.0	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 40A	7.8	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 50A	8.8	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 65A	20.2	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 125A	8.6	m			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既設管接続費						別紙明細 NO.12
	配管工	鋼管類 保温無し 65A 1箇所	0.72	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 80A 2箇所	1.70	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 100A 1箇所	0.99	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 125A 2箇所	2.32	人			
	その他		0.20	乗率			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.13
	污水管 排水用鋳鉄管	機械室・便所 CIP 75A	10.6	m			
	污水管 排水用鋳鉄管	機械室・便所 CIP 100A	44.0	m			
	污水管 排水用鋳鉄管	機械室・便所 CIP 125A	8.6	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	6.0	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 65A	16.4	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 80A	10.2	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 100A	8.6	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	38.8	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 65A	6.4	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 80A	14.8	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 100A	4.0	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 125A	4.0	m			
	污水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 50A	13.2	m			
	污水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 75A	21.8	m			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	衛生器具据付費						別紙明細 NO.4
	C-1 大便器1	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 暖房便座 紙巻器	6.0	組			
	C-2 大便器2	床置壁排水節水Ⅱ形 暖房便座 紙巻器	2.0	組			
	U-1 小便器	壁掛式低リップ形 自動洗浄 1φ100V	4.0	組			
	L-1 壁掛式手洗器	自動単水栓	6.0	組			
	SK-1 掃除流し	20mm送り座付横水栓	1.0	組			
	SK-2 多目的流し	13mmレバー式横水栓	1.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	4.0	組			
	TR-3 小便器用手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ°	2.0	組			
	M-1 化粧鏡	350×800	2.0	枚			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.5
	和風便器	洗淨弁式	5.0	組			
	洋風便器	ロータンク式	2.0	組			
	小便器	床排水形	4.0	組			
	洗面器	水栓	4.0	組			
	化粧鏡	350×450	4.0	枚			
	掃除流し		2.0	組			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	保温工事						別紙明細 NO.6
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 20A	22.7	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 25A	14.8	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 40A	7.3	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 50A	11.1	m			
	グラスウール	給水管 屋外露出 ステンレス鋼板 25A	0.2	m			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.10
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 20A	20.9	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 25A	11.5	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 40A	5.6	m			
	給水管 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	機械室・便所 SGP-PB 50A	8.7	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 20A	20.9	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 25A	11.5	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 40A	5.6	m			
	グラスウール	給水管 天井内・PS アルミガラスクロス化粧保温筒 50A	8.7	m			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既設管接続費						別紙明細 NO.13
	配管工	鋼管類 保温無し 65A 1箇所	0.72	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 80A 1箇所	0.85	人			
	配管工	鋼管類 保温無し 100A 4箇所	3.96	人			
	その他		0.20	乗率			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	撤去工事						別紙明細 NO.15
	污水管 排水用鑄鉄管	機械室・便所 CIP 75A	2.9	m			
	污水管 排水用鑄鉄管	機械室・便所 CIP 100A	15.1	m			
	污水管 排水用鑄鉄管	機械室・便所 CIP 125A	4.6	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	7.1	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 65A	1.7	m			
	雑排水管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 80A	16.7	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 40A	1.8	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 50A	12.4	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 65A	13.0	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 80A	4.0	m			
	通気管 配管用炭素鋼鋼管	機械室・便所 SGP-白 100A	4.0	m			
	污水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 50A	4.4	m			
	污水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 75A	8.2	m			
	雑排水管 排水用鉛管	機械室・便所 LP 40A	5.0	m			
	— 次項へ続く —						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	土工事						別紙明細 NO.4
	根切り	人力	1.70	m ³			
	山砂		0.85	m ³			
	埋戻し	人力	0.85	m ³			
	残土処分	人力	0.85	m ³			
	埋設標示シート		10.00	m			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	衛生器具据付費						別紙明細 NO.1
	C-4 大便器4	床置床排水節水Ⅱ形 温水洗浄便座 紙巻器 背もたれ	1.0	組			
	L-1 壁掛式手洗器	自動単水栓	1.0	組			
	SK-3 オストメイトパック	壁掛式壁排水汚物流し ロータンク式 電気温水器 紙巻器等	1.0	組			
	TR-1 L形手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ	1.0	組			
	TR-2 はね上げ手すり	ステンレス製 34φ 被覆樹脂タイプ	1.0	組			
	BS-1 ベビースーツ	収納式	1.0	組			
	BS-2 ベビークチェア	平面設置型	1.0	組			
	FB-1 フイティングボード	収納式	1.0	組			
	M-2 化粧鏡	350×1100	1.0	枚			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	土工事						別紙明細 NO.5
	根切り	人力	0.64	m ³			
	山砂		0.32	m ³			
	埋戻し	人力	0.32	m ³			
	残土処分	人力	0.32	m ³			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既設管接続費						別紙明細 NO.7
	配管工	樹脂管 保温無し 75A 2箇所	0.34	人			
	配管工	樹脂管 保温無し 100A 1箇所	0.18	人			
	その他		0.20	乗率			
	小計						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	(積上げによる共通仮設費)						
	仮囲い	成形鋼板 H=2.0	103	m			
	クロスゲート	H=1.8 W=3.0	5.0	箇所			
	クロスゲート	H=1.8 W=6.0	2.0	箇所			
	交通誘導員	A種 6人程度	1.0	式			
	仮設トイレ	水洗タイプ 4ヶ月 仮設配管共	3.0	棟			
	SUS手洗い	基本料 全槽L600 蛇口1ヶ所	2.0	台			
		リース料(4ヶ月)×2台	120	日			
	仮設床組み		25.8	m ²			
	仮設屋根	単管小屋 4ヶ月	25.8	m ²			
	ラフタークレーン	25t オペレーター付き	1.0	日			
	車止め撤去・新設	基礎共	1.0	箇所			
	小計						
	改め計						

<p>① 共通事項</p> <p>③ 軽微な変更等</p> <p>④ 事故防止策</p> <p>⑤ 工事着手前協議</p> <p>⑥ 県産材の利用</p> <p>⑦ 用語の読み替え</p> <p>⑧ その他</p> <p>⑨ 仮設工事</p> <p>⑩ 既存部分の養生</p> <p>⑪ 仮設間仕切</p> <p>⑫ 監督職員事務所</p> <p>⑬ 工事用水</p> <p>⑭ 工事電力</p> <p>⑮ 確認済の表示</p> <p>⑯ イメージアップ</p> <p>⑰ 建設現場環境改善対象工事</p>	<p>現場の納まり、取り合い等の関係による協議の中で、形状寸法の軽微な変更は、監督員の指示による。なお、この場合請負金額の変更は行わない。</p> <p>安全施設の使用・設置</p> <p>安全施設の使用・設置は関係法令等を遵守するほか次のとおり講じなければならない。</p> <p>1) 原則、昇降用梯子で作業しないこと。ただし、やむを得ず作業する場合、本作業用、補助用の2丁掛としなければならない。</p> <p>2) 墜落制止用器具は一連の作業において親綱の架け替え等が生じる場合、本作業用、補助用の2丁掛としなければならない。</p> <p>定期安全訓練・研修等</p> <p>受注者は、工事着手後、作業員全員の参加により月当たり、半日以上時間を割当て、次の各号から実施する内容を選択し、定期的に関連する研修・訓練等を実施しなければならない。</p> <p>さらに、工事内容や現場状況に応じて、過去の事故事例集（下記URL参照）の活用により、工事現場で予想される事故防止対策を必ず実施すること。</p> <p>1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育</p> <p>2) 当該工事内容等の周知徹底</p> <p>3) 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底</p> <p>4) 当該工事における災害対策訓練</p> <p>5) その他、安全・訓練等として必要な事項</p> <p>https://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kendo/gijutsu-kanri/11656/jikoireishuu.html</p> <p>受注者は工事請負契約後直ちに設計図書を照査し、受注者及び発注者側が現場状況を把握の上、設計と現場との整合性及び問題点を整理した後に、工事着手協議を発注者側の発議により開催するものとする。なお、立会者は発注者側が指定する。</p> <p>「公共施設県産材利用推進方針」（岐阜県）に基づいて県産材利用促進に取り組む。</p> <p>「日本工業規格」を「日本産業規格」に読み替える。</p> <p>「改正工業標準化法（平成16年6月9日公布 法律第95号）」、「工業標準化法の一部を改正する法律（平成16年6月9日公布 法律95号）」、「改正工業標準化法（平成16年6月）をそれぞれ「産業標準化法」に読み替える。</p> <p>適用日を令和元年7月1日とする。</p> <p>ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について</p> <p>1) ディーゼルエンジンを動力とする車両には、JIS規格の軽油を使用すること。</p> <p>2) ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には協力すること。</p>																																				
	<p>① 騒音・粉じん等対策 (2.1.3)</p> <p>・防音パネル ・防音シート</p> <p>防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・足場全面</p> <p>② 粉じん飛散防止対策（仮設間仕切り）</p> <p>② 足場等 (2.2.1)(表2.2.1)</p> <p>「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同おける2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</p> <p>外部足場 ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲）</p> <p>○設置しない</p> <p>防護シート ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲）</p> <p>○設置しない</p> <p>内部足場 ○設置する（※脚立、足場板等） ・設置しない</p> <p>材料、撤去材等の運搬方法</p> <p>種類（A種・B種・C種・D種・E種）</p> <p>C種：利用可能なエレベーター（）</p> <p>D種：利用可能な階段（昇降用足場、その他監督員との協議による）</p> <p>③ 既存部分の養生 (2.3.1)</p> <p>既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。</p> <p>④ 仮設間仕切 (2.3.2)(表2.3.1)</p> <p>1) 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・図示</p> <p>2) 仮設間仕切りの種別と材質等</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>仕上げ(厚さmm)</th> <th>塗装</th> <th>充填</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>○せつこボード(9.5mm)</td> <td>○なし</td> <td>グラスウール厚さ()mm</td> </tr> <tr> <td>○B種</td> <td>・支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材</td> <td>○なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>・合板(9.0mm)</td> <td>○なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材</td> <td>○なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・防火シート</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>3) 仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>仕上げ</th> <th>塗装</th> <th>設置箇所</th> </tr> <tr> <td>※木製</td> <td>※合板張り程度</td> <td>○なし</td> <td>○図示</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>○なし</td> <td>○図示</td> </tr> </table>	種別	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填	・A種	○せつこボード(9.5mm)	○なし	グラスウール厚さ()mm	○B種	・支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	○なし		・C種	・合板(9.0mm)	○なし			・支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材	○なし			・防火シート			材質	仕上げ	塗装	設置箇所	※木製	※合板張り程度	○なし	○図示	・	・	○なし	○図示
	種別	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填																																	
	・A種	○せつこボード(9.5mm)	○なし	グラスウール厚さ()mm																																	
	○B種	・支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	○なし																																		
	・C種	・合板(9.0mm)	○なし																																		
		・支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材	○なし																																		
		・防火シート																																			
	材質	仕上げ	塗装	設置箇所																																	
	※木製	※合板張り程度	○なし	○図示																																	
・	・	○なし	○図示																																		
<p>5 監督職員事務所 (2.4.1)</p> <p>・構内既存建物の一部を使用する。</p> <p>・構内に新設する。</p> <p>規模(m2程度) ・10 ・20 ※35 ・65 ・100</p>																																					
<p>6 工事用水</p> <p>構内既存の施設 ※利用できる（※有償 ・無償）</p> <p>・利用できない</p>																																					
<p>7 工事電力</p> <p>構内既存の施設 ・利用できない</p> <p>※利用できる（※有償 ・無償）</p>																																					
<p>8 確認済の表示</p> <p>建築基準法第89条に基づく「確認があった旨」の表示をする。</p> <p>※適用する ・適用しない</p>																																					
<p>9 イメージアップ</p> <p>工事概要及びイメージパースを印刷した看板を 箇所設置する。</p> <p>なお、内容、設置位置については監督員と協議する。</p>																																					
<p>10 建設現場環境改善対象工事</p> <p>・担い手確保のための建設現場環境改善対象工事</p> <p>「岐阜県都市建設部公共建築課発注の建設現場環境改善モデル工事実施要領」に基づき、「快適トイレ」を設置すること。</p>																																					

<p>③ 防水改修工事</p> <p>1 一般事項</p> <p>2 既存防水の処理</p> <p>3 既存下地の処理</p> <p>4 アスファルト防水</p>	<p>防水工事は、専門業者の責任施工とする。</p> <p>受注者は、防水材料製作所及び防水施工者と連名で年限保証する。</p> <p>なお、防水の保証年限は、10年とする。</p> <p>既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 (3.2.3~6)</p> <p>・行う（ ・M4AS ・M4AS1 ・M4C ・M4D1 ・L4X ）</p> <p>既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ※図示 (3.2.6)</p> <p>屋根保護防水 防水層の種類 (表3.1.1)(表3.3.1~6)</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> <tr> <td>・P2A</td> <td>・A-1 ※A-2 ・A-3</td> <td>図示</td> <td></td> <td>※ポリエチレンフィルム 厚さ ・0.15mm以上</td> <td>※乾式保護材 ・コンクリート ・れんが ・れんが ・れんが</td> </tr> <tr> <td>・PIB</td> <td>・B-1 ※B-2 ・B-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・P2A1</td> <td>・A1-1 ・A1-2 ・A1-3</td> <td></td> <td>(種類) JIS A 9521に基づく押出法 ポリスチレンフォーム断熱材 3種bA（スキム層付き） (厚さmm)</td> <td>※フラットヤーン クロス 70g/m2程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・PIB1 ・TIB1</td> <td>・B1-1 ※B1-2 ・B1-3</td> <td></td> <td>・25 ・50</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>乾式保護材</p> <p>・産業系パネルⅠ類（寒冷地仕様）厚さ()mm 幅()mm</p> <p>・産業系パネルⅡ類（一般地仕様）厚さ()mm 幅()mm</p> <p>・産業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの</p> <p>・金属複合板 厚さ()mm 幅()mm</p> <p>・金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したものの</p> <p>屋根露出防水 防水層の種類 (表3.1.1)(表3.3.2~5)</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> <th>高日射反射率防水の適用</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・M4C</td> <td>・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4</td> <td>図示</td> <td></td> <td>・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・M3D ・POD</td> <td>・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4</td> <td></td> <td></td> <td>・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・POD1 ・M3D1 ・M4D1</td> <td>・D1-1 ※D1-2 ・M4D1</td> <td></td> <td>改修標準仕様書3.3.2(9)(種類) (厚さmm)</td> <td>・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> </table> <p>屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定</p> <p>設置数量 ・個</p> <p>屋根露出防水絶縁断熱工法の場合、ルーフトレンドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示</p> <p>〔S〕：高日射反射率防水を示し、近赤外線における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。〔G〕</p> <p>屋内防水 (3.1.4)(3.3.2~5)(表3.3.1.1)(表3.3.10)</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>保護層</th> </tr> <tr> <td>・PIE</td> <td>・E-1</td> <td></td> <td>・設ける</td> </tr> <tr> <td>・P2E</td> <td>・E-2</td> <td></td> <td>・設ける</td> </tr> </table> <p>・E-1の工程3を行う部位（※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位）</p> <p>押え金物の材質、形状及び寸法</p> <p>※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度</p> <p>屋根排水溝 ・図示</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護	・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3	図示		※ポリエチレンフィルム 厚さ ・0.15mm以上	※乾式保護材 ・コンクリート ・れんが ・れんが ・れんが	・PIB	・B-1 ※B-2 ・B-3					・P2A1	・A1-1 ・A1-2 ・A1-3		(種類) JIS A 9521に基づく押出法 ポリスチレンフォーム断熱材 3種bA（スキム層付き） (厚さmm)	※フラットヤーン クロス 70g/m2程度		・PIB1 ・TIB1	・B1-1 ※B1-2 ・B1-3		・25 ・50			工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	高日射反射率防水の適用	備考	・M4C	・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4	図示		・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による	※有 ※無		・M3D ・POD	・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4			・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1 ※D1-2 ・M4D1		改修標準仕様書3.3.2(9)(種類) (厚さmm)	・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	工法	種別	施工箇所	保護層	・PIE	・E-1		・設ける	・P2E	・E-2		・設ける																																																				
	工法	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																																																																					
	・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3	図示		※ポリエチレンフィルム 厚さ ・0.15mm以上	※乾式保護材 ・コンクリート ・れんが ・れんが ・れんが																																																																																																																					
	・PIB	・B-1 ※B-2 ・B-3																																																																																																																									
	・P2A1	・A1-1 ・A1-2 ・A1-3		(種類) JIS A 9521に基づく押出法 ポリスチレンフォーム断熱材 3種bA（スキム層付き） (厚さmm)	※フラットヤーン クロス 70g/m2程度																																																																																																																						
	・PIB1 ・TIB1	・B1-1 ※B1-2 ・B1-3		・25 ・50																																																																																																																							
	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	高日射反射率防水の適用	備考																																																																																																																				
	・M4C	・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4	図示		・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による	※有 ※無																																																																																																																					
	・M3D ・POD	・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4			・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1 ※D1-2 ・M4D1		改修標準仕様書3.3.2(9)(種類) (厚さmm)	・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																				
工法	種別	施工箇所	保護層																																																																																																																								
・PIE	・E-1		・設ける																																																																																																																								
・P2E	・E-2		・設ける																																																																																																																								
<p>5 改質アスファルト防水</p> <p>防水層の種類 (表3.1.1)(表3.4.1~3)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反射率防水の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M4AS</td> <td>・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2</td> <td rowspan="2">図示</td> <td rowspan="2"></td> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M3AS</td> <td>・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1</td> <td>・AS1-T1 ・AS1-J1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>改修標準仕様書3.4.2(3)(7)(種類) (厚さmm)</td> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> </table> <p>屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類、設置数量</p> <p>種類 ※改質アスファルトシートの製造所の指定</p> <p>設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定</p> <p>個</p> <p>屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿用シート（ ・設置する ・設置しない）</p> <p>押え金物の材質、形状及び寸法</p> <p>※アルミニウム製 L-30×15×2.0(mm)程度</p> <p>〔S〕：高日射反射率防水を示し、近赤外線における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。〔G〕</p> <p>防水層の種類 (表3.1.1)(表3.5.1~2)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反射率防水の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・POS ・S4S</td> <td>・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3</td> <td rowspan="2">図示</td> <td rowspan="2"></td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S3S</td> <td>・S-F1 ・S-F2</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M4S</td> <td>・S-M1 ・S-M2 ・S-M3</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1</td> <td>・SI-F1 ・SI-F2</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>改修標準仕様書3.5.2(3)(14)(a)(種類) (厚さmm)</td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・SI-M1 ・SI-M2</td> <td></td> <td></td> <td>・25 ・50</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>分 類 ※非歩行 ・軽歩行</p> <p>〔S〕：高日射反射率防水を示し、近赤外線における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。〔G〕</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施工計画書として提出する。</p> <p>機械的固定方法に使用するピンの長さについては、監督職員立会いのもとピンの引き抜き試験（1箇所/200㎡）を行い、協議の上決定する。</p> <p>・S-M2の場合で立上りが接着工法の場合</p> <p>立上り面のシート厚さ（※1.5mm）</p> <p>・S1-M1及びS1-M2の場合における防湿用フィルム</p> <p>・設置する ・設置しない</p> <p>屋内防水 防水層の種類 (表3.1.1)(表3.5.1~2)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">保護層</th> </tr> <tr> <th>平場のモルタル塗り</th> <th>立上り部の</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S-C1</td> <td rowspan="2">図示</td> <td>塗り厚さ</td> <td>保護モルタル塗厚</td> </tr> <tr> <td>・床塗り工法 ・下地モルタル塗り</td> <td>※7mm以下</td> </tr> </table> <p>床塗りの場合の床の目地</p> <p>目地割り（※2㎡程度 最大目地間隔3m程度）</p> <p>目地の種類（※押し目地）</p> <p>絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート</p> <p>固定金具の材質及び寸法形状</p> <p>※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの片面若しくは両面に樹脂を積層加工した鋼板</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様</p> <p>設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様</p> <p>個</p> <p>接着工法の目地処理</p> <p>プレキャストコンクリート下地（ ・ ）</p> <p>・行う（ ・図示 ・ ） ・行わない</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考	種類	使用量	・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2	図示		・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無		・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1 ・AS1-J1			改修標準仕様書3.4.2(3)(7)(種類) (厚さmm)	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考	種類	使用量	・POS ・S4S	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3	図示		・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S3S	・S-F1 ・S-F2			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・M4S	・S-M1 ・S-M2 ・S-M3			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・SI-F1 ・SI-F2			改修標準仕様書3.5.2(3)(14)(a)(種類) (厚さmm)	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない		・SI-M1 ・SI-M2			・25 ・50			種別	施工箇所	保護層		平場のモルタル塗り	立上り部の	・S-C1	図示	塗り厚さ	保護モルタル塗厚	・床塗り工法 ・下地モルタル塗り	※7mm以下
工法					種別	施工箇所			断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用			備考																																																																																																												
	種類	使用量																																																																																																																									
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2	図示		・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無																																																																																																																					
	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による			※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																					
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による			※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																					
・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1 ・AS1-J1			改修標準仕様書3.4.2(3)(7)(種類) (厚さmm)	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による			※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																					
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考																																																																																																																				
				種類	使用量																																																																																																																						
・POS ・S4S	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3	図示		・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・ルーフィングシートの製造所の仕様による			※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																					
・S3S	・S-F1 ・S-F2			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・ルーフィングシートの製造所の仕様による			※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																					
・M4S	・S-M1 ・S-M2 ・S-M3			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・ルーフィングシートの製造所の仕様による			※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																					
・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・SI-F1 ・SI-F2			改修標準仕様書3.5.2(3)(14)(a)(種類) (厚さmm)	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・ルーフィングシートの製造所の仕様による			※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																					
	・SI-M1 ・SI-M2			・25 ・50																																																																																																																							
種別	施工箇所	保護層																																																																																																																									
		平場のモルタル塗り	立上り部の																																																																																																																								
・S-C1	図示	塗り厚さ	保護モルタル塗厚																																																																																																																								
		・床塗り工法 ・下地モルタル塗り	※7mm以下																																																																																																																								
<p>6 合成高分子系ルーフィングシート防水</p> <p>防水層の種類 (表3.1.1)(表3.5.1~2)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反射率防水の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・POS ・S4S</td> <td>・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3</td> <td rowspan="2">図示</td> <td rowspan="2"></td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S3S</td> <td>・S-F1 ・S-F2</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M4S</td> <td>・S-M1 ・S-M2 ・S-M3</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1</td> <td>・SI-F1 ・SI-F2</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>改修標準仕様書3.5.2(3)(14)(a)(種類) (厚さmm)</td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・SI-M1 ・SI-M2</td> <td></td> <td></td> <td>・25 ・50</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>分 類 ※非歩行 ・軽歩行</p> <p>〔S〕：高日射反射率防水を示し、近赤外線における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。〔G〕</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施工計画書として提出する。</p> <p>機械的固定方法に使用するピンの長さについては、監督職員立会いのもとピンの引き抜き試験（1箇所/200㎡）を行い、協議の上決定する。</p> <p>・S-M2の場合で立上りが接着工法の場合</p> <p>立上り面のシート厚さ（※1.5mm）</p> <p>・S1-M1及びS1-M2の場合における防湿用フィルム</p> <p>・設置する ・設置しない</p> <p>屋内防水 防水層の種類 (表3.1.1)(表3.5.1~2)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">保護層</th> </tr> <tr> <th>平場のモルタル塗り</th> <th>立上り部の</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S-C1</td> <td rowspan="2">図示</td> <td>塗り厚さ</td> <td>保護モルタル塗厚</td> </tr> <tr> <td>・床塗り工法 ・下地モルタル塗り</td> <td>※7mm以下</td> </tr> </table> <p>床塗りの場合の床の目地</p> <p>目地割り（※2㎡程度 最大目地間隔3m程度）</p> <p>目地の種類（※押し目地）</p> <p>絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート</p> <p>固定金具の材質及び寸法形状</p> <p>※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの片面若しくは両面に樹脂を積層加工した鋼板</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様</p> <p>設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様</p> <p>個</p> <p>接着工法の目地処理</p> <p>プレキャストコンクリート下地（ ・ ）</p> <p>・行う（ ・図示 ・ ） ・行わない</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考	種類	使用量	・POS ・S4S	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3	図示		・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・S3S	・S-F1 ・S-F2			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・M4S	・S-M1 ・S-M2 ・S-M3			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・SI-F1 ・SI-F2			改修標準仕様書3.5.2(3)(14)(a)(種類) (厚さmm)	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない		・SI-M1 ・SI-M2			・25 ・50			種別	施工箇所	保護層		平場のモルタル塗り	立上り部の	・S-C1	図示	塗り厚さ	保護モルタル塗厚	・床塗り工法 ・下地モルタル塗り	※7mm以下																																														
工法					種別	施工箇所			断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用			備考																																																																																																												
	種類	使用量																																																																																																																									
・POS ・S4S	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3	図示		・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・ルーフィングシートの製造所の仕様による			※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																					
・S3S	・S-F1 ・S-F2			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・ルーフィングシートの製造所の仕様による			※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																					
・M4S	・S-M1 ・S-M2 ・S-M3			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・ルーフィングシートの製造所の仕様による			※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																					
・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・SI-F1 ・SI-F2			改修標準仕様書3.5.2(3)(14)(a)(種類) (厚さmm)	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																				
	・ルーフィングシートの製造所の仕様による			※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																					
	・SI-M1 ・SI-M2			・25 ・50																																																																																																																							
種別	施工箇所	保護層																																																																																																																									
		平場のモルタル塗り	立上り部の																																																																																																																								
・S-C1	図示	塗り厚さ	保護モルタル塗厚																																																																																																																								
		・床塗り工法 ・下地モルタル塗り	※7mm以下																																																																																																																								
<p>7 塗膜防水 (表3.1.1)(表3.6.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上塗料</th> <th>高日射反射率防水の適用</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・POX</td> <td>※X-1 ・X-2</td> <td>図示</td> <td>・製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・L4X</td> <td>・X-1 ※X-2</td> <td></td> <td>・製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> </table> <p>ウレタンゴム系塗膜防水X-1（絶縁工法）の脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>種類 ※主材料の製造所の仕様</p> <p>設置数量 ※主材料の製造所の仕様</p> <p>個</p> <p>〔S〕：高日射反射率防水を示し、近赤外線における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。〔G〕</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>各工程数及び各工程の使用量</th> <th>保護層</th> </tr> <tr> <td>・PIY</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td>※主材料の製造所の仕様による</td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・P2Y</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td>※主材料の製造所の仕様による</td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> </table> <p>シーリング (表3.1.1)(表3.7.2~8)</p> <p>シーリング改修工法の種類</p> <p>○シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法</p> <p>・拡幅シーリング再充填工法</p> <p>・ブリッジ工法</p> <p>ポンドプレーカー張り ・適用する ・適用しない</p> <p>エッジング材張り ・適用する ・適用しない</p> <p>シーリング材の種類、施工箇所</p> <p>下表以外は、改修標準仕様書 表3.7.11による。(表3.7.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類（記号）</th> </tr> <tr> <td>・器具廻り</td> <td>・MS-2</td> </tr> <tr> <td>・打継・ひび割れ誘発・ALC目地</td> <td>・PU-2</td> </tr> </table> <p>シーリング材の目地寸法</p> <p>※改修標準仕様書3.7.3(1)(7)~(9)による</p> <p>シーリング材の接着性試験</p> <p>※簡易接着性試験 ・引張接着性試験</p> <p>といその他の材種</p> <p>・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・ルーフトレンドレン</p> <p>ルーフトレンドレンの材種その他 (表3.8.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材種</th> <th>張掛け幅</th> </tr> <tr> <td>・ろく屋根用（ ・縦型 ・横型）</td> <td></td> <td>・100mm以上 ・50mm以上</td> </tr> <tr> <td>・バルコニー用</td> <td></td> <td>・100mm以上 ・50mm以上</td> </tr> <tr> <td>・バルコニー中継用</td> <td></td> <td>・100mm以上 ・50mm以上</td> </tr> </table> <p>とい受金物及び足金物の材種、形状及び取付け間隔</p> <p>※標準仕様書 表3.8.2により溶融亜鉛メッキを行ったもの</p> <p>多雪地域の軒どい取付間隔 ・適用する</p> <p>ロックウール保温筒及びビーズポリエチレンフォーム保温筒のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※規制対象外</p> <p>既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ※図示</p> <p>鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書 表3.8.4による</p> <p>(表3.9.1)(3.9.2、3)</p> <p>種類 ・オープン形式（ ・押出250形 ・押出300形 ・押出350形）</p> <p>・押出175形</p> <p>・板材折曲げ形（ ・オープン形式 ・シール形式）</p> <p>本体幅（ ）mm 板厚（ ※2.0mm ・ mm）</p> <p>表面処理 種別 ・AB-1種 ※BB-1種 ・BB-2種</p> <p>着色 ・ステンカラー ・フロンズ ・ブラック系</p> <p>既存笠木等の撤去 ・行う（範囲 ・図示 ・ ）</p> <p>・行わない</p> <p>下地補修の工法 ※図示</p> <p>板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示</p> <p>笠木の固定金具の工法等</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力の ○1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>[13.2.2、3][表13.2.1~3]</p>	工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反射率防水の適用	備考	・POX	※X-1 ・X-2	図示	・製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・L4X	・X-1 ※X-2		・製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	工法	種別	施工箇所	各工程数及び各工程の使用量	保護層	・PIY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない	・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない	施工箇所	シーリング材の種類（記号）	・器具廻り	・MS-2	・打継・ひび割れ誘発・ALC目地	・PU-2	種別	材種	張掛け幅	・ろく屋根用（ ・縦型 ・横型）		・100mm以上 ・50mm以上	・バルコニー用		・100mm以上 ・50mm以上	・バルコニー中継用		・100mm以上 ・50mm以上																																																																								
工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反射率防水の適用	備考																																																																																																																						
・POX	※X-1 ・X-2	図示	・製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																						
・L4X	・X-1 ※X-2		・製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																						
工法	種別	施工箇所	各工程数及び各工程の使用量	保護層																																																																																																																							
・PIY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない																																																																																																																							
・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない																																																																																																																							
施工箇所	シーリング材の種類（記号）																																																																																																																										
・器具廻り	・MS-2																																																																																																																										
・打継・ひび割れ誘発・ALC目地	・PU-2																																																																																																																										
種別	材種	張掛け幅																																																																																																																									
・ろく屋根用（ ・縦型 ・横型）		・100mm以上 ・50mm以上																																																																																																																									
・バルコニー用		・100mm以上 ・50mm以上																																																																																																																									
・バルコニー中継用		・100mm以上 ・50mm以上																																																																																																																									
<p>10 アルミニウム製笠木 (表3.9.1)(3.9.2、3)</p> <p>種類 ・オープン形式（ ・押出250形 ・押出300形 ・押出350形）</p> <p>・押出175形</p> <p>・板材折曲げ形（ ・オープン形式 ・シール形式）</p> <p>本体幅（ ）mm 板厚（ ※2.0mm ・ mm）</p> <p>表面処理 種別 ・AB-1種 ※BB-1種 ・BB-2種</p> <p>着色 ・ステンカラー ・フロンズ ・ブラック系</p> <p>既存笠木等の撤去 ・行う（範囲 ・図示 ・ ）</p> <p>・行わない</p> <p>下地補修の工法 ※図示</p> <p>板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示</p> <p>笠木の固定金具の工法等</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力の ○1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>[13.2.2、3][表13.2.1~3]</p>																																																																																																																											
<p>11 長尺金属板葺</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>板及びコイルの種類</th> <th>塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>屋根葺形式</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※JIS G 3322の屋根用コイル</td> <td></td> <td></td> <td>・心木なし瓦葺葺 ・立平葺 ・端掛葺 ・横葺</td> </tr> </table> <p>下葺材料</p> <p>・アスファルトルーフィング 940</p> <p>・改質アスファルトルーフィング下葺材</p> <p>・一般タイプ ・複層材タイプ ・粘着層付タイプ</p> <p>工法 建築基準法に基づき定まる（ ・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>止め ・設置する（施工箇所 ・図示 ・ ）</p>	施工箇所	板及びコイルの種類	塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	厚さ(mm)	屋根葺形式		※JIS G 3322の屋根用コイル			・心木なし瓦葺葺 ・立平葺 ・端掛葺 ・横葺																																																																																																																	
施工箇所	板及びコイルの種類	塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	厚さ(mm)	屋根葺形式																																																																																																																							
	※JIS G 3322の屋根用コイル			・心木なし瓦葺葺 ・立平葺 ・端掛葺 ・横葺																																																																																																																							

<p>③ 防水改修工事</p> <p>7 塗膜防水</p> <p>8 シーリング</p> <p>9 とい</p> <p>10 アルミニウム製笠木</p> <p>11 長尺金属板葺</p>	<p>入隅部の増張り</p> <p>プレキャストコンクリート部材（種別S-F1、SI-F1の場合）</p> <p>・行う（ ・図示 ・ ） ・行わない</p> <p>機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>(表3.1.1)(表3.6.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上塗料</th> <th>高日射反射率防水の適用</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・POX</td> <td>※X-1 ・X-2</td> <td>図示</td> <td>・製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・L4X</td> <td>・X-1 ※X-2</td> <td></td> <td>・製造所の仕様による</td> <td>※有 ・無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> </table> <p>ウレタンゴム系塗膜防水X-1（絶縁工法）の脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>種類 ※主材料の製造所の仕様</p> <p>設置数量 ※主材料の製造所の仕様</p> <p>個</p> <p>〔S〕：高日射反射率防水を示し、近赤外線における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。〔G〕</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>各工程数及び各工程の使用量</th> <th>保護層</th> </tr> <tr> <td>・PIY</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td>※主材料の製造所の仕様による</td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・P2Y</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td>※主材料の製造所の仕様による</td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> </table> <p>シーリング (表3.1.1)(表3.7.2~8)</p> <p>シーリング改修工法の種類</p> <p>○シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法</p> <p>・拡幅シーリング再充填工法</p> <p>・ブリッジ工法</p> <p>ポンドプレーカー張り ・適用する ・適用しない</p> <p>エッジング材張り ・適用する ・適用しない</p> <p>シーリング材の種類、施工箇所</p> <p>下表以外は、改修標準仕様書 表3.7.11による。(表3.7.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類（記号）</th> </tr> <tr> <td>・器具廻り</td> <td>・MS-2</td> </tr> <tr> <td>・打継・ひび割れ誘発・ALC目地</td> <td>・PU-2</td> </tr> </table> <p>シーリング材の目地寸法</p> <p>※改修標準仕様書3.7.3(1)(7)~(9)による</p> <p>シーリング材の接着性試験</p> <p>※簡易接着性試験 ・引張接着性試験</p> <p>といその他の材種</p> <p>・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・ルーフトレンドレン</p> <p>ルーフトレンドレンの材種その他 (表3.8.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材種</th> <th>張掛け幅</th> </tr> <tr> <td>・ろく屋根用（ ・縦型 ・横型）</td> <td></td> <td>・100mm以上 ・50mm以上</td> </tr> <tr> <td>・バルコニー用</td> <td></td> <td>・100mm以上 ・50mm以上</td> </tr> <tr> <td>・バルコニー中継用</td> <td></td> <td>・100mm以上 ・50mm以上</td> </tr> </table> <p>とい受金物及び足金物の材種、形状及び取付け間隔</p> <p>※標準仕様書 表3.8.2により溶融亜鉛メッキを行ったもの</p> <p>多雪地域の軒どい取付間隔 ・適用する</p> <p>ロックウール保温筒及びビーズポリエチレンフォーム保温筒のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※規制対象外</p> <p>既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ※図示</p> <p>鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書 表3.8.4による</p> <p>(表3.9.1)(3.9.2、3)</p> <p>種類 ・オープン形式（ ・押出250形 ・押出300形 ・押出350形）</p> <p>・押出175形</p> <p>・板材折曲げ形（ ・オープン形式 ・シール形式）</p> <p>本体幅（ ）mm 板</p>	工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反射率防水の適用	備考	・POX	※X-1 ・X-2	図示	・製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・L4X	・X-1 ※X-2		・製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない	工法	種別	施工箇所	各工程数及び各工程の使用量	保護層	・PIY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない	・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない	施工箇所	シーリング材の種類（記号）	・器具廻り	・MS-2	・打継・ひび割れ誘発・ALC目地	・PU-2	種別	材種	張掛け幅	・ろく屋根用（ ・縦型 ・横型）		・100mm以上 ・50mm以上	・バルコニー用		・100mm以上 ・50mm以上	・バルコニー中継用		・100mm以上 ・50mm以上
	工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反射率防水の適用	備考																																														
	・POX	※X-1 ・X-2	図示	・製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																														
	・L4X	・X-1 ※X-2		・製造所の仕様による	※有 ・無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																														
	工法	種別	施工箇所	各工程数及び各工程の使用量	保護層																																															
	・PIY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない																																															
	・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない																																															
	施工箇所	シーリング材の種類（記号）																																																		
	・器具廻り	・MS-2																																																		
	・打継・ひび割れ誘発・ALC目地	・PU-2																																																		
種別	材種	張掛け幅																																																		
・ろく屋根用（ ・縦型 ・横型）		・100mm以上 ・50mm以上																																																		
・バルコニー用		・100mm以上 ・50mm以上																																																		
・バルコニー中継用		・100mm以上 ・50mm以上																																																		

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																										
3	12 折板葺	[13.2.2][13.3.2、3][表13.2.1] <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式</th> <th>山高、山ピッチによる区分</th> <th>耐力による区分</th> <th>材料による区分</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>野先面戸板</th> <th>耐火性能</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・重ね形 ・はげ織り形 ・かん合形</td> <td>山高 山ピッチ</td> <td>()種</td> <td>※鋼板製 ・アルミニウム 合金板製</td> <td></td> <td>・有り ・無し</td> <td>・30分 ・無し</td> </tr> </table> <p>材料 板及びコイルの種類 () 塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号 () タイトフレーム にJIS G 3302以外の鋼材を直接外気の影響を受けない屋内で使用する場合の表面処理 標準仕様書表14.2.2による ・E種 ・F種 断熱材 ・有り (種別:) 厚さ(mm):) 防火性能: (時間) ・無し 工法 建築基準法に基づき定まる (・1 ・1.15 ・1.3) の風圧力に対応した工法折板のけらば納め ※けらば包みによる方法</p>	施工箇所	形式	山高、山ピッチによる区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	野先面戸板	耐火性能		・重ね形 ・はげ織り形 ・かん合形	山高 山ピッチ	()種	※鋼板製 ・アルミニウム 合金板製		・有り ・無し	・30分 ・無し	2	3 浮き部改修工法	(4.1.4)(4.2.2)(4.4.4) (4.4.4、10~15) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法の種類</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数(本/m²)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数(箇所/m²)</th> <th rowspan="2">注入量(mL/箇所)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>○アンカーピンニング</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>※注入口付アンカーピンニング</td> <td>※16</td> <td>※16</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・充填工法</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・モルタル塗替え工法</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>狭幅部のアンカーピン及び注入口は幅中央に各々5本/mとする</p> <p>※アンカーピンニング試験方法 引張試験：1箇所/浮き部100㎡かつ4面行うこと 引張強度：1.2N/mm²以上とする</p> <p>アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの</p> <p>注入口付アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm程度</p> <p>充填工法 (4.4.8) ・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>モルタル塗替え工法 (4.4.9)(表4.4.1、2) ・現場調査材料 ・既調査材料 仕上厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示</p>	工法の種類	アンカーピンの本数(本/m ²)		注入口の箇所数(箇所/m ²)		注入量(mL/箇所)	一般部	指定部	一般部	指定部	○アンカーピンニング	※16	※25	—	—	※25	部分エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・アンカーピンニング	※13	※20	※12	※20	※25	全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・アンカーピンニング	※13	※20	※12	※20	※50	全面ポリマーセメントスラリー注入工法	・	・	・	・	・	※注入口付アンカーピンニング	※16	※16	—	—	※25	部分エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※9	※16	※25	全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※9	※16	※50	全面ポリマーセメントスラリー注入工法	・	・	・	・	・	・充填工法	—	—	—	—	—	・モルタル塗替え工法	—	—	—	—	—	4-3	外壁改修(タイル張り仕上げ外壁改修)	4-3 ※アンカーピンニング試験方法 引張試験：1箇所/浮き部100㎡かつ4面行うこと 引張強度：1.2N/mm ² 以上とする																																																															
施工箇所	形式	山高、山ピッチによる区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	野先面戸板	耐火性能																																																																																																																																																																														
	・重ね形 ・はげ織り形 ・かん合形	山高 山ピッチ	()種	※鋼板製 ・アルミニウム 合金板製		・有り ・無し	・30分 ・無し																																																																																																																																																																														
工法の種類	アンカーピンの本数(本/m ²)		注入口の箇所数(箇所/m ²)		注入量(mL/箇所)																																																																																																																																																																																
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																	
○アンカーピンニング	※16	※25	—	—	※25																																																																																																																																																																																
部分エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																
・アンカーピンニング	※13	※20	※12	※20	※25																																																																																																																																																																																
全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																
・アンカーピンニング	※13	※20	※12	※20	※50																																																																																																																																																																																
全面ポリマーセメントスラリー注入工法	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																
※注入口付アンカーピンニング	※16	※16	—	—	※25																																																																																																																																																																																
部分エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※9	※16	※25																																																																																																																																																																																
全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※9	※16	※50																																																																																																																																																																																
全面ポリマーセメントスラリー注入工法	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																
・充填工法	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																
・モルタル塗替え工法	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																
4	1 可とう性エポキシ樹脂	(品質、試験方法) (4.2.2) 建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂 (JIS A 6024) による	4-3	1 外壁改修(タイル張り仕上げ外壁改修)	1 外壁改修(タイル張り仕上げ外壁改修) (4.1.4)(4.2.2)(4.5.2) (4.5.5) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ幅(mm)</th> <th rowspan="2">注入口間隔(mm)</th> <th rowspan="2">注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>・120</td> <td>・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>200~300</td> <td>・120</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・40</td> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>50~100</td> <td>・40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・70</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>100~200</td> <td>・70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>・150~250</td> <td>・130</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>150~250</td> <td>・130</td> </tr> </table> <p>エポキシ樹脂 ※低粘度形(0.5mm未満) ※中粘度形(0.5mm以上) 注入状況の確認方法 ※目視により充填状況を確認する</p> <p>○ウカットシール材充填工法 (4.3.5) ○シーリング材 充填材料の種類 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填 ・行う ・行わない</p> <p>○可とう性エポキシ樹脂 (4.3.6) ○シール工法 ○パテ状エポキシ樹脂 ○可とう性エポキシ樹脂</p> <p>2 欠損部改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.3)(4.3.7) ○充填工法 ○エポキシ樹脂モルタル ○ポリマーセメントモルタル</p>	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130	4-3	1 外壁改修(タイル張り仕上げ外壁改修)	1 外壁改修(タイル張り仕上げ外壁改修) (4.1.4)(4.2.2)(4.5.2) (4.5.5) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ幅(mm)</th> <th rowspan="2">注入口間隔(mm)</th> <th rowspan="2">注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>・120</td> <td>・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>200~300</td> <td>・120</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・40</td> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>50~100</td> <td>・40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・70</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>100~200</td> <td>・70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>・150~250</td> <td>・130</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>150~250</td> <td>・130</td> </tr> </table> <p>エポキシ樹脂 ※低粘度形(0.5mm未満) ※中粘度形(0.5mm以上) 注入状況の確認方法 ※目視により充填状況を確認する</p> <p>・ウカットシール材充填工法 (4.5.6) ・シーリング材 充填材料の種類 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填 ・行う ・行わない</p> <p>・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>2 欠損部改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.3)(4.5.7)(4.5.8) ・タイル部分張替え工法 接着剤の種類 ・ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形成シリコーン樹脂系</p> <p>・タイル張替え工法 (4.5.8) 張替え用材料 ・接着剤 JIS A 5557に基づく一液反応硬化形成シリコーン樹脂系 ・張付けモルタル (現場調査材料 ・既調査モルタル)</p> <p>伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置 ※改修標準仕様書 表4.5.11による 外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整材塗りの接着力試験(表4.5.2) ・行う ・行わない</p> <p>・セメントモルタルによるタイル(セラミックタイル)張り (表4.5.3、4) 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・目荒らし工法(改修標準仕様書4.4.9(3)による) ・タイル張りの工法 ・外装タイル(・密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り) ・外装ユニットタイル(・マスク張り ・モザイクタイル張り) シーリング 改修特記仕様書3章 防水改修工事による</p> <p>・有機系接着剤によるタイル(セラミックタイル)張り (表4.5.5) 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・目荒らし工法(改修標準仕様書4.4.9(3)による) シーリングの種類 打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系 伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコーン系 シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章 防水改修工事による</p> <p>4 目地改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.16) ・目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮調整目地改修工法 伸縮調整目地の位置及び寸法 ・図示 シーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による</p> <p>5 タイルの形状、寸法等 (4.1.4)(4.2.2)(表4.2.3)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法(mm)</th> <th rowspan="2">再生材の適用</th> <th colspan="3">吸水率による区分</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">耐滑り性</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> </tr> <tr> <td>・</td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り ・行う ・行わない 見本焼き ・行う ・行わない</p>	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130	施工箇所	形状寸法(mm)	再生材の適用	吸水率による区分			役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考	I	II	III	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	4-4	外壁改修(塗り仕上げ外壁改修)	4-4 1 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整 (表4.6.2~5) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">処理範囲</th> <th colspan="2">下地面の補修</th> </tr> <tr> <th>サンダー工法</th> <th>高圧水洗工法</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上げ面全体 ・図示</td> <td>※ひび割れ部改修工法</td> <td>※浮き部改修工法</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上げ面全体 ・図示</td> <td>※浮き部改修工法</td> <td>※欠損部改修工法</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離工法</td> <td>※既存仕上げ面全体 ・図示</td> <td>※欠損部改修工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○水洗い工法(15MPa程度)</td> <td>※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離工法の処理範囲以外に既存仕上げ面全体 ・図示</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※下地調整塗材 ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>2 下地調整塗材 (4.6.3、4) ※下地調整塗材 ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>3 仕上塗材仕上げ (4.1.5)(4.2.2)(4.6.5) ※規制対象外 新規仕上塗材の種類 (表4.2.4~6)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">呼び名</th> <th rowspan="2">防火材料</th> <th colspan="2">仕上げの形状及び工法等</th> </tr> <tr> <th>○薄付け仕上塗材</th> <th>○厚付け仕上塗材</th> </tr> <tr> <td>○薄付け仕上塗材</td> <td>・外装薄塗材 S i ・可とう形外装薄塗材 S i</td> <td></td> <td>○砂壁状 ・さざ波状 ・平たん状 ・ゆず肌状(吹付け・ローラー塗り) ・凹凸状(吹付け・こて塗り) ・着色骨材砂壁状(吹付け・こて塗り)</td> <td>○厚付け仕上塗材</td> <td>・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 S i ・外装厚塗材 E</td> <td></td> <td>・吹出し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし 上塗材 ・適用する ・適用しない 吸水性 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>○厚付け仕上塗材</td> <td>・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 S i ・外装厚塗材 E</td> <td></td> <td>・吹出し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし 上塗材 ・適用する ・適用しない 吸水性 ・適用する</td> <td>○複層仕上塗材</td> <td>・複層塗材 C E ・可とう形複層塗材 C E</td> <td></td> <td>・ゆず肌状 ・凸部処理 ○凹凸状</td> </tr> <tr> <td>○複層仕上塗材</td> <td>・複層塗材 C E ・可とう形複層塗材 C E</td> <td></td> <td>・ゆず肌状 ・凸部処理 ○凹凸状</td> <td>○複層塗材 R E</td> <td>・複層塗材 S i ・複層塗材 E</td> <td></td> <td>耐候性 ※耐形数3種</td> </tr> <tr> <td>○可とう形改修用仕上塗材</td> <td>・可とう形改修塗材 R E ・可とう形改修塗材 C E</td> <td></td> <td>・平たん状 ・さざ波状 ・ゆず肌状</td> <td>○防水形複層塗材 C E</td> <td>・防水形複層塗材 E ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S</td> <td></td> <td>溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 外観 ※つやあり ・つやなし ・メタリック</td> </tr> </table> <p>4 マスチック塗材塗り (4.1.5)(4.7.2)(表4.7.1)</p>	工法	処理範囲	下地面の補修		サンダー工法	高圧水洗工法	・サンダー工法	※既存仕上げ面全体 ・図示	※ひび割れ部改修工法	※浮き部改修工法	・高圧水洗工法	※既存仕上げ面全体 ・図示	※浮き部改修工法	※欠損部改修工法	・塗膜はく離工法	※既存仕上げ面全体 ・図示	※欠損部改修工法		○水洗い工法(15MPa程度)	※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離工法の処理範囲以外に既存仕上げ面全体 ・図示			種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等		○薄付け仕上塗材	○厚付け仕上塗材	○薄付け仕上塗材	・外装薄塗材 S i ・可とう形外装薄塗材 S i		○砂壁状 ・さざ波状 ・平たん状 ・ゆず肌状(吹付け・ローラー塗り) ・凹凸状(吹付け・こて塗り) ・着色骨材砂壁状(吹付け・こて塗り)	○厚付け仕上塗材	・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 S i ・外装厚塗材 E		・吹出し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし 上塗材 ・適用する ・適用しない 吸水性 ・適用する	○厚付け仕上塗材	・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 S i ・外装厚塗材 E		・吹出し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし 上塗材 ・適用する ・適用しない 吸水性 ・適用する	○複層仕上塗材	・複層塗材 C E ・可とう形複層塗材 C E		・ゆず肌状 ・凸部処理 ○凹凸状	○複層仕上塗材	・複層塗材 C E ・可とう形複層塗材 C E		・ゆず肌状 ・凸部処理 ○凹凸状	○複層塗材 R E	・複層塗材 S i ・複層塗材 E		耐候性 ※耐形数3種	○可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材 R E ・可とう形改修塗材 C E		・平たん状 ・さざ波状 ・ゆず肌状	○防水形複層塗材 C E	・防水形複層塗材 E ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S		溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 外観 ※つやあり ・つやなし ・メタリック	5	5 目地改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.16) ・目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮調整目地改修工法 伸縮調整目地の位置及び寸法 ・図示 シーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による	5	5 目地改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.16) ・目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮調整目地改修工法 伸縮調整目地の位置及び寸法 ・図示 シーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																																		
				種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																														
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40																																																																																																																																																																														
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130																																																																																																																																																																														
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																																		
				種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																														
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40																																																																																																																																																																														
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130																																																																																																																																																																														
施工箇所	形状寸法(mm)	再生材の適用	吸水率による区分			役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																																																																																																																																																											
			I	II	III																																																																																																																																																																																
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																											
工法	処理範囲	下地面の補修																																																																																																																																																																																			
		サンダー工法	高圧水洗工法																																																																																																																																																																																		
・サンダー工法	※既存仕上げ面全体 ・図示	※ひび割れ部改修工法	※浮き部改修工法																																																																																																																																																																																		
・高圧水洗工法	※既存仕上げ面全体 ・図示	※浮き部改修工法	※欠損部改修工法																																																																																																																																																																																		
・塗膜はく離工法	※既存仕上げ面全体 ・図示	※欠損部改修工法																																																																																																																																																																																			
○水洗い工法(15MPa程度)	※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離工法の処理範囲以外に既存仕上げ面全体 ・図示																																																																																																																																																																																				
種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等																																																																																																																																																																																		
			○薄付け仕上塗材	○厚付け仕上塗材																																																																																																																																																																																	
○薄付け仕上塗材	・外装薄塗材 S i ・可とう形外装薄塗材 S i		○砂壁状 ・さざ波状 ・平たん状 ・ゆず肌状(吹付け・ローラー塗り) ・凹凸状(吹付け・こて塗り) ・着色骨材砂壁状(吹付け・こて塗り)	○厚付け仕上塗材	・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 S i ・外装厚塗材 E		・吹出し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし 上塗材 ・適用する ・適用しない 吸水性 ・適用する																																																																																																																																																																														
○厚付け仕上塗材	・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 S i ・外装厚塗材 E		・吹出し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし 上塗材 ・適用する ・適用しない 吸水性 ・適用する	○複層仕上塗材	・複層塗材 C E ・可とう形複層塗材 C E		・ゆず肌状 ・凸部処理 ○凹凸状																																																																																																																																																																														
○複層仕上塗材	・複層塗材 C E ・可とう形複層塗材 C E		・ゆず肌状 ・凸部処理 ○凹凸状	○複層塗材 R E	・複層塗材 S i ・複層塗材 E		耐候性 ※耐形数3種																																																																																																																																																																														
○可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材 R E ・可とう形改修塗材 C E		・平たん状 ・さざ波状 ・ゆず肌状	○防水形複層塗材 C E	・防水形複層塗材 E ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S		溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 外観 ※つやあり ・つやなし ・メタリック																																																																																																																																																																														
4-1	1 外壁改修(コンクリート打放し仕上げ外壁改修)	1 外壁改修(コンクリート打放し仕上げ外壁改修) (4.1.4)(4.2.2)(4.3.2)(4.3.4) ○樹脂注入工法 <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ幅(mm)</th> <th rowspan="2">注入口間隔(mm)</th> <th rowspan="2">注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>・120</td> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>200~300</td> <td>・120</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・40</td> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>50~100</td> <td>・40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・70</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>100~200</td> <td>・70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>・150~250</td> <td>・130</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>150~250</td> <td>・130</td> </tr> </table> <p>エポキシ樹脂 ※低粘度形(0.5mm未満) ※中粘度形(0.5mm以上) 注入状況の確認方法 ※目視により充填状況を確認する</p> <p>○ウカットシール材充填工法 (4.3.5) ○シーリング材 充填材料の種類 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填 ・行う ・行わない</p> <p>○可とう性エポキシ樹脂 (4.3.6) ○シール工法 ○パテ状エポキシ樹脂 ○可とう性エポキシ樹脂</p> <p>2 欠損部改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.3)(4.3.7) ○充填工法 ○エポキシ樹脂モルタル ○ポリマーセメントモルタル</p>	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130	4-1	外壁改修(コンクリート打放し仕上げ外壁改修)	4-1 1 外壁改修(コンクリート打放し仕上げ外壁改修) (4.1.4)(4.2.2)(4.3.2)(4.3.4) ○樹脂注入工法 <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ幅(mm)</th> <th rowspan="2">注入口間隔(mm)</th> <th rowspan="2">注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>・120</td> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>200~300</td> <td>・120</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・40</td> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>50~100</td> <td>・40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・70</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>100~200</td> <td>・70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>・150~250</td> <td>・130</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>150~250</td> <td>・130</td> </tr> </table> <p>エポキシ樹脂 ※低粘度形(0.5mm未満) ※中粘度形(0.5mm以上) 注入状況の確認方法 ※目視により充填状況を確認する</p> <p>○ウカットシール材充填工法 (4.3.5) ○シーリング材 充填材料の種類 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填 ・行う ・行わない</p> <p>○可とう性エポキシ樹脂 (4.3.6) ○シール工法 ○パテ状エポキシ樹脂 ○可とう性エポキシ樹脂</p> <p>2 欠損部改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.3)(4.3.7) ○充填工法 ○エポキシ樹脂モルタル ○ポリマーセメントモルタル</p>	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130	6	6 網戸等 (5.2.3)	6 網戸等 (5.2.3) <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材種</th> <th>線径</th> <th>網目</th> </tr> <tr> <td>○防虫網</td> <td>※ステンレス(SUS16)製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>ステンレス(SUS304)線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法15mm</td> </tr> </table> <p>外部に面する窓の建具(枠見込み70mmのみ)には、脱落防止装置付又は完全内はずし式とし、見本品(模型など)又は施工図を提出して監督員の承諾をうける。</p>	種類	材種	線径	網目	○防虫網	※ステンレス(SUS16)製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm	6	6 網戸等 (5.2.3)	6 網戸等 (5.2.3) <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材種</th> <th>線径</th> <th>網目</th> </tr> <tr> <td>○防虫網</td> <td>※ステンレス(SUS16)製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>ステンレス(SUS304)線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法15mm</td> </tr> </table> <p>外部に面する窓の建具(枠見込み70mmのみ)には、脱落防止装置付又は完全内はずし式とし、見本品(模型など)又は施工図を提出して監督員の承諾をうける。</p>	種類	材種	線径	網目	○防虫網	※ステンレス(SUS16)製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																		
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)					注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																														
			種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																															
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40																																																																																																																																																																														
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130																																																																																																																																																																														
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																																		
				種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																														
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40																																																																																																																																																																														
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130																																																																																																																																																																														
種類	材種	線径	網目																																																																																																																																																																																		
○防虫網	※ステンレス(SUS16)製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製	※0.25mm以上	※16~18メッシュ																																																																																																																																																																																		
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																																																																																																																		
種類	材種	線径	網目																																																																																																																																																																																		
○防虫網	※ステンレス(SUS16)製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製	※0.25mm以上	※16~18メッシュ																																																																																																																																																																																		
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																																																																																																																		
4-2	1 外壁改修(モルタル塗り仕上げ外壁改修)	1 外壁改修(モルタル塗り仕上げ外壁改修) (4.1.4)(4.2.2)(4.4.2)(4.4.5) ○樹脂注入工法 <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ幅(mm)</th> <th rowspan="2">注入口間隔(mm)</th> <th rowspan="2">注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>・120</td> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>200~300</td> <td>・120</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・40</td> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>50~100</td> <td>・40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・70</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>100~200</td> <td>・70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>・150~250</td> <td>・130</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>150~250</td> <td>・130</td> </tr> </table> <p>エポキシ樹脂 ※低粘度形(0.5mm未満) ※中粘度形(0.5mm以上) 注入状況の確認方法 ※目視により充填状況を確認する</p> <p>○ウカットシール材充填工法 (4.4.6) ○シーリング材 充填材料の種類 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填 ・行う ・行わない</p> <p>・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>○シール工法 (4.4.7) ○パテ状エポキシ樹脂 ○可とう性エポキシ樹脂</p> <p>2 欠損部改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.4.3)(4.4.8) ○充填工法 ○エポキシ樹脂モルタル ○ポリマーセメントモルタル</p> <p>・モルタル塗替え工法 (4.4.9)(表4.4.1、2) ・現場調査材料 ・既調査材料 仕上厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示</p>	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130	4-2	外壁改修(モルタル塗り仕上げ外壁改修)	4-2 1 外壁改修(モルタル塗り仕上げ外壁改修) (4.1.4)(4.2.2)(4.4.2)(4.4.5) ○樹脂注入工法 <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ幅(mm)</th> <th rowspan="2">注入口間隔(mm)</th> <th rowspan="2">注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m²)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>・120</td> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>200~300</td> <td>・120</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・40</td> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>50~100</td> <td>・40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・70</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>100~200</td> <td>・70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>・150~250</td> <td>・130</td> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>150~250</td> <td>・130</td> </tr> </table> <p>エポキシ樹脂 ※低粘度形(0.5mm未満) ※中粘度形(0.5mm以上) 注入状況の確認方法 ※目視により充填状況を確認する</p> <p>○ウカットシール材充填工法 (4.4.6) ○シーリング材 充填材料の種類 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填 ・行う ・行わない</p> <p>・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>○シール工法 (4.4.7) ○パテ状エポキシ樹脂 ○可とう性エポキシ樹脂</p> <p>2 欠損部改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.4.3)(4.4.8) ○充填工法 ○エポキシ樹脂モルタル ○ポリマーセメントモルタル</p> <p>・モルタル塗替え工法 (4.4.9)(表4.4.1、2) ・現場調査材料 ・既調査材料 仕上厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示</p>	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130	7	7 鋼製建具 (5.2.2)(5.3.2~5)	7 鋼製建具 (5.2.2)(5.3.2~5) 性能値等 外部に面する建具の種類 ・A種(建具符号: ※建具表による) () ・B種(建具符号: ※建具表による) () ・C種(建具符号: ※建具表による) () 枠の見込み寸法 ・建具表による <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・T-1 ・T-2) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・H-4 ・H-5 ・H-6)</p> <p>表面色 ※標準色 ・特注色 水切り板、ぜん板 ※図示 ガラス ※複層ガラス</p> <p>(5.2.2)(5.4.2~6)(表5.4.2~5)</p> <p>性能値級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号: ※建具表による) () ○適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4(建具符号: ※建具表による) () ・S-5(建具符号: ※建具表による) () ・S-6(建具符号: ※建具表による) ()</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) () 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) () 耐震ドア 内変形追随性の等級 (・) ()</p> <p>鋼板の厚さ ※改修標準仕様書 表5.4.21による ・ mm ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1</p> <p>(5.2.2)(5.5.2~6)(表5.5.1、2)</p> <p>性能値級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号: ※建具表による) ()</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) () 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) () 耐震ドア 内変形追随性の等級 (・) ()</p> <p>鋼板の種類 ○亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被膜鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板</p> <p>鋼板の厚さ ※改修標準仕様書 表5.4.21による ・ mm ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 召合せ、縦小口包み板の材質 ○鋼板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金の押出型材</p>	7	7 鋼製建具 (5.2.2)(5.3.2~5)	7 鋼製建具 (5.2.2)(5.3.2~5) 性能値等 外部に面する建具の種類 ・A種(建具符号: ※建具表による) () ・B種(建具符号: ※建具表による) () ・C種(建具符号: ※建具表による) () 枠の見込み寸法 ・建具表による <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・T-1 ・T-2) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・H-4 ・H-5 ・H-6)</p> <p>表面色 ※標準色 ・特注色 水切り板、ぜん板 ※図示 ガラス ※複層ガラス</p> <p>(5.2.2)(5.4.2~6)(表5.4.2~5)</p> <p>性能値級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号: ※建具表による) () ○適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4(建具符号: ※建具表による) () ・S-5(建具符号: ※建具表による) () ・S-6(建具符号: ※建具表による) ()</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) () 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) () 耐震ドア 内変形追随性の等級 (・) ()</p> <p>鋼板の厚さ ※改修標準仕様書 表5.4.21による ・ mm ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1</p> <p>(5.2.2)(5.5.2~6)(表5.5.1、2)</p> <p>性能値級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号: ※建具表による) ()</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) () 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) () 耐震ドア 内変形追随性の等級 (・) ()</p> <p>鋼板の種類 ○亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被膜鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板</p> <p>鋼板の厚さ ※改修標準仕様書 表5.4.21による ・ mm ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 召合せ、縦小口包み板の材質 ○鋼板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金の押出型材</p>																																																																																										
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)					注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																														
			種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																															
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40																																																																																																																																																																														
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130																																																																																																																																																																														
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																																		
				種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m ²)																																																																																																																																																																														
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	・120	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	200~300	・120																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	・40																																																																																																																																																																														
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	・70																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	・130																																																																																																																																																																														
3	12 折板葺	[13.2.2][13.3.2、3][表13.2.1] <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式</th> <th>山高、山ピッチによる区分</th> <th>耐力による区分</th> <th>材料による区分</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>野先面戸板</th> <th>耐火性能</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・重ね形 ・はげ織り形 ・かん合形</td> <td>山高 山ピッチ</td> <td>()種</td> <td>※鋼板製 ・アルミニウム 合金板</td></tr></table>	施工箇所	形式	山高、山ピッチによる区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	野先面戸板	耐火性能		・重ね形 ・はげ織り形 ・かん合形	山高 山ピッチ	()種	※鋼板製 ・アルミニウム 合金板																																																																																																																																																																						
施工箇所	形式	山高、山ピッチによる区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	野先面戸板	耐火性能																																																																																																																																																																														
	・重ね形 ・はげ織り形 ・かん合形	山高 山ピッチ	()種	※鋼板製 ・アルミニウム 合金板																																																																																																																																																																																	

<p>⑤ 10 ステンレス製 建具</p> <p>⑪ 木製建具</p> <p>⑫ 建具用金物</p> <p>⑬ 鍵</p> <p>14 自動ドア開閉 装置</p> <p>⑮ 自閉式上吊り 引戸装置</p> <p>16 重量 シャッター</p> <p>17 軽量 シャッター</p>	<p>特記事項</p> <p>(5. 2. 2) (5. 6. 2~5) (表5. 6. 1)</p> <p>性能値級 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号: ※建具表による) ・ ・適用しない)) 外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4 (建具符号: ※建具表による) ・ ・S-5 (建具符号: ※建具表による) ・ ・S-6 (建具符号: ※建具表による)) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () 断熱ドア・断熱サッシ⑤ 断熱性の等級 () 耐震ドア 面内変形追随性の等級 ()</p> <p>ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443J1 ・ 鋼板 (屋内) ※SUS430、SUS430JIL、SUS443J1、SUS304 ・ ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ</p> <p>[16. 7. 2~4] [表16. 7. 1~11]</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 ※B種 ・ 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外</p> <p>(5. 7. 2、3)</p> <p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書 表5. 7. 1により適用は建具表による ・ 金属製建具用丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書 表5. 7. 2による ・建具表による 樹脂製建具用丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書 表5. 7. 3による ・建具表による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ※建具表による</p> <p>○錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締り錠】 品質 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による 性能 JIS A 1541-2 (建築物用錠-第2部: 実用性能項目に対するグレード及び表示方法) による 試験方法 JIS A 1541-1 (建築物用錠-第1部: 試験方法) による ○錠前類 【レバーハンドル】 性能 JIS A 1541-2 (建築物用錠-第2部: 実用性能項目に対するグレード及び表示方法) による 試験方法 JIS A 1541-1 (建築物用錠-第1部: 試験方法) による ○クローザ類 品質・性能 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による 試験方法 JIS A 1510-3 (建築物用ドア金物の試験方法-第3部: フロアヒンジ、ドアクローザ及びヒンジクローザ) による</p> <p>(5. 7. 4)</p> <p>マスターキー ・製作する ※製作しない ○既存のマスターキーに合わせる その他の鍵の製作本数 ※各室3本1組 ○3本 (PS用キー) 鍵箱 ○無 ・有 鋼製 ・10 ・20 ・30 ・60 ・120 ・200本用</p> <p>(5. 8. 2~4) (表5. 8. 1~6)</p> <p>引き戸用駆動装置 性能値 ※標準仕様書 表5. 8. 5による 種類 () 多機能トイ出し入り口引き戸用駆動装置 性能値 ※標準仕様書 表5. 8. 6による 引き戸用検出装置 性能値 ※標準仕様書 表5. 8. 3による 戸の開閉方式 ※建具表による 引き戸用検出装置の種類 ※標準仕様書 表5. 8. 4による 種類 () ・建具表による 凍結防止措置 ・適用する ・適用しない</p> <p>(5. 9. 3、4) (表5. 9. 1)</p> <p>性能値等 ※標準仕様書 表5. 9. 1による (試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による</p> <p>(5. 10. 2~5) (表5. 10. 1~4)</p> <p>シャッターの種類 ・管理用シャッター耐風圧強度 () N/m2 ・外壁用防火シャッター耐風圧強度 () N/m2 ○屋内用防火シャッター ・防塵シャッター</p> <p>開閉方式の種類 ※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式 二重チェーン、急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※図示 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※図示 屋内用防火シャッター若しくは防塵シャッターの危害防止機構 ※設ける (設置箇所) ※図示 「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」(昭和48年12月28日建設省告示第2563号) に定める基準に適合するもの ※障害物感知装置 (自動閉鎖型) ・</p> <p>管理用シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12</p> <p>(5. 11. 2~5) (表5. 11. 1、2)</p> <p>開閉方式の種類 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用) 耐風圧強度 () N/m2 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ・図示 ・ スラットの材質の種類 ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっき付着量 (※Z06又はF06) ・ ・JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっき付着量 (※AZ90) ・ スラットの形状 ・インターロック形 ・オーバラッピング形</p>	<p>⑥ 18 オーバーヘッドドア</p> <p>⑯ ガラス</p> <p>20 ガラスブロック</p> <p>⑰ ガラス用フィルム</p> <p>⑱ 改修範囲</p> <p>⑥ ⑱ 内装改修工事</p> <p>(5. 12. 2~5) (表5. 12. 1、2)</p> <table border="1"> <tr> <th>セクション材料による区分</th> <th>耐風圧性能 (Pa)</th> <th>開閉方式による区分</th> <th>収納形式による区分</th> <th>ガイドレールの材料</th> </tr> <tr> <td>※スチールタイプ</td> <td>・125 (1250)</td> <td>※バランスタイプ</td> <td>・スタンダード形</td> <td>※溶融亜鉛めっき鋼板</td> </tr> <tr> <td>・アルミニウムタイプ</td> <td>・100 (1000)</td> <td>・チェーン式</td> <td>・ローヘッド形</td> <td>・ステンレス鋼板</td> </tr> <tr> <td>・ファイバーグラスタイプ</td> <td>・75 (750)</td> <td>・電動式</td> <td>・ハイリフト形</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・50 (500)</td> <td></td> <td>・パーテカル形</td> <td>()</td> </tr> </table> <p>障害物感知装置を設けた電動式シャッターの設置箇所 ※図示 ・</p> <p>(3. 7. 2) (5. 13. 2~4)</p> <p>フロート板ガラス 品種及び厚さの呼びによる種類 ※建具表による ・</p> <p>型板ガラス 厚さによる種類 ※建具表による ・</p> <p>網入板ガラス及び線入板ガラス 網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ※建具表による ・</p> <p>合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ ※建具表による ・ 形状による種類 ・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス 落着衝撃は離特性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅱ-1類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類</p> <p>強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 ※建具表による ・ 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅲ類</p> <p>熱線吸収板ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ※建具表による ・ 性能による種類 ・Ⅰ種 ・Ⅱ種</p> <p>複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ※建具表による ・ 断熱性による区分 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・G ・S 乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン</p> <p>熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ※建具表による ・ 日射熱遮へい性による区分 ・Ⅰ種 ・Ⅱ種 ・Ⅲ種 耐久性による区分 (日射熱遮へい性による区分が2種の場合) ・A類 ・B類 映像調整 ・行わない ・行う</p> <p>倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ※建具表による ・</p> <p>ガラスの留め材及び溝の大きさ</p> <table border="1"> <tr> <th>建具の種類</th> <th>ガラス留め材</th> <th>ガラス溝の大きさ (mm)</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>○シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>・シーリング材</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>・シーリング材</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> </table> <p>(5. 13. 5)</p> <table border="1"> <tr> <th>表面形状</th> <th>呼び寸法</th> <th>厚さ</th> <th>色調</th> <th>目地幅 (mm)</th> <th>伸縮調整</th> <th>防火性能</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">・正方形</td> <td rowspan="2">・125×125</td> <td>・80</td> <td>・乳白</td> <td>※8~15</td> <td>外側</td> <td>※6m以下ごと ※無し</td> </tr> <tr> <td>・95</td> <td>・平積み</td> <td>・15~25</td> <td>内側</td> <td>※10~25</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・160×160</td> <td>・125</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・有り</td> </tr> <tr> <td>・95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・200×200</td> <td>・95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・125</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・320×320</td> <td>・95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・125</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・長方形</td> <td>・250×125</td> <td>・80</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・320×160</td> <td>・95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th colspan="2">記号</th> <th rowspan="2">性能等</th> </tr> <tr> <th>内貼り用</th> <th>外貼り用</th> </tr> <tr> <td>・日射調整フィルム</td> <td>※SC-1</td> <td>・SC-2</td> <td>日射遮蔽性能による区分 ・A・B・C・D・E</td> </tr> <tr> <td>・低放射フィルム</td> <td>※LE</td> <td></td> <td>熱貫流率による区分 ・A・B・C・D</td> </tr> <tr> <td>・衝撃破壊対応ガラス 飛散防止フィルム</td> <td>※GI-1</td> <td>・GI-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※層間変位破壊対応ガラス 飛散防止フィルム</td> <td>※GD-1</td> <td>・GD-2</td> <td></td> </tr> </table> <p>品質 JIS A 5759による。</p> <p>(6. 1. 3~5)</p> <p>既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示 既存天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示</p>	セクション材料による区分	耐風圧性能 (Pa)	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	※スチールタイプ	・125 (1250)	※バランスタイプ	・スタンダード形	※溶融亜鉛めっき鋼板	・アルミニウムタイプ	・100 (1000)	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンレス鋼板	・ファイバーグラスタイプ	・75 (750)	・電動式	・ハイリフト形	()		・50 (500)		・パーテカル形	()	建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ (mm)	アルミニウム製	○シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形	※建具の製造所の仕様による ・図示	鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示	ステンレス製	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示	表面形状	呼び寸法	厚さ	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整	防火性能	・正方形	・125×125	・80	・乳白	※8~15	外側	※6m以下ごと ※無し	・95	・平積み	・15~25	内側	※10~25	・160×160	・125	・	・	・	・	・有り	・95	・	・	・	・	・	・200×200	・95	・	・	・	・	・	・125	・	・	・	・	・	・320×320	・95	・	・	・	・	・	・125	・	・	・	・	・	・長方形	・250×125	・80	・	・	・	・	・320×160	・95	・	・	・	・	種類	記号		性能等	内貼り用	外貼り用	・日射調整フィルム	※SC-1	・SC-2	日射遮蔽性能による区分 ・A・B・C・D・E	・低放射フィルム	※LE		熱貫流率による区分 ・A・B・C・D	・衝撃破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	※GI-1	・GI-2		※層間変位破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	※GD-1	・GD-2		<p>⑥ ⑱ 内装改修工事</p> <p>② 既存床の撤去及び下地補修</p> <p>③ 既存壁の撤去及び下地補修</p> <p>4 木下地等の表面仕上げ</p> <p>5 製材 ⑤</p> <p>6 造作用集材 ⑤</p> <p>⑥ ⑱ 内装改修工事</p> <p>(6. 2. 2)</p> <p>ビニル床シート等の除去 ※土上材のみ (接着剤とも) ・ ・下地モルタルとも (※図示の範囲 ・除去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目置工法 既存のコンクリート又はモルタルの下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。 改修後の床の清掃範囲 ※図示 ・</p> <p>(6. 3. 2)</p> <p>間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※改修標準仕様書 4. 4. 9によるモルタル塗り (塗り厚25mmを超える場合の処置 ※図示)</p> <p>(6. 5. 1) (表6. 5. 1、2)</p> <table border="1"> <tr> <th>表面仕上げの種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>機械加工</td> <td>・A種 ・B種 ・C種</td> </tr> <tr> <td>手加工</td> <td>・H-A種 ・H-B種 ・H-C種</td> </tr> </table> <p>(6. 5. 2) (表6. 5. 3)</p> <p>・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※上小節</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>見え掛り面</td> <td></td> <td></td> <td>※小節以上</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td></td> <td>※10%以下 ・A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td></td> <td>※10%以下 ・A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「製材の日本農林規格」以外の製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(造作材の場合) ※A種・B種</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(造作材の場合) ※A種・B種</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ (6. 5. 2) (表6. 5. 3、4)</p> <p>・「集材材の日本農林規格」による造作用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等 ※1等・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	表面仕上げの種別	適用箇所	機械加工	・A種 ・B種 ・C種	手加工	・H-A種 ・H-B種 ・H-C種	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用				※2級		※A種・B種						※2級		※A種・B種			施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用				※上小節		※A種・B種			見え掛り面			※小節以上		※A種・B種			施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用				※1等		※10%以下 ・A種・B種						※1等		※10%以下 ・A種・B種			施工箇所	樹種	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用				(造作材の場合) ※A種・B種	・適用する ・適用しない	※A種・B種					(造作材の場合) ※A種・B種	・適用する ・適用しない	※A種・B種		施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	間伐材等の適用					※1等・2等 ※1等・2等		施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用					※1等・2等						※1等・2等		施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用					※15%以下 ・						※15%以下 ・		施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用					※15%以下 ・							※15%以下 ・			施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用					※15%以下 ・							※15%以下 ・			<p>7 造作用単板積層材 ⑤</p> <p>8 床張り用合板合板等</p> <p>9 接着剤</p> <p>10 防蟻・防蟻処理</p> <p>⑥ ⑱ 内装改修工事</p> <p>(6. 5. 2) (表6. 5. 3、4)</p> <p>ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ (6. 5. 2) (表6. 5. 3、4)</p> <p>・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()</td> <td>※14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()</td> <td>※14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()</td> <td>※14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()</td> <td>※14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・CLT (直交集成板) ⑤</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>曲げ性能 (強度等級)</th> <th>種別</th> <th>接着性能 使用環境</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ (6. 5. 2) (表6. 5. 3)</p> <p>・普通合板 ⑤</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※5. 5</td> <td></td> <td>※1類 ・2類</td> <td>・広葉樹 ・針葉樹 ※C-D以上</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・構造用合板 ⑤</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>・1種</td> <td>※1類 ・特類</td> <td>※C以上</td> <td>※12</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>()</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 ⑤</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・特類</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 ⑤</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td>・適用する ()</td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 ⑤</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>表面性能</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理の適用</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ()</td> <td></td> </tr> </table> <p>・パーティクルボード ⑤</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※P又はM</td> <td></td> <td>※15</td> </tr> </table> <p>・構造用パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・1級 ・2級 ・3級 ・4級</td> <td></td> </tr> </table> <p>・MDF ⑤</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>裏表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(6. 5. 3、4) (6. 8. 2) (6. 9. 3) (6. 11. 4、5)</p> <p>接着剤は可塑剤 (難揮発性の可塑剤を除く) が添付されていないものとする。 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・ 施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着材の種別 ・図示 ・</p> <p>(6. 5. 5)</p> <p>・防蟻、防蟻処理を省略できる樹種による製材適用部位 ()</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">教育委員会事務局 教育総務課</th> </tr> <tr> <th>工事名</th> <td colspan="3">可児市立帷子小学校トイレ大規模改修工事</td> </tr> <tr> <th>種別</th> <td>改修特記仕様書 4</td> <th>図面番号</th> <td>A04</td> </tr> <tr> <th>縮尺</th> <td>—</td> <th>作成年月日</th> <td>2025. 10</td> </tr> <tr> <th>設計者</th> <td colspan="3">株式会社 デザインボックス</td> </tr> <tr> <th>氏名</th> <td colspan="3">一級建築士 大田登録 第319430号 野村智美</td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用			・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下	・適用する ・適用しない				・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下	・適用する ・適用しない		施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用			・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下	・適用する ・適用しない				・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下	・適用する ・適用しない		施工箇所	品名	曲げ性能 (強度等級)	種別	接着性能 使用環境	樹種	寸法 (mm)	間伐材等の適用									施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用		※5. 5		※1類 ・2類	・広葉樹 ・針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない		施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用		※2級以上	・1種	※1類 ・特類	※C以上	※12	・適用する ・適用しない	()		施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用				・1類 ・特類			施工箇所	厚さ (mm)	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理の適用					・1類 ・2類	・適用する ()	施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理の適用	間伐材等の適用			・1類 ・2類			・適用する ()		施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)			※13タイプ	※P又はM		※15	施工箇所	等級	厚さ (mm)		・1級 ・2級 ・3級 ・4級		施工箇所	厚さ (mm)	裏表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分							教育委員会事務局 教育総務課				工事名	可児市立帷子小学校トイレ大規模改修工事			種別	改修特記仕様書 4	図面番号	A04	縮尺	—	作成年月日	2025. 10	設計者	株式会社 デザインボックス			氏名	一級建築士 大田登録 第319430号 野村智美		
セクション材料による区分	耐風圧性能 (Pa)	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
※スチールタイプ	・125 (1250)	※バランスタイプ	・スタンダード形	※溶融亜鉛めっき鋼板																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アルミニウムタイプ	・100 (1000)	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンレス鋼板																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ファイバーグラスタイプ	・75 (750)	・電動式	・ハイリフト形	()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・50 (500)		・パーテカル形	()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
アルミニウム製	○シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形	※建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ステンレス製	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
表面形状	呼び寸法	厚さ	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整	防火性能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・正方形	・125×125	・80	・乳白	※8~15	外側	※6m以下ごと ※無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		・95	・平積み	・15~25	内側	※10~25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・160×160	・125	・	・	・	・	・有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・95	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・200×200	・95	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・125	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・320×320	・95	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・125	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・長方形	・250×125	・80	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・320×160	・95	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種類	記号		性能等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	内貼り用	外貼り用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・日射調整フィルム	※SC-1	・SC-2	日射遮蔽性能による区分 ・A・B・C・D・E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・低放射フィルム	※LE		熱貫流率による区分 ・A・B・C・D																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・衝撃破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	※GI-1	・GI-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
※層間変位破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	※GD-1	・GD-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
表面仕上げの種別	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
機械加工	・A種 ・B種 ・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
手加工	・H-A種 ・H-B種 ・H-C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			※2級		※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			※2級		※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			※上小節		※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
見え掛り面			※小節以上		※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			※1等		※10%以下 ・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			※1等		※10%以下 ・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			(造作材の場合) ※A種・B種	・適用する ・適用しない	※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			(造作材の場合) ※A種・B種	・適用する ・適用しない	※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				※1等・2等 ※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				※15%以下 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				※15%以下 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				※15%以下 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				※15%以下 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				※15%以下 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				※15%以下 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		・有り (・天然木加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	品名	曲げ性能 (強度等級)	種別	接着性能 使用環境	樹種	寸法 (mm)	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	※5. 5		※1類 ・2類	・広葉樹 ・針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	※2級以上	・1種	※1類 ・特類	※C以上	※12	・適用する ・適用しない	()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			・1類 ・特類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	厚さ (mm)	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				・1類 ・2類	・適用する ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理の適用	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		・1類 ・2類			・適用する ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		※13タイプ	※P又はM		※15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	等級	厚さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・1級 ・2級 ・3級 ・4級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	厚さ (mm)	裏表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
教育委員会事務局 教育総務課																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
工事名	可児市立帷子小学校トイレ大規模改修工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種別	改修特記仕様書 4	図面番号	A04																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
縮尺	—	作成年月日	2025. 10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設計者	株式会社 デザインボックス																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
氏名	一級建築士 大田登録 第319430号 野村智美																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

⑥ 内装改修工事	10 防霉・防蟻処理	<p>・薬剤の加圧注入による防霉・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・K2・K3・K4</td> </tr> </table> <p>・薬剤の塗布等による防霉・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>薬剤の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※改修標準仕様書6.5.5 (1)(b)②7~Eによる</td> <td>※JIS A 1571に適合又は同等品</td> </tr> </table> <p>・薬剤の接着剤への混入による防霉・防蟻処理 適用部位 ()</p> <p>野縁等の種類 屋外 ※25形・19形 屋内 ※19形・25形</p> <p>・屋外の軒天井、ピロティ天井等 工法 建築基準法に基づき定まる (・1・1.15・1.3) の風圧力に対応した工法 野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 図示 周辺部の端からの間隔 図示 野縁の間隔 図示</p> <p>既存の埋込みインサート ※使用する 使用しない あと施工アンカーの確認試験 ※行う 行わない 箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 確認強度 ※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面構成部材等の単位面積当たりの質量が20kg/m²以内の天井の場合、400N程度</p> <p>・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 図示 ・天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合の補強方法 ※改修標準仕様書6.6.4(8)による ・天井のふところが3.0mを超える場合の補強方法 図示 ・天井の地下材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 図示 補強方法 図示</p>	適用部材	保存処理性能区分		・K2・K3・K4	適用部材	処理の方法	薬剤の種類		※改修標準仕様書6.5.5 (1)(b)②7~Eによる	※JIS A 1571に適合又は同等品													
	適用部材	保存処理性能区分																							
		・K2・K3・K4																							
	適用部材	処理の方法	薬剤の種類																						
		※改修標準仕様書6.5.5 (1)(b)②7~Eによる	※JIS A 1571に適合又は同等品																						
	11 軽量鉄骨天井下地	<p>(6.6.2~4) (表6.6.1、2)</p>																							
	12 軽量鉄骨壁下地	<p>(6.7.3、4) (表6.7.1)</p> <p>スタッド、ランナーの種類 改修標準仕様書 表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 図示</p> <p>スタッドの高さが5.0mを超える場合 図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※改修標準仕様書6.7.4(5)による 図示</p>																							
	13 ニル床シート	<p>(6.8.2、3) (表6.8.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>※FS</td> <td>・無地</td> <td>◎2.0</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>◎マーブル柄</td> <td>◎2.5</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・柄物</td> <td></td> </tr> </table> <p>目地処理する場合の工法 ※熱溶接工法</p>	種類の記号	色柄	厚さ(mm)	※FS	・無地	◎2.0	・	◎マーブル柄	◎2.5	・	・柄物												
	種類の記号	色柄	厚さ(mm)																						
	※FS	・無地	◎2.0																						
・	◎マーブル柄	◎2.5																							
・	・柄物																								
14 ニル床タイル	<p>(6.8.2~4) (表6.8.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>※KT</td> <td>・無地</td> <td>・300×300</td> <td>※2.0</td> </tr> <tr> <td>・TT</td> <td>・柄物</td> <td>・450×450</td> <td>※2.5</td> </tr> <tr> <td>・FT</td> <td></td> <td></td> <td>※3.0</td> </tr> <tr> <td>・FOA</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOB</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)	※KT	・無地	・300×300	※2.0	・TT	・柄物	・450×450	※2.5	・FT			※3.0	・FOA				・FOB			
種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)																						
※KT	・無地	・300×300	※2.0																						
・TT	・柄物	・450×450	※2.5																						
・FT			※3.0																						
・FOA																									
・FOB																									
15 特殊機能床	<p>(6.8.2~4) (表6.8.1)</p> <p>・帯電防止床シート 種類 () 性能 () 厚さ () mm</p> <p>・帯電防止床タイル 種類 () 性能 () 寸法 (×) mm 厚さ () mm</p> <p>・視覚障害者用床タイル 視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による 種類 () 形状 ()</p> <p>・耐動荷重性床シート 種類 () 厚さ () mm</p> <p>・防滑性床シート 種類 () 厚さ () mm</p> <p>・防滑性床タイル 種類 () 寸法 (×) mm 厚さ () mm</p>																								
16 ニル床幅木	<p>(6.8.2~4) (表6.8.1)</p> <p>材質の種類 ・軟質 ・硬質 高さ(mm) ※60・75 ◎100 厚さ(mm) ※1.5以上</p>																								
17 ゴム床タイル	<p>(6.8.2~4) (表6.8.2)</p> <p>種類 ・単層品 ・積層品 色柄 () 厚さ(mm) (3.0 4.5 6.0 9.0) 寸法(mm) ()</p>																								
18 カーペット敷き	<p>(6.9.2~3) (表6.9.1、2)</p> <p>・織じゅうたん</p> <table border="1"> <tr> <th>織り方</th> <th>パイル形状</th> </tr> <tr> <td>・ウィルトンカーペット ・ダブルフェースカーペット ・アキスミンスターカーペット</td> <td>・カットパイル ・ループパイル ・カット/ループパイル</td> </tr> </table>	織り方	パイル形状	・ウィルトンカーペット ・ダブルフェースカーペット ・アキスミンスターカーペット	・カットパイル ・ループパイル ・カット/ループパイル																				
織り方	パイル形状																								
・ウィルトンカーペット ・ダブルフェースカーペット ・アキスミンスターカーペット	・カットパイル ・ループパイル ・カット/ループパイル																								

⑥ 内装改修工事	19 合成樹脂塗床	<p>(6.10.2~4) (表6.10.1~8)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・弾性ウレタン樹脂系塗床</td> <td></td> <td></td> <td>※防滑仕上げ・つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td></td> <td>・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂砂粒工法</td> <td>・平滑仕上げ ・防滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・薄膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> </table>	種類	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ	・弾性ウレタン樹脂系塗床			※防滑仕上げ・つや消し仕上げ	・厚膜型塗床材		・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂砂粒工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ	・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ																					
	種類	施工箇所	工法	仕上げの種類																																							
	・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ																																							
	・弾性ウレタン樹脂系塗床			※防滑仕上げ・つや消し仕上げ																																							
	・厚膜型塗床材		・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂砂粒工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ																																							
	・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ																																							
	20 フローリング張り	<p>(6.11.2~7) (表6.11.1~6)</p> <p>・単層フローリング (フローリングボード1等) 工法 ・釘留め工法 (・根太張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない</p> <p>◎単層フローリング (フローリングブロック1等) 樹種 厚さ 大きさ 間伐材等の適用 ◎適用する ・適用しない</p> <p>・複合フローリング 工法 ・釘留め工法 (・根太張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 種類 ・A種 ・B種 ・C種 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない</p> <p>フローリング及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 接着工法の場合の裏面緩衝材 ※合成樹脂発泡シート ・現場塗装仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オースティンの上、ワックス塗り ・生地そのままワックス塗り</p>																																									
	21 畳敷き	<p>(6.12.2、3) (表6.12.1)</p> <p>種類 ・A種 ・B種 ※C種 ・D種 (畳床・KT-I・KT-II・KT-III・KT-K・KT-N) 下地の種類 ・標準仕様書 表12.6.1による床組 ・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン)</p> <p>畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びビスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 [6.13.2、3]</p>																																									
	22 セっこうボードその他のボード及び合板張り	<p>(6.13.2、3) (表6.13.1~5)</p> <p>合板類、MDF及びパーティクルボード、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外</p> <p>・木質系セメント板 種類・厚さ (※図示) ・繊維板 種類・厚さ (※図示) ・パーティクルボード 種類・厚さ (※図示) ・吸音材料 種類・厚さ (※図示) ◎メラミン不燃化粧板 (MK) ※A07図参照 ◎セっこうボード 種類・厚さ (※図示) ◎繊維強化セメント板 (けい酸カルシウム板のタイプ2) 種類・厚さ (※図示) ・普通合板 種類・厚さ (※図示) 表板の樹種名 板面の品質 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ ※図示 防虫処理 行う 行わない ・天然木化粧合板 種類・厚さ ※図示 接着の程度 ・1類 ・2類 防虫処理 行う 行わない ・特殊加工化粧合板 種類・厚さ ※図示 表面性能 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 接着の程度 ・1類 ・2類 防虫処理 行う 行わない セっこうボード等の下地 ※図示 遮音シール材 ◎適用する (◎シーリング材 ・ジョイントコンパウンド) 適用しない 合板類の張付け ※B種 ・A種 セっこうボードの目地工法 ◎隠目地工法 ・突付け工法 ・目隠し工法</p>																																									
	23 壁紙張り	<p>(6.14.2、3)</p> <p>色柄 (・ ※模様のない無地) パイル系の種類等 ※無地の織りじゅうたんの種類 (・A種 ・B種 ・C種) 帯電性 ・適用する ・適用しない 織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ8mm</p> <p>・タフテッドカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>パイル形状</th> <th>パイル長さ (mm)</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> </tr> <tr> <td>・カットパイル</td> <td>・5~7</td> <td>・金面接着工法</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td>・ループパイル</td> <td>・4~6</td> <td>・グリッパー工法</td> <td>・適用しない</td> </tr> <tr> <td>・カット、ループ併用</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>下敷き材 (グリッパー工法の場合) ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ8mm</p> <p>・ニードルパンチカーペット 厚さ (mm) () 帯電性 ・適用する ・適用しない</p> <p>・タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>パイルの形状</th> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>寸法</th> <th>総厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>※ループパイル</td> <td>※第一種 ・第二種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> </tr> <tr> <td>・カットパイル</td> <td>・第一種 ・第二種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> </tr> <tr> <td>・カット・ループ併用</td> <td>・第一種 ・第二種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> </tr> </table> <p>タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様流し 階段部分 ※模様流し ・市松敷き 見切り、押え金物 () 材質 () 種類 () 形状等 ※図示</p>	パイル形状	パイル長さ (mm)	工法	帯電性	・カットパイル	・5~7	・金面接着工法	・適用する	・ループパイル	・4~6	・グリッパー工法	・適用しない	・カット、ループ併用				パイルの形状	種類	施工箇所	寸法	総厚さ (mm)	※ループパイル	※第一種 ・第二種		※500×500	※6.5	・カットパイル	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5	・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5					
パイル形状	パイル長さ (mm)	工法	帯電性																																								
・カットパイル	・5~7	・金面接着工法	・適用する																																								
・ループパイル	・4~6	・グリッパー工法	・適用しない																																								
・カット、ループ併用																																											
パイルの形状	種類	施工箇所	寸法	総厚さ (mm)																																							
※ループパイル	※第一種 ・第二種		※500×500	※6.5																																							
・カットパイル	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5																																							
・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5																																							
24 モルタル塗り	<p>(6.15.2~6) (表6.15.1~3)</p> <p>モルタル ・現場調合材料 (セメントは改修特記仕様書8-2 コンクリート工事による) ◎既調合材料 () 既製目地材 ・設ける 施工箇所 () 形状 (※図示) ・設けない</p> <p>床の目地 ・設ける 目地割り ※2m程度 (最大目地間隔3m程度) 種類 ※押し目地 ・設けない</p> <p>・防水剤 (品質・性能、試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による</p> <p>(6.16.2~4) (表6.16.1~6) 伸縮調整目地の位置 床タイル (※縦、横とも4m以内ごと) 図示 床タイル以外 (・ 図示) 伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による</p> <p>・セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法 (mm)</th> <th>再生材料の適用</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I II III</td> <td>施 無 有</td> <td>有 無</td> <td>標 特 注</td> <td>有 無</td> <td>有 無</td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り 行う 行わない 見本焼き 行う 行わない</p> <p>◎既製調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和材等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 (品質・性能、試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による</p> <p>◎既製調合目地材 (品質・性能、試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による</p> <p>・有機系接着剤による質タイル (セラミックタイル) 張り タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法 (mm)</th> <th>再生材料の適用</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I II III</td> <td>施 無 有</td> <td>有 無</td> <td>標 特 注</td> <td>有 無</td> <td>有 無</td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り 行う 行わない 見本焼き 行う 行わない</p> <p>内装タイル接着剤張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外</p>	施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考				I II III	施 無 有	有 無	標 特 注	有 無	有 無		施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考				I II III	施 無 有	有 無	標 特 注	有 無	有 無			
施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																		
			I II III	施 無 有	有 無	標 特 注	有 無	有 無																																			
施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																		
			I II III	施 無 有	有 無	標 特 注	有 無	有 無																																			
25 タイル張り	<p>(6.17.2~5) (表6.17.1)</p> <p>種類及び品質 ・セッコウ系 ・セメント系 標準塗厚 (mm) ・</p>																																										
26 セルフレベリング材塗り	<p>(6.17.2~5) (表6.17.1)</p> <p>種類及び品質 ・セッコウ系 ・セメント系 標準塗厚 (mm) ・</p>																																										
27 ①材料	<p>(7.1.3)</p> <p>屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする ・次の箇所を除き防火材料とする (箇所:)</p> <p>塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 (7.2.1~7) ※塗替え面積の30% 図示 既存さび止め塗料の鉛含有調査 ・行う (箇所) ◎行わない</p> <p>下地調整 (表7.2.1~7)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地面の種類</th> <th colspan="2">下地調整の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき面 (鋼製建具等)</td> <td>※RB種</td> <td>RC種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プaster一面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ◎行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>◎行わない ◎行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・RA種 ・RB種 ・RC種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP)</td> <td>・RB種 ・RC種</td> <td>RA種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>セッコウボード面及びその他ボード面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> </table>	下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修	塗替え	新規	木部	※RB種	・RA種 ・RB種	—	鉄鋼面	※RB種	RA種	—	垂鉛めつき面	※RB種	RA種	—	垂鉛めつき面 (鋼製建具等)	※RB種	RC種	—	モルタル、プaster一面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ◎行わない	コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	RA種	◎行わない ◎行わない	押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない	コンクリート面 (DP)	・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない	セッコウボード面及びその他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種	—
下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修																																								
	塗替え	新規																																									
木部	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																								
鉄鋼面	※RB種	RA種	—																																								
垂鉛めつき面	※RB種	RA種	—																																								
垂鉛めつき面 (鋼製建具等)	※RB種	RC種	—																																								
モルタル、プaster一面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ◎行わない																																								
コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	RA種	◎行わない ◎行わない																																								
押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない																																								
コンクリート面 (DP)	・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない																																								
セッコウボード面及びその他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																								
28 ②下地調整	<p>(7.2.1~7)</p> <p>下地調整 (表7.2.1~7)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地面の種類</th> <th colspan="2">下地調整の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき面 (鋼製建具等)</td> <td>※RB種</td> <td>RC種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プaster一面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ◎行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>◎行わない ◎行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・RA種 ・RB種 ・RC種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP)</td> <td>・RB種 ・RC種</td> <td>RA種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>セッコウボード面及びその他ボード面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> </table>	下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修	塗替え	新規	木部	※RB種	・RA種 ・RB種	—	鉄鋼面	※RB種	RA種	—	垂鉛めつき面	※RB種	RA種	—	垂鉛めつき面 (鋼製建具等)	※RB種	RC種	—	モルタル、プaster一面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ◎行わない	コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	RA種	◎行わない ◎行わない	押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない	コンクリート面 (DP)	・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない	セッコウボード面及びその他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種	—
下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修																																								
	塗替え	新規																																									
木部	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																								
鉄鋼面	※RB種	RA種	—																																								
垂鉛めつき面	※RB種	RA種	—																																								
垂鉛めつき面 (鋼製建具等)	※RB種	RC種	—																																								
モルタル、プaster一面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ◎行わない																																								
コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	RA種	◎行わない ◎行わない																																								
押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない																																								
コンクリート面 (DP)	・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない																																								
セッコウボード面及びその他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																								

⑦ 内装改修工事	3 錆止め塗料塗り	<p>(7.3.2、3) (表7.3.1~7.3.4)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">鉄鋼面</th> <th rowspan="2">塗 装 面</th> <th colspan="2">塗料の種類</th> <th rowspan="2">工程の種類</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G以外</td> <td>塗替え</td> <td>A種</td> <td>※C種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>A種</td> <td>※A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>A種</td> <td>※B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G以外</td> <td>塗替え</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>※A種 ・B種</td> <td>※C種</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>(7.4.2~7.14.2) (表7.2.1~7.14.1)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">塗装の種類</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">工 程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">◎合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">塗料の種類 ※1種 ・2種</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具)</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・クリヤラッカー塗り (CL)</td> <td>垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具以外)</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">◎アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき鋼面 (DP)</td> <td>—</td> <td>A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・耐候性塗料塗り (耐候性)</td> <td>上塗り等級 () 級</td> <td>—</td> <td>A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面及び押出成形セメント板面</td> <td>—</td> <td>A-1種 ・B-1種 ・C-1種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・つや有合成樹脂エマルジョンペイント (EP-G)</td> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>屋内の木部</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)</td> <td>屋内の鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>屋内の垂鉛めつき鋼面</td> <td>※B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-T)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・オースティン塗り (OS)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>木材保護塗料塗り (WP)</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> </table> <p>つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、プaster一面、セッコウボード面、その他ボード面) の塗替えの場合のしき止め ※改修標準仕様書 表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする</p> <p>合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め ※改修標準仕様書 表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする</p> <p>・高反射率塗料塗り (G) 下地調整 (改修標準仕様書 表7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">塗料その他</th> <th rowspan="2">塗付け量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>規格番号</th> <th>種類</th> <th>等級</th> </tr> <tr> <td>塗料塗り</td> <td>JIS K 5675</td> <td>屋根用高日射反射率塗料</td> <td>・1級 ・2級 ・3級</td> <td>塗料製造所の仕様による</td> </tr> </table>	鉄鋼面	塗 装 面	塗料の種類		工程の種類	塗替え	新規	EP-G以外	塗替え	A種	※C種	・	新規見え掛り	A種	※A種	・	EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・	新規見え隠れ	A種	※B種	・	EP-G以外	塗替え	※B種 ・A種	※A種	・	新規見え掛り	※B種 ・A種	※A種	・	EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・	新規見え隠れ	※A種 ・B種	※C種	・	塗装の種類	塗装面	工 程		塗替え	新規	◎合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※B種	※A種	木部屋内	※B種	※B種	塗料の種類 ※1種 ・2種	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種	垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具)	※A種	※B種	・クリヤラッカー塗り (CL)	垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種	※B種	・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	—	—	◎アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	※B種 ・A種	※B種 ・A種	垂鉛めつき鋼面 (DP)	—	A種	・耐候性塗料塗り (耐候性)	上塗り等級 () 級	—	A種	コンクリート面及び押出成形セメント板面	—	A-1種 ・B-1種 ・C-1種	・つや有合成樹脂エマルジョンペイント (EP-G)	コンクリート面等	※B種	・A種 ・B種	屋内の木部	※B種	※A種	・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	屋内の鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種	屋内の垂鉛めつき鋼面	※B種	・A種 ・B種	・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-T)	鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種	ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	※B種 ・A種	※B種 ・A種	・オースティン塗り (OS)	—	—	—	木材保護塗料塗り (WP)	※B種 ・A種	※B種 ・A種	工 程	塗料その他			塗付け量 (kg/m ²)	規格番号	種類	等級	塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による
	鉄鋼面	塗 装 面			塗料の種類			工程の種類																																																																																																																							
			塗替え	新規																																																																																																																											
	EP-G以外	塗替え	A種	※C種	・																																																																																																																										
		新規見え掛り	A種	※A種	・																																																																																																																										
	EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・																																																																																																																										
		新規見え隠れ	A種	※B種	・																																																																																																																										
	EP-G以外	塗替え	※B種 ・A種	※A種	・																																																																																																																										
		新規見え掛り	※B種 ・A種	※A種	・																																																																																																																										
	EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・																																																																																																																										
新規見え隠れ		※A種 ・B種	※C種	・																																																																																																																											
塗装の種類	塗装面	工 程																																																																																																																													
		塗替え	新規																																																																																																																												
◎合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※B種	※A種																																																																																																																												
	木部屋内	※B種	※B種																																																																																																																												
塗料の種類 ※1種 ・2種	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																												
	垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具)	※A種	※B種																																																																																																																												
・クリヤラッカー塗り (CL)	垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種	※B種																																																																																																																												
	・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	—	—																																																																																																																												
◎アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																																																																												
	垂鉛めつき鋼面 (DP)	—	A種																																																																																																																												
・耐候性塗料塗り (耐候性)	上塗り等級 () 級	—	A種																																																																																																																												
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	—	A-1種 ・B-1種 ・C-1種																																																																																																																												
・つや有合成樹脂エマルジョンペイント (EP-G)	コンクリート面等	※B種	・A種 ・B種																																																																																																																												
	屋内の木部	※B種	※A種																																																																																																																												
・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	屋内の鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種																																																																																																																												
	屋内の垂鉛めつき鋼面	※B種	・A種 ・B種																																																																																																																												
・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-T)	鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種																																																																																																																												
	ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																																																																												
・オースティン塗り (OS)	—	—	—																																																																																																																												
	木材保護塗料塗り (WP)	※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																																																																												
工 程	塗料その他			塗付け量 (kg/m ²)																																																																																																																											
	規格番号	種類	等級																																																																																																																												
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による																																																																																																																											
4 塗装	<p>(7.4.2~7.14.2) (表7.2.1~7.14.1)</p> <p>下地調整 (改修標準仕様書 表7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種</p>																																																																																																																														
5 ①材料	<p>(7.1.3)</p> <p>屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする ・次の箇所を除き防火材料とする (箇所:)</p> <p>塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 (7.2.1~7) ※塗替え面積の30% 図示 既存さび止め塗料の鉛含有調査 ・行う (箇所) ◎行わない</p> <p>下地調整 (表7.2.1~7)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地面の種類</th> <th colspan="2">下地調整の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき面 (鋼製建具等)</td> <td>※RB種</td> <td>RC種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プaster一面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ◎行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>◎行わない ◎行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・RA種 ・RB種 ・RC種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP)</td> <td>・RB種 ・RC種</td> <td>RA種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>セッコウボード面及びその他ボード面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> </table>	下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修	塗替え	新規	木部	※RB種	・RA種 ・RB種	—	鉄鋼面	※RB種	RA種	—	垂鉛めつき面	※RB種	RA種	—	垂鉛めつき面 (鋼製建具等)	※RB種	RC種	—	モルタル、プaster一面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ◎行わない	コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	RA種	◎行わない ◎行わない	押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない	コンクリート面 (DP)	・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない	セッコウボード面及びその他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																																																																				
下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修																																																																																																																												
	塗替え	新規																																																																																																																													
木部	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																																																																																																												
鉄鋼面	※RB種	RA種	—																																																																																																																												
垂鉛めつき面	※RB種	RA種	—																																																																																																																												
垂鉛めつき面 (鋼製建具等)	※RB種	RC種	—																																																																																																																												
モルタル、プaster一面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ◎行わない																																																																																																																												
コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	RA種	◎行わない ◎行わない																																																																																																																												
押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない																																																																																																																												
コンクリート面 (DP)	・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない																																																																																																																												
セッコウボード面及びその他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																																																																																																												
6 ②下地調整	<p>(7.2.1~7)</p> <p>下地調整 (表7.2.1~7)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地面の種類</th> <th colspan="2">下地調整の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき面 (鋼製建具等)</td> <td>※RB種</td> <td>RC種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プaster一面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ◎行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>◎行わない ◎行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・RA種 ・RB種 ・RC種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP)</td> <td>・RB種 ・RC種</td> <td>RA種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>セッコウボード面及びその他ボード面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> </table>	下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修	塗替え	新規	木部	※RB種	・RA種 ・RB種	—	鉄鋼面	※RB種	RA種	—	垂鉛めつき面	※RB種	RA種	—	垂鉛めつき面 (鋼製建具等)	※RB種	RC種	—	モルタル、プaster一面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ◎行わない	コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	RA種	◎行わない ◎行わない	押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない	コンクリート面 (DP)	・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない	セッコウボード面及びその他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																																																																				
下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修																																																																																																																												
	塗替え	新規																																																																																																																													
木部	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																																																																																																												
鉄鋼面	※RB種	RA種	—																																																																																																																												
垂鉛めつき面	※RB種	RA種	—																																																																																																																												
垂鉛めつき面 (鋼製建具等)	※RB種	RC種	—																																																																																																																												
モルタル、プaster一面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ◎行わない																																																																																																																												
コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	RA種	◎行わない ◎行わない																																																																																																																												
押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない																																																																																																																												
コンクリート面 (DP)	・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない																																																																																																																												
セッコウボード面及びその他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種	—																																																																																																																												
7 ③錆止め塗料塗り	<p>(7.3.2、3) (表7.3.1~7.3.4)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">鉄鋼面</th> <th rowspan="2">塗 装 面</th> <th colspan="2">塗料の種類</th> <th rowspan="2">工程の種類</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G以外</td> <td>塗替え</td> <td>A種</td> <td>※C種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>A種</td> <td>※A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>A種</td> <td>※B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G以外</td> <td>塗替え</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>※A種 ・B種</td> <td>※C種</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>(7.4.2~7.14.2) (表7.2.1~7.14.1)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">塗装の種類</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">工 程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">◎合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">塗料の種類 ※1種 ・2種</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具)</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・クリヤラッカー塗り (CL)</td> <td>垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具以外)</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">◎アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めつき鋼面 (DP)</td> <td>—</td> <td>A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・耐候性塗料塗り (耐候性)</td> <td>上塗り等級 () 級</td> <td>—</td> <td>A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面及び押出成形セメント板面</td> <td>—</td> <td>A-1種 ・B-1種 ・C-1種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・つや有合成樹脂エマルジョンペイント (EP-G)</td> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>屋内の木部</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)</td> <td>屋内の鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>屋内の垂鉛めつき鋼面</td> <td>※B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-T)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・オースティン塗り (OS)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>木材保護塗料塗り (WP)</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> </table> <p>つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、プaster一面、セッコウボード面、その他ボード面) の塗替えの場合のしき止め ※改修標準仕様書 表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする</p> <p>合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め ※改修標準仕様書 表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする</p> <p>・高反射率塗料塗り (G) 下地調整 (改修標準仕様書 表7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">塗料その他</th> <th rowspan="2">塗付け量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>規格番号</th> <th>種類</th> <th>等級</th> </tr> <tr> <td>塗料塗り</td> <td>JIS K 5675</td> <td>屋根用高日射反射率塗料</td> <td>・1級 ・2級 ・3級</td> <td>塗料製造所の仕様による</td> </tr> </table>	鉄鋼面	塗 装 面	塗料の種類		工程の種類	塗替え	新規	EP-G以外	塗替え	A種	※C種	・	新規見え掛り	A種	※A種	・	EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・	新規見え隠れ	A種	※B種	・	EP-G以外	塗替え	※B種 ・A種	※A種	・	新規見え掛り	※B種 ・A種	※A種	・	EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・	新規見え隠れ	※A種 ・B種	※C種	・	塗装の種類	塗装面	工 程		塗替え	新規	◎合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※B種	※A種	木部屋内	※B種	※B種	塗料の種類 ※1種 ・2種	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種	垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具)	※A種	※B種	・クリヤラッカー塗り (CL)	垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種	※B種	・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	—	—	◎アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	※B種 ・A種	※B種 ・A種	垂鉛めつき鋼面 (DP)	—	A種	・耐候性塗料塗り (耐候性)	上塗り等級 () 級	—	A種	コンクリート面及び押出成形セメント板面	—	A-1種 ・B-1種 ・C-1種	・つや有合成樹脂エマルジョンペイント (EP-G)	コンクリート面等	※B種	・A種 ・B種	屋内の木部	※B種	※A種	・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	屋内の鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種	屋内の垂鉛めつき鋼面	※B種	・A種 ・B種	・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-T)	鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種	ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	※B種 ・A種	※B種 ・A種	・オースティン塗り (OS)	—	—	—	木材保護塗料塗り (WP)	※B種 ・A種	※B種 ・A種	工 程	塗料その他			塗付け量 (kg/m ²)	規格番号	種類	等級	塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による	
鉄鋼面	塗 装 面			塗料の種類			工程の種類																																																																																																																								
		塗替え	新規																																																																																																																												
EP-G以外	塗替え	A種	※C種	・																																																																																																																											
	新規見え掛り	A種	※A種	・																																																																																																																											
EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・																																																																																																																											
	新規見え隠れ	A種	※B種	・																																																																																																																											
EP-G以外	塗替え	※B種 ・A種	※A種	・																																																																																																																											
	新規見え掛り	※B種 ・A種	※A種	・																																																																																																																											
EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・																																																																																																																											
	新規見え隠れ	※A種 ・B種	※C種	・																																																																																																																											
塗装の種類	塗装面	工 程																																																																																																																													
		塗替え	新規																																																																																																																												
◎合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※B種	※A種																																																																																																																												
	木部屋内	※B種	※B種																																																																																																																												
塗料の種類 ※1種 ・2種	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																												
	垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具)	※A種	※B種																																																																																																																												
・クリヤラッカー塗り (CL)	垂鉛めつき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種	※B種																																																																																																																												
	・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	—	—																																																																																																																												
◎アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																																																																												
	垂鉛めつき鋼面 (DP)	—	A種																																																																																																																												
・耐候性塗料塗り (耐候性)	上塗り等級 () 級	—	A種																																																																																																																												
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	—	A-1種 ・B-1種 ・C-1種																																																																																																																												
・つや有合成樹脂エマルジョンペイント (EP-G)	コンクリート面等	※B種	・A種 ・B種																																																																																																																												
	屋内の木部	※B種	※A種																																																																																																																												
・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	屋内の鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種																																																																																																																												
	屋内の垂鉛めつき鋼面	※B種	・A種 ・B種																																																																																																																												
・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-T)	鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種																																																																																																																												
	ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																																																																												
・オースティン塗り (OS)	—	—	—																																																																																																																												
	木材保護塗料塗り (WP)	※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																																																																												
工 程	塗料その他			塗付け量 (kg/m ²)																																																																																																																											
	規格番号	種類	等級																																																																																																																												
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による																																																																																																																											
8 ④塗装	<p>(7.4.2~7.14.2) (表7.2.1~7.14.1)</p> <p>下地調整 (改修標準仕様書 表7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種</p>																																																																																																																														
9 ⑤錆止め塗料塗り	<p>(7.3.2、3) (表7.3.1~7.3.4)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">鉄鋼面</th> <th rowspan="2">塗 装 面</th> <th colspan="2">塗料の種類</th> <th rowspan="2">工程の種類</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G以外</td> <td>塗替え</td> <td>A種</td> <td>※C種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>A種</td> <td>※A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>A種</td> <td>※B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G以外</td> <td>塗替え</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※A種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>※A種 ・B種</td> <td>※C種</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>(7.4.2~7.14.2) (表7.2.1~7.14.1)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">塗装の種類</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">工 程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">◎合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> </table>	鉄鋼面	塗 装 面	塗料の種類		工程の種類	塗替え	新規	EP-G以外	塗替え	A種	※C種	・	新規見え掛り	A種	※A種	・	EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・	新規見え隠れ	A種	※B種	・	EP-G以外	塗替え	※B種 ・A種	※A種	・	新規見え掛り	※B種 ・A種	※A種	・	EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・	新規見え隠れ	※A種 ・B種	※C種	・	塗装の種類	塗装面	工 程		塗替え	新規	◎合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※B種	※A種	木部屋内	※B種	※B種																																																																						
鉄鋼面	塗 装 面			塗料の種類			工程の種類																																																																																																																								
		塗替え	新規																																																																																																																												
EP-G以外	塗替え	A種	※C種	・																																																																																																																											
	新規見え掛り	A種	※A種	・																																																																																																																											
EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・																																																																																																																											
	新規見え隠れ	A種	※B種	・																																																																																																																											
EP-G以外	塗替え	※B種 ・A種	※A種	・																																																																																																																											
	新規見え掛り	※B種 ・A種	※A種	・																																																																																																																											
EP-G	塗替え	※B種 ・A種	※B種	・																																																																																																																											
	新規見え隠れ	※A種 ・B種	※C種	・																																																																																																																											
塗装の種類	塗装面	工 程																																																																																																																													
		塗替え	新規																																																																																																																												
◎合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※B種	※A種																																																																																																																												
	木部屋内	※B種	※B種																																																																																																																												

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Item 1: フリーアクセスフロア [20.2.2]. Item 2: 可動間仕切 [20.2.3]. Item 3: 移動間仕切 [20.2.4]. Item 4: トイレブース [20.2.4]. Item 5: 階段滑り止め [20.2.6]. Item 6: 手すり [20.2.4]. Item 7: 黒板及びホワイトボード [20.2.8].

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Item 8: 表示 [20.2.10]. Item 9: 煙突ライニング [20.2.11]. Item 10: ブラインド [20.2.12]. Item 11: ロールスクリーン [20.2.13]. Item 12: カーテン [20.2.14]. Item 13: カーテンレール [20.2.14]. Item 14: ブラインドボックス及びカーテンボックス [20.2.14]. Item 15: 天井点検口 [20.2.14]. Item 16: 床点検口 [20.2.14].

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Item 17: 止水板 [20.2.10]. Item 18: エキスパンションジョイント金物 [20.2.11]. Item 19: くつふきマット [20.2.11]. Item 20: 流し台ユニット [20.2.11]. Item 21: 旗竿 [20.2.11]. Item 22: 旗竿受金物 [20.2.11]. Item 23: 車止めさく [20.2.11]. Item 24: プレキャストコンクリート [20.3.3, 4]. Item 25: 間知石及びコンクリート間知ブロック積み [20.4.2, 3]. Item 26: 屋外雨水排水 [21.2.1, 2]. Item 27: 鉄製ふた [21.2.1].

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Item 28: グレーティング [21.2.1]. Item 29: 排水工事 [21.3.1, 2]. Item 30: 路床 [22.2.2, 3, 5]. Item 31: 路盤 [22.2.2, 3, 5]. Item 32: アスファルト舗装 [22.4.2~6].

Project information table including: 教育委員会事務局 教育総務課, 工事名: 可児市立稚子小学校トイレ大規模改造工事, 種別: 改修特記仕様書6, 縮尺: 1/100, 設計者: 株式会社 デザインボックス, 氏名: 一級建築士 大田登録 第319430号 野村智美

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																
1.2	石綿含有建材の除去工事	<p>(9.1.1.3~5)</p> <p>施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貫入する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する調査範囲 (○ 内部改修範囲 図示) 貫入資料 (あり)</p> <p>分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイト、クロシドライト、トレモライト 分析方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>定性分析方法</th> <th>定量分析方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>JIS A 1481-1 または JIS A 1481-2</td> <td>JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・箇所数 ()</td> <td>・箇所数 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・箇所数 ()</td> <td>・箇所数 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・箇所数 ()</td> <td>・箇所数 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・箇所数 ()</td> <td>・箇所数 ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 図示</p> <p>・石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数 (各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定 2</td> <td>処理作業前</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定 3</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定 4</td> <td>処理作業中</td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定 5</td> <td>処理作業中</td> <td>集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>出口吹出し風速 1m/s以下の位置 計 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定 6</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定 7</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定 8</td> <td>処理作業後 (シート撤去後)</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定 9</td> <td>1週間以降</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 ・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定 4</td> <td>粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JIS K 3850-IIに基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径 (mm)</th> <th>試料の吸引流量 (L/min)</th> <th>試料の吸引時間 (min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定 4</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・測定 5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 図示 除去工法 ※9.1.3 (2) (7)による</p> <p>除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化</p> <p>除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 図示 除去工法 ・ 破砕して除去 ・ 手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・ 固形化</p> <p>除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>○石綿含有成型板の除去 除去対象範囲 ○図示 除去した石綿含有成型板の処分 ○石綿含有せっこうボード ※埋立処分 (管理型最終処分場) ○石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成型板 ○埋立処分 (安定型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ○図示</p>	材 料 名	定性分析方法	定量分析方法		JIS A 1481-1 または JIS A 1481-2	JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4		・箇所数 ()	・箇所数 ()		・箇所数 ()	・箇所数 ()		・箇所数 ()	・箇所数 ()		・箇所数 ()	・箇所数 ()	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)		測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点		測定 2	処理作業前	調査対象室外部の付近	計 点		測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点		測定 4	処理作業中	セキュリティゾーン入口	計 点		測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置 計 点		測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	計 点		測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点		測定 8	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	計 点		測定 9	1週間以降	調査対象室外部の付近	計 点	測定名称	測定方法	・測定 4	粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	・測定 4	25	5	30	・測定 5				・	47	10	120	・	47	10	240	・				2	断熱アスファルト防水改修工事	改修特記仕様書 3章による	2	透水性アスファルト舗装改修工事	(9.7.2~5, 9)
材 料 名	定性分析方法	定量分析方法																																																																																																						
	JIS A 1481-1 または JIS A 1481-2	JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4																																																																																																						
	・箇所数 ()	・箇所数 ()																																																																																																						
	・箇所数 ()	・箇所数 ()																																																																																																						
	・箇所数 ()	・箇所数 ()																																																																																																						
	・箇所数 ()	・箇所数 ()																																																																																																						
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)																																																																																																				
	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点																																																																																																				
	測定 2	処理作業前	調査対象室外部の付近	計 点																																																																																																				
	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点																																																																																																				
	測定 4	処理作業中	セキュリティゾーン入口	計 点																																																																																																				
	測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置 計 点																																																																																																				
	測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	計 点																																																																																																				
	測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点																																																																																																				
	測定 8	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	計 点																																																																																																				
	測定 9	1週間以降	調査対象室外部の付近	計 点																																																																																																				
測定名称	測定方法																																																																																																							
・測定 4	粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																							
測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																					
・測定 4	25	5	30																																																																																																					
・測定 5																																																																																																								
・	47	10	120																																																																																																					
・	47	10	240																																																																																																					
・																																																																																																								
			3	外断熱改修工事	<p>断熱材 断熱材の種類 断熱材の厚さ (mm) 施工箇所 図示 ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>鋼材 改修特記仕様書第 8 章 8-3 鉄骨工事 ・ 鋼材による</p> <p>笠木 改修特記仕様書第 3 章 ・ アルミニウム製笠木による</p> <p>既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 ・ あり ・ なし 下地面の清掃 ・ 行う ・ 行わない 欠損部の改修工法 ・ 改修特記仕様書第 4 章 外壁改修工事による</p> <p>工法 建築基準法に基づき定まる (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整 断熱材の施工 ・ 断熱材製造所の仕様による 外装材の施工 ・ 外装材製造所の仕様による 通気層の有無 ・ あり (mm) ・ なし 外装材の外壁への取付け 図示 笠木の施工 ・ 改修特記仕様書第 3 章 アルミニウム笠木による</p>	種類	防火性能	備考				種類	防火性能	備考				3	ガラス改修工事	<p>複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ・ 建具表による 断熱性による区分 ・ T1 ・ T2 ・ T3 ・ T4 ・ T5 ・ T6 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・ G ・ S 乾燥気体の種類 ・ 空気 ・ アルゴン</p> <p>上記以外は、改修特記仕様書 5 章 建具改修工事による</p>	1.3	1 各下地調整	その他																																																																																	
種類	防火性能	備考																																																																																																						
種類	防火性能	備考																																																																																																						
			4	断熱・防露改修工事	<p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521Iに基づく発泡プラスチック断熱材 種類 厚さ (mm) 施工場所 ・ 断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ・ A 種 1 H 吹き付け厚さ (mm) ・ 25 ・ 30 施工箇所 図示 (品質・性能及び試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による</p>	5	屋上緑化改修工事	<p>植栽基盤及び材料 屋上緑化軽量システム ・ 適用する ・ 適用しない 芝及び地被類の種類等 ※図示 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示 (品質・性能及び試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による</p> <p>工法 建築基準法に基づき定まる (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 かん水装置 ・ 設置する (種類) 既存保護層の撤去 ・ 行う ・ 行わない 新植した芝及び地被類の枯補償の期間 ※引き渡しの日から 1 年</p>																																																																																																

■凡例一覧表

Cコテ	コンクリート金ゴテ
Mコテ	モルタル金ゴテ
F S	複層長尺ビニル床シート (消臭・抗菌) t=2.0
GB-R	せっこうボード
GB-D	化粧せっこうボード
GB-S	シーリングせっこうボード
F K	けい酸カルシウム板 (ペルレエッジ)
化粧 F K	化粧けい酸カルシウム板 単色化粧不燃版 D I C フォノンソリッドカラー t=6 同等品
MK	メラミン不燃化粧板
V	シナベニア
GW	グラスウール
RW	ロックウール
E P	合成樹脂エマルジョンペイント (シリコン系)
V P	ビニル樹脂
N A D	アクリル樹脂系非水分散形塗料
S O P	合成樹脂調合ペイント
N W P	内部木材保護塗料

※建具については、建具表参照のこと。

■吹付材

南舎外壁	複層塗材 E	水性ミラクシーラーエコ+水性セラタイト Si エスケー化研削同等
------	--------	-------------------------------------

■アスベスト含有建材

本館・北舎・中舎・南舎	[男子便所・女子便所] 天井: F K (各図参照)
-------------	----------------------------

■内装工事材料 ※同等品も可とする。

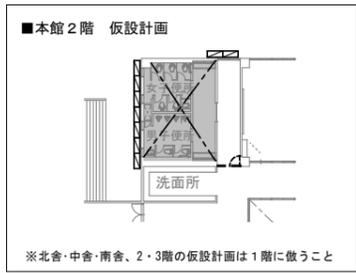
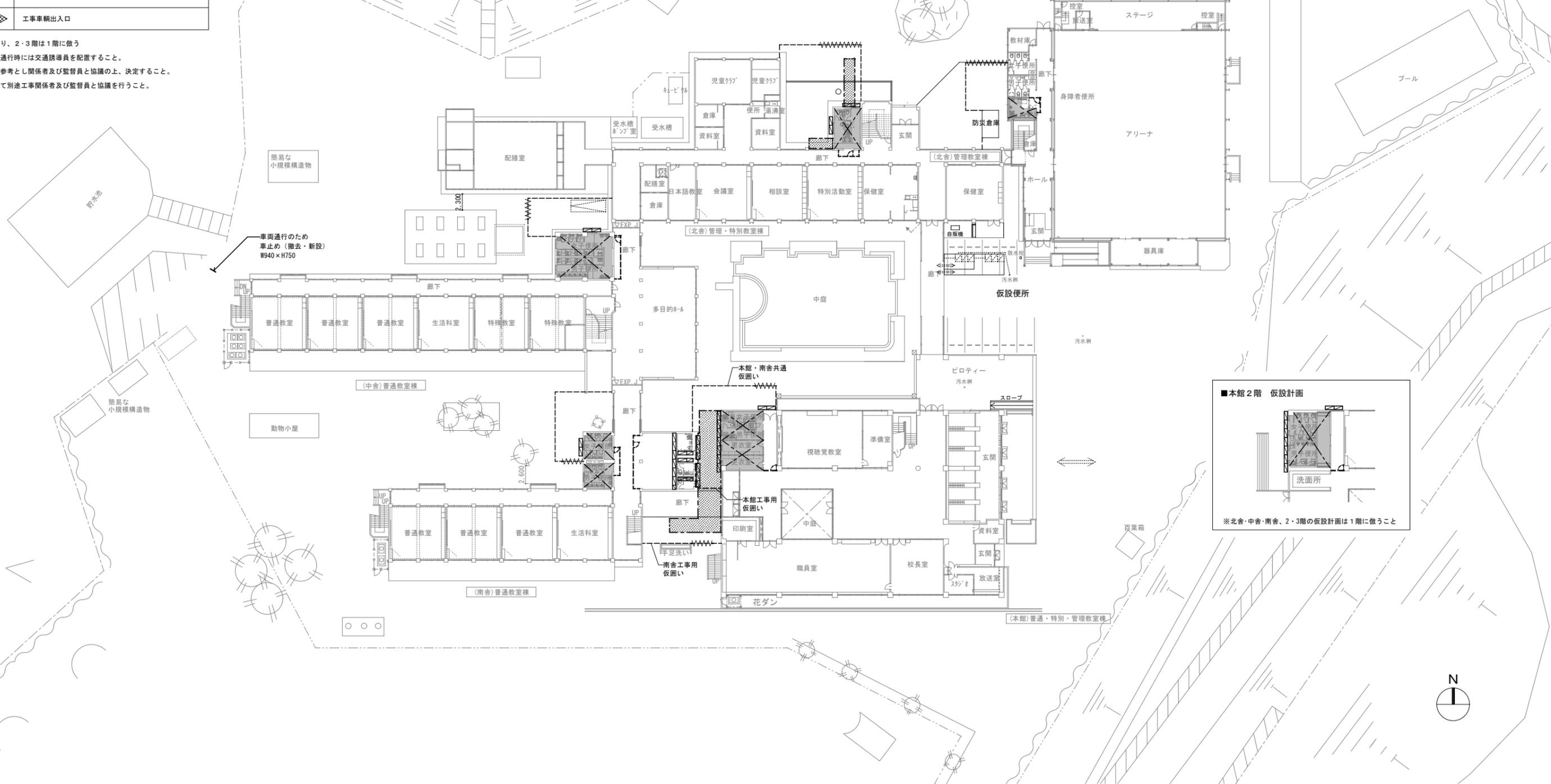
路号	仕様	製作所
汚垂石	ハイドロセラ・フロア P U (薄型) t=7.0 ※屋外便所のみ グリットタイプ t=11	TOTO
タイル	トイレ用抗菌床タイル t=9 レストールキラミック	LIXIL
MK	アイカセラル (シリコーン目地) t=3.0 (壁面端部: アルミジョイナー M 形状)	アイカ工業

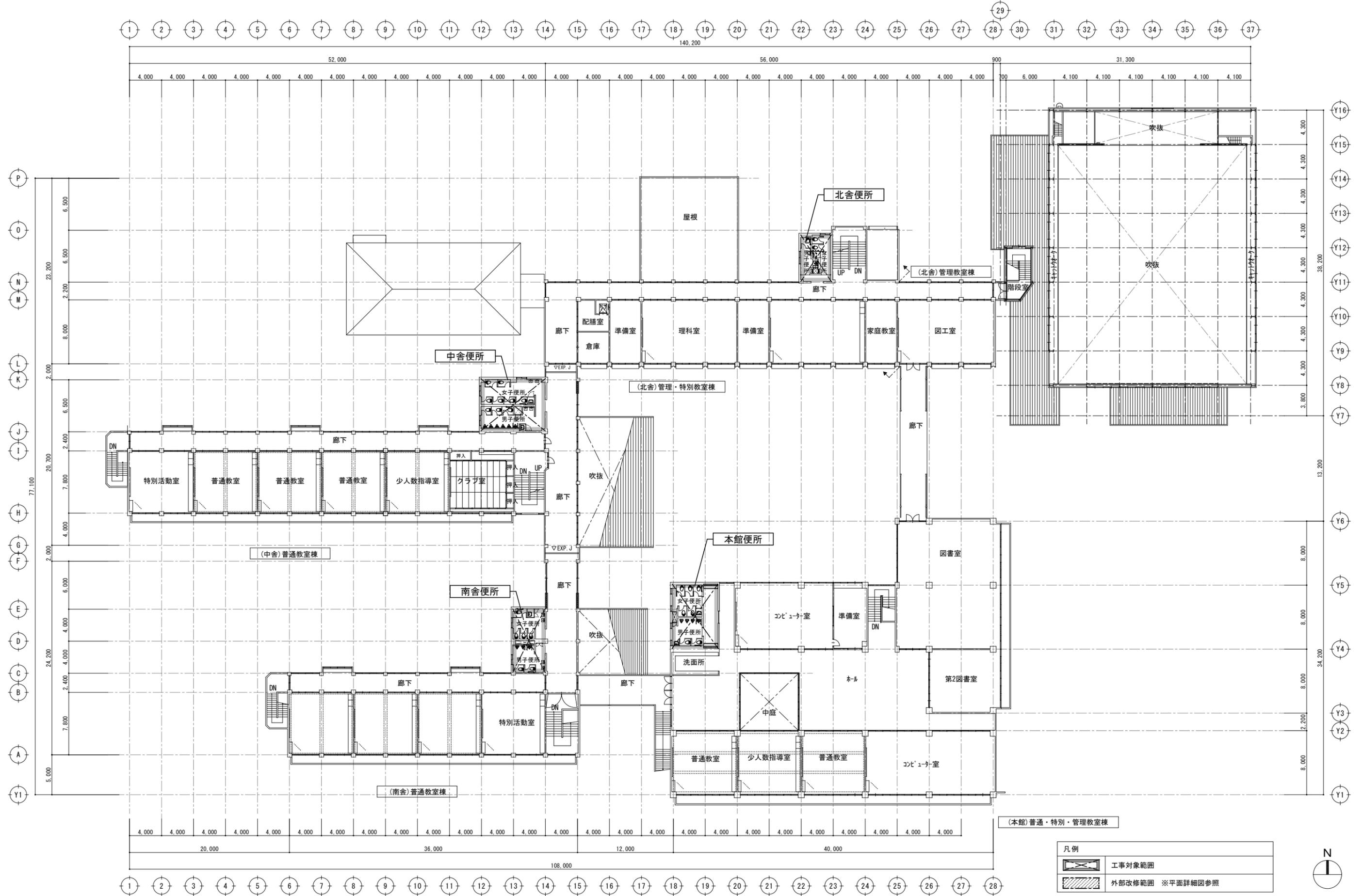
教育委員会事務局 教育総務課			
工事名	可児市立帷子小学校トイレ大規模改修工事		
種 別	改修特記仕様書 7	図面番号	A07
縮 尺	—	作成年月日	2025. 10
設計者	株式会社 デザインボックス		
氏名	一級建築士 大臣登録 第319430号 野村智美		

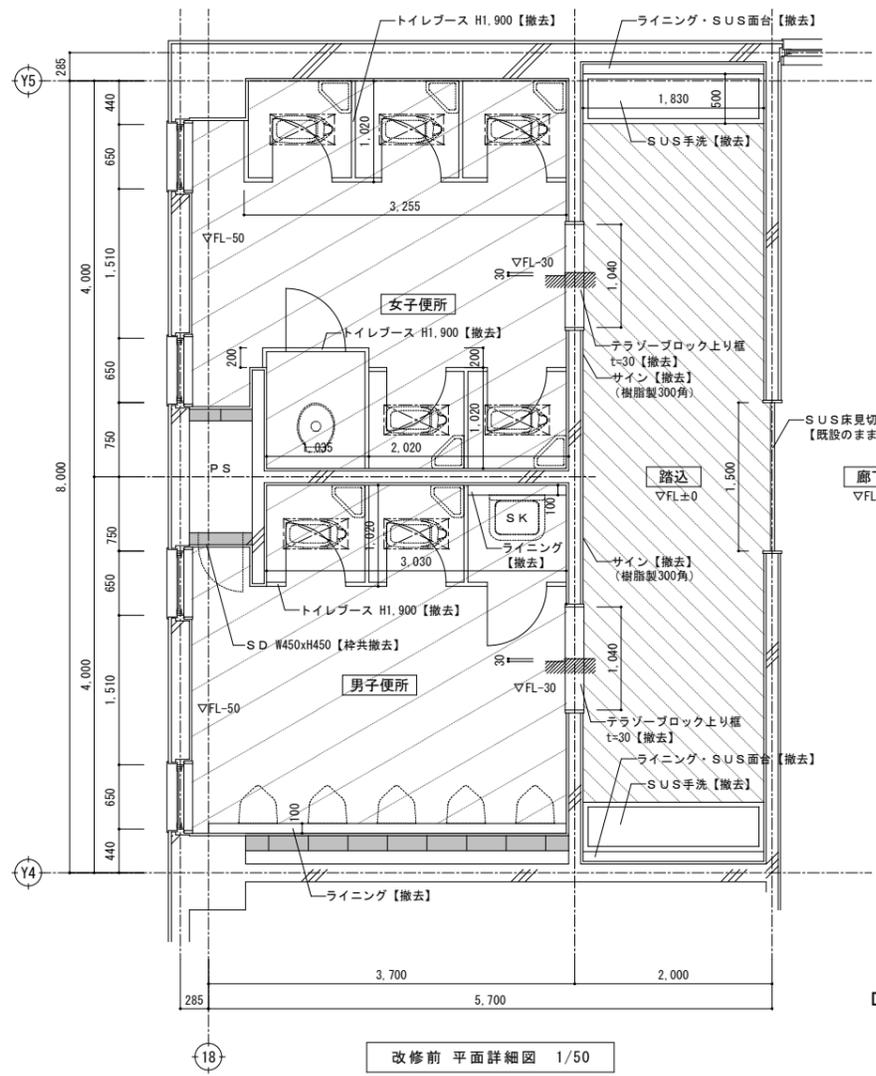
凡例	
	工事対象範囲
	外部改修範囲 ※平面詳細図参照
	仮囲い：成形鋼板 H=2,000
	ゲート：クロスゲート H=1,800×W=3,000、6,000
	仮設間仕切：A種
	仮設扉
	くさび緊結式足場
	職員、児童出入口
	工事車輛出入口

- ※特記なき限り、2・3階は1階に倣う
- ・工事用車両通行時には交通誘導員を配置すること。
 - ・仮設計画は参考とし関係者及び監督員と協議の上、決定すること。
 - ・必要に応じて別途工事関係者及び監督員と協議を行うこと。

- 仮設便所(共通) (配管接続含む、電気別途工事)
 - ・手洗いシンク(W600、蛇口1ヶ所)×2
 - ・目隠しフェンスH=3600、屋根、床組(単管パイプ組 ポリカ波板張 程度)
- 仮設便所(男子) (配管接続含む)
 - ・水洗タイプ 洋式(温水便座)×1
 - ・水洗タイプ 小便器×2
- 仮設便所(女子) (配管接続含む)
 - ・水洗タイプ 洋式(温水便座)×2







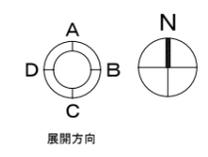
改修前 平面詳細図 1/50

■改修前仕上表 ※特記なき限り下記とする。

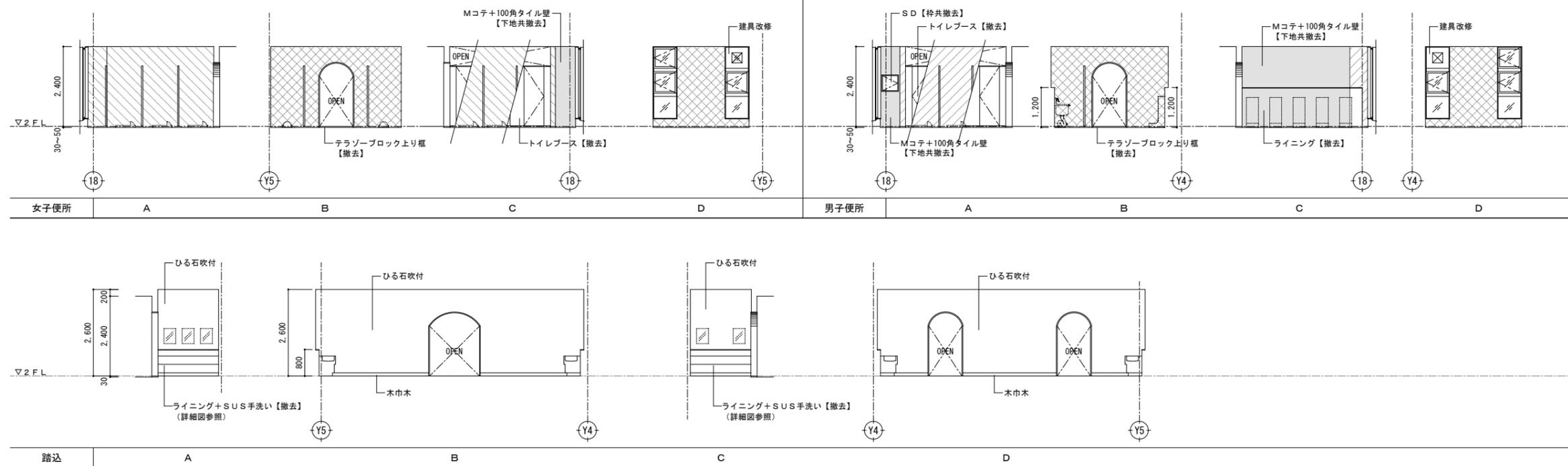
床	【階段】Mコテ下地 塗床【モルタル t=30程度共撤去】 【便所】Mコテ下地 モザイクタイル【タイルのみ撤去】
巾木	【階段】木巾木 S O P H=100 【便所】Mコテ下地 100角タイル【浮き部撤去】 【階段】ひる石吹付(ウォールコートM) (アスベスト含有なし)
壁	【便所】Mコテ下地 100角タイル【浮き部撤去】
天井	FK t=6 パーライト吹付【撤去】(LGS再利用) (アスベスト レベル3) (パーライトは石棉なし) 衛生陶器、水栓、配管、換気扇、手洗い【撤去(機械工事)】
設備機器	照明器具【撤去(電気工事)】 鏡【撤去(機械工事)】

■改修前凡例 ※特記なき限り下記とする。

	塗床【モルタル共撤去】
	床タイル【撤去】
	既設CBt=100下地壁【撤去】 (上階スラブ下 (FL+2.680) まで撤去)
	和便器撤去跡 床開口部補修 ※詳細図参照



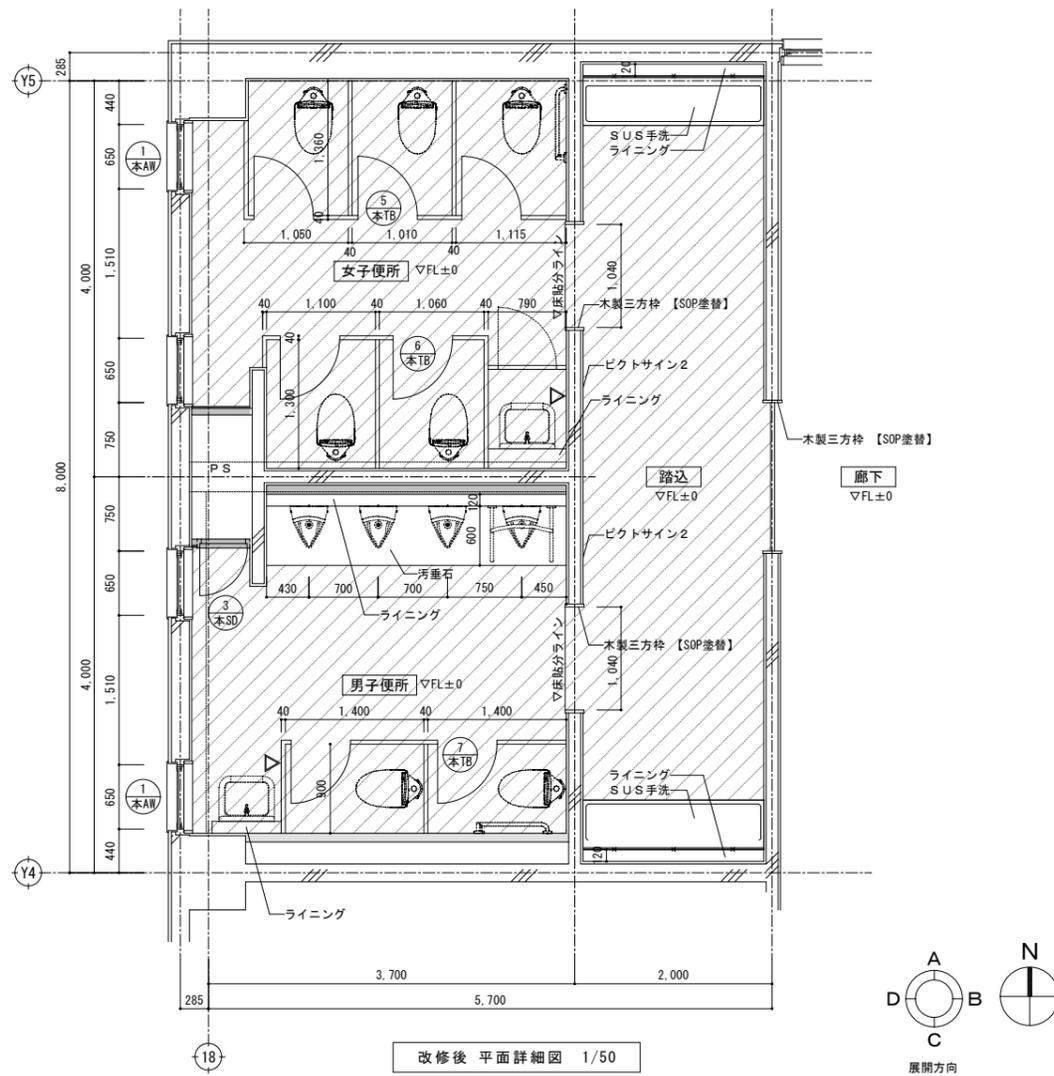
改修前 展開図 1/100



■改修前 展開図 凡例 ※特記なき限り下記とする。

	Mコテ+100角タイル【浮き部補修】
	※タイル浮き部撤去・モルタル補修:43㎡程度
	Mコテ+100角タイル【モルタル共撤去】
	CB下地壁【撤去】 ※壁仕上げは展開図による。

※改修前は特記なき限り【既設のまま】とする。



改修後 平面詳細図 1/50

■改修後仕上表 ※特記なき限り下記とする。

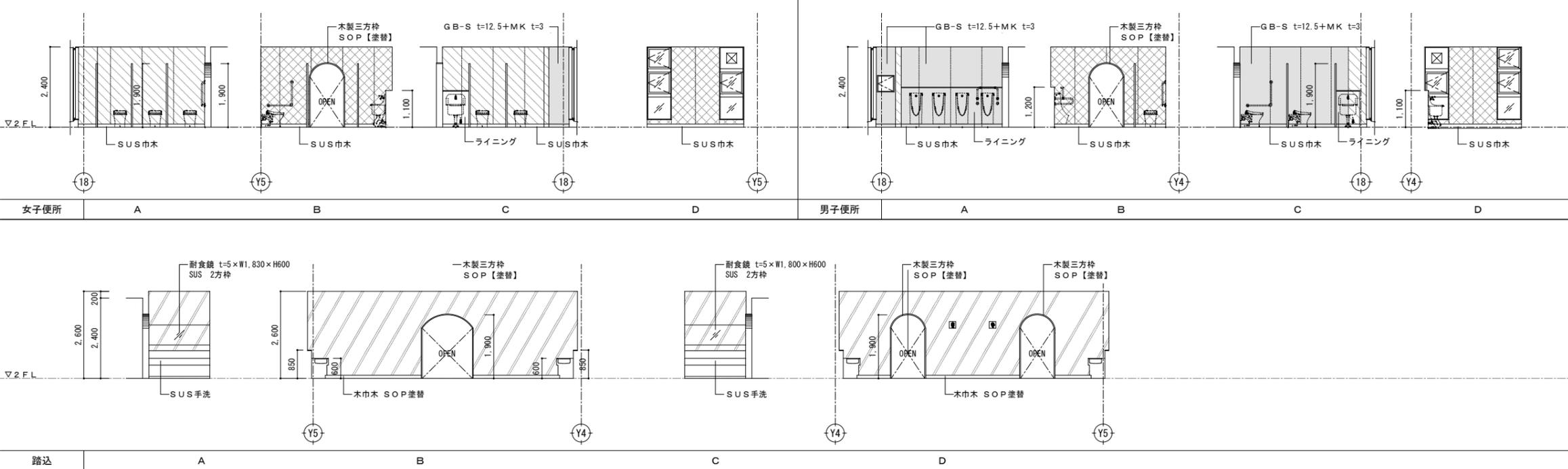
床	Mコテ下地 FS t=2.0
	汚垂石 t=7
巾木	[踏込]木巾木 SOP【塗替】 [便所]SUS H=100 (不陸調整タイプ)
壁	[踏込]下地調整の上、NAD【塗替】 [便所]既設100角タイルの上、MK t=3(ONタイル工法)
天井	GB-D t=9.5、塩ビ製廻り縁 ※LGS再利用
設備機器	衛生陶器、水栓、配管、換気扇、鏡【新設(機械工事)】 照明器具【新設(電気工事)】

■改修後凡例 ※特記なき限り下記とする。

	Mコテ下地 FS t=2.0
	間仕切壁 ※特記なき限りスタッドは65型とする。 ※壁仕上げは展開図による。
	新設木製掃除用具掛け下地 ゴム集成材 SOP W=600xH=100xt=20
	建具

※改修後は特記なき限り【新設】とする。

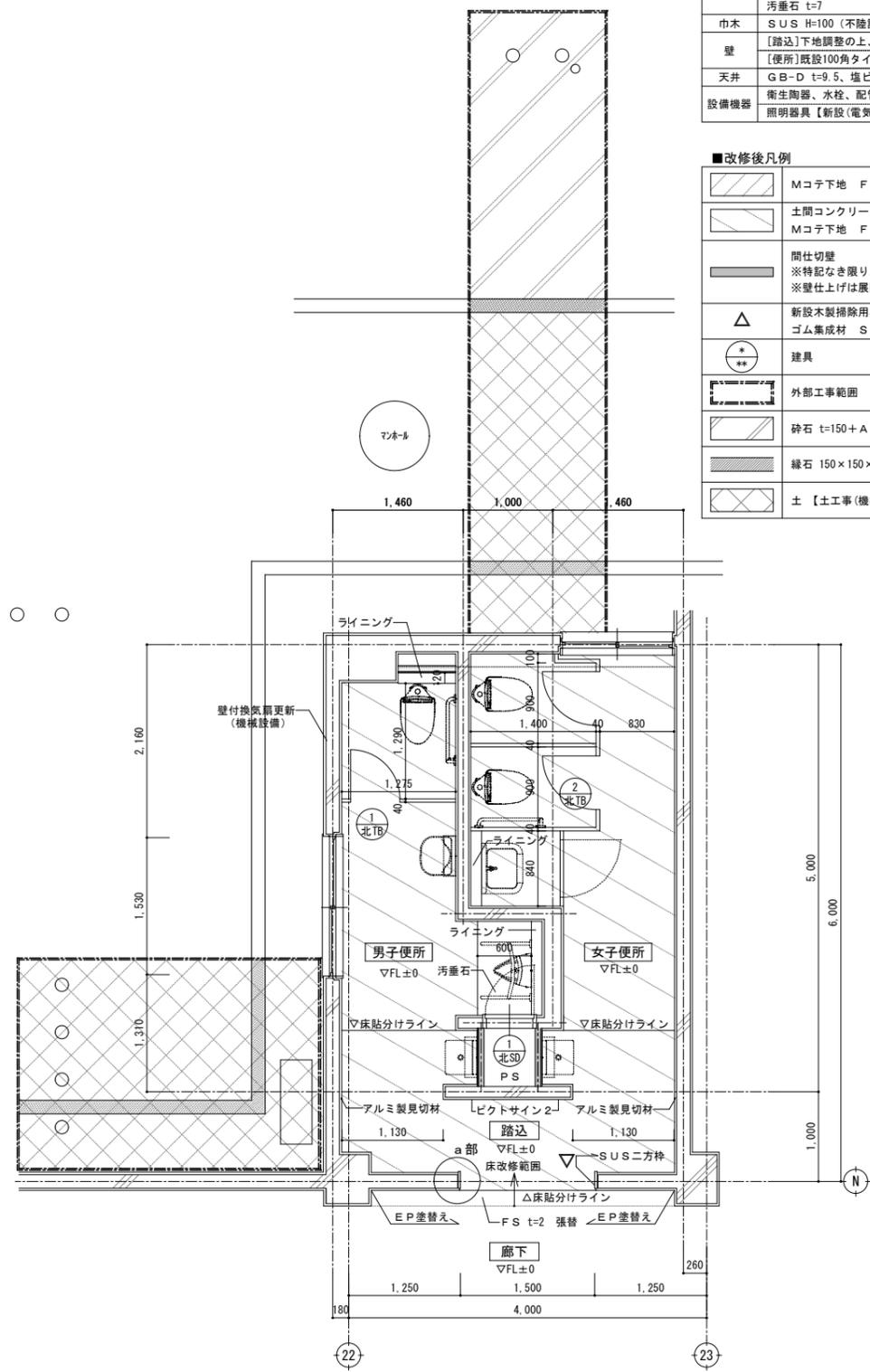
改修後 展開図 1/100



■改修後 展開図 凡例 ※特記なき限り下記とする。

	既設タイルの上、MK t=3 (ONタイル工法)
	Mコテ+MK t=3
	LGS下地壁 ※壁仕上げは展開図による。
	下地調整の上、NAD【塗替】

※改修後は特記なき限り【新設】とする。
※特記なくとも、既設部分と新設部分が取合う箇所は、モルタル補修を行う事。
※塗替部は、特記なき限り既設塗装下地調整 (RB種) とする。



改修後 平面詳細図 1/50

■改修後仕上表 ※特記なき限り下記とする。

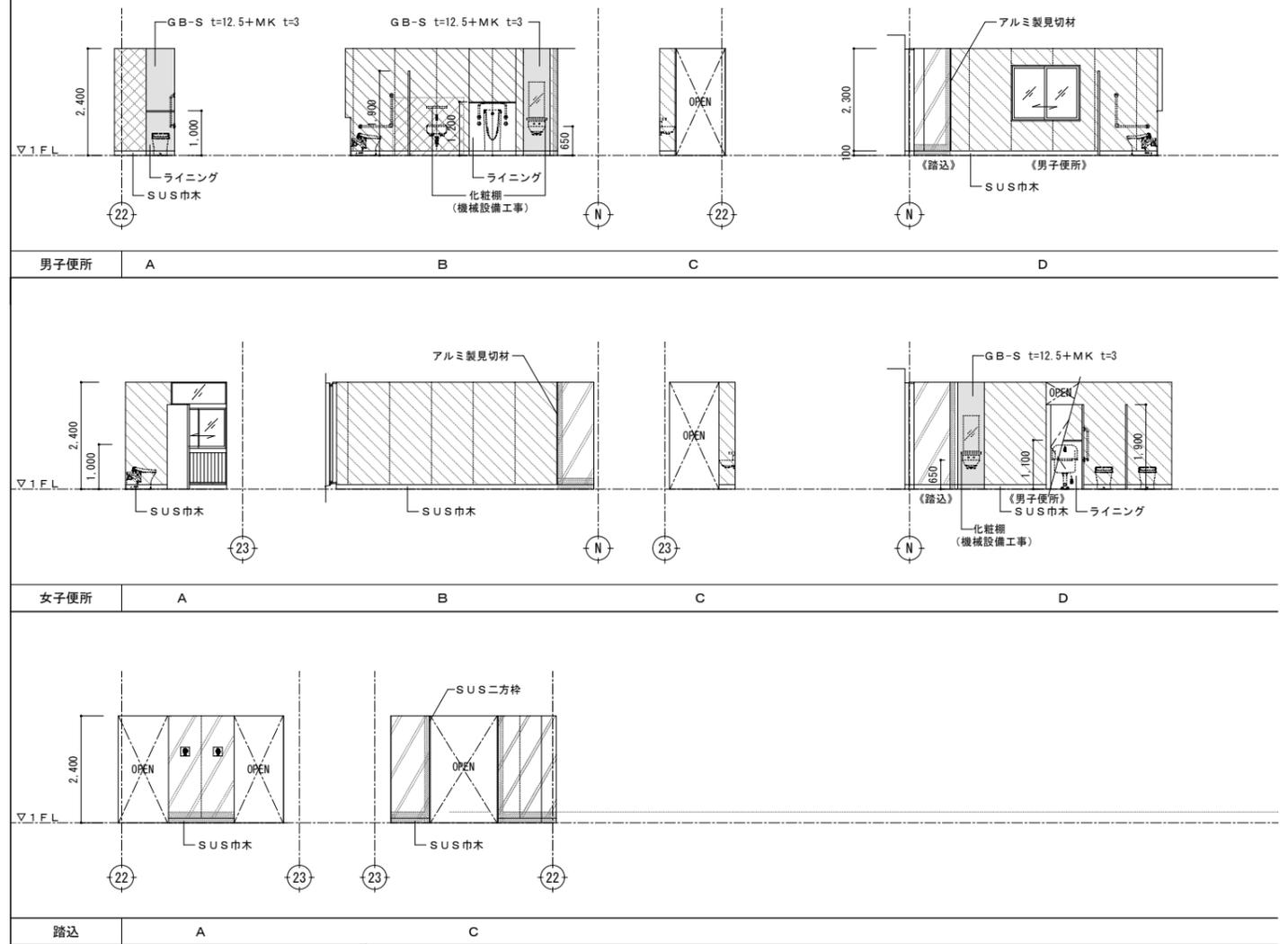
床	[踏込]Mコテ下地 FS t=2.0 [便所]Mコテ下地 FS t=2.0【土間コンクリート共新設】 汚垂石 t=7
巾木	SUS H=100 (不陸調整タイプ)
壁	[踏込]下地調整の上、MK t=3 (モルタル面 ONタイル工法) [便所]既設100角タイルの上、MK t=3 (ONタイル工法)
天井	GB-D t=9.5、塩ビ製廻り縁【LGS共新設】
設備機器	衛生陶器、水栓、配管、換気扇、鏡【新設(機械工事)】 照明器具【新設(電気工事)】

■改修後凡例 ※特記なき限り下記とする。

	Mコテ下地 FS t=2.0
	土間コンクリート t=120(鉄筋 D10@200SC) Mコテ下地 FS t=2.0 四層差筋 D10@200
	間仕切壁 ※特記なき限りスタッドは65型とする。 ※壁仕上げは展開図による。
	新設木製掃除用具掛け下地 ゴム集成材 SOP W=600xH=100xt=20
	建具
	外部工事範囲
	砕石 t=150+AS t=50
	緑色 150×150×L6000【撤去】
	土【土工(機械工事)】

※外部レベルは現況合わせとする

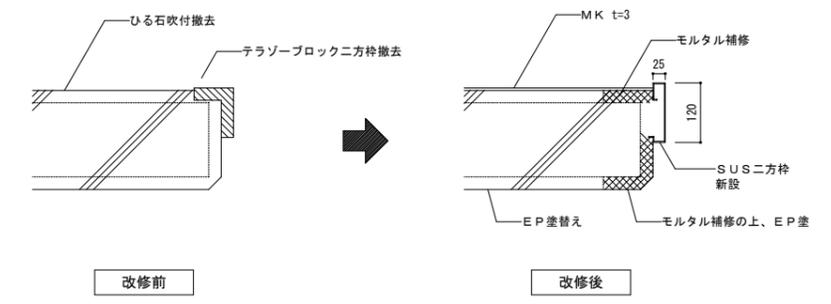
改修後 展開図 1/100



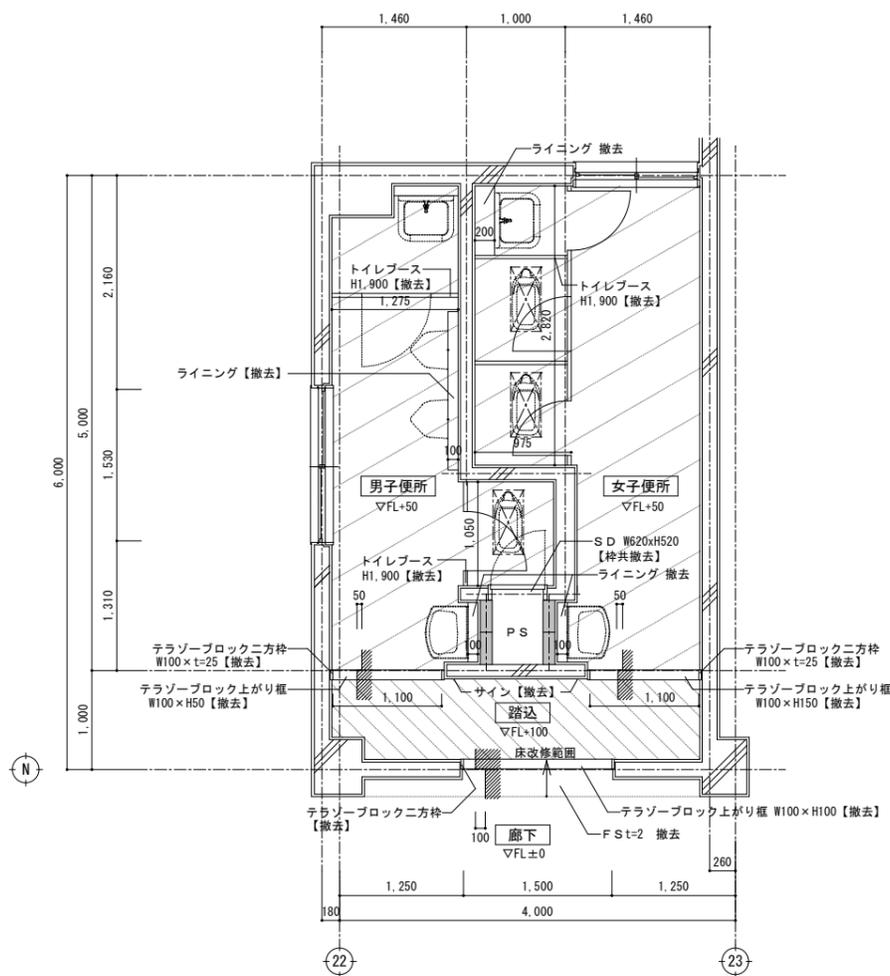
■改修後 展開図 凡例※ 特記なき限り下記とする。

	既設タイルの上、MK t=3 (ONタイル工法)
	Mコテ+MK t=3
	MK t=3 (モルタル面ONタイル工法[不陸調整のため])
	モルタル補修 (木巾木・嵩上げコンクリート・二方枠撤去部)
	LGS下地壁 ※壁仕上げは展開図による。

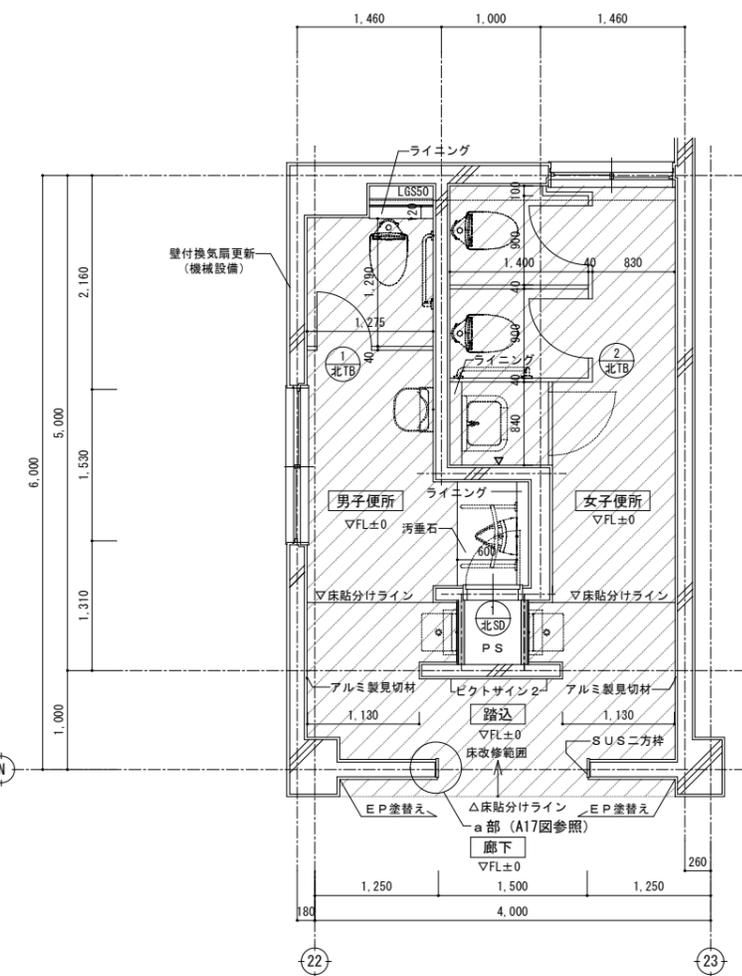
※改修後は特記なき限り【新設】とする。
※特記なくとも、既設部分と新設部分が取合う箇所は、モルタル補修を行う事。
※塗替部は、特記なき限り既設塗装下地調整 (RB種) とする。



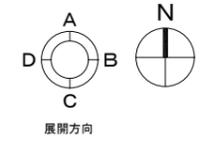
a部 (SUS二方枠) 詳細図 1/10



改修前 平面詳細図 1/50



改修後 平面詳細図 1/50



■改修前仕上表 ※特記なき限り下記とする。

床	【踏込】Mコテ下地 人研ぎ【嵩上げコンクリート共撤去】
巾木	【便所】Mコテ下地 モザイクタイル【モルタル t=30程度共撤去】
壁	【踏込】ひる石吹付(ウォールコートM)【撤去】《アスベスト含有なし》
天井	【便所】Mコテ下地 100角タイル【浮き部撤去】
設備機器	衛生陶器、水栓、配管、換気扇、鏡【撤去(機械工事)】
	照明器具【撤去(電気工事)】

■改修前凡例

	モルタル下地 人研ぎ 【嵩上げコンクリート撤去】(2・3FLまで撤去)
	Mコテ下地 床タイル【下地撤去】
	既設CB t=100下地壁【撤去】 (上階スラブ下まで撤去)
	和便器撤去跡 床開口部補修 ※鏡詳細参照

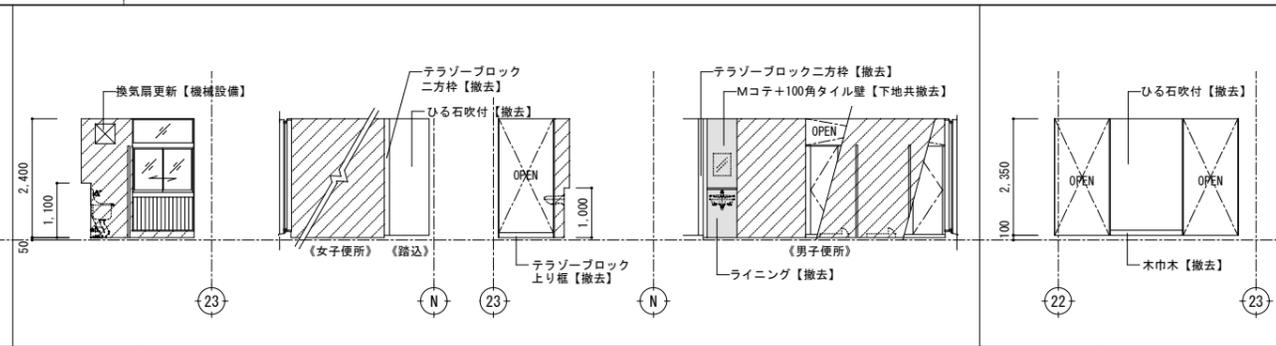
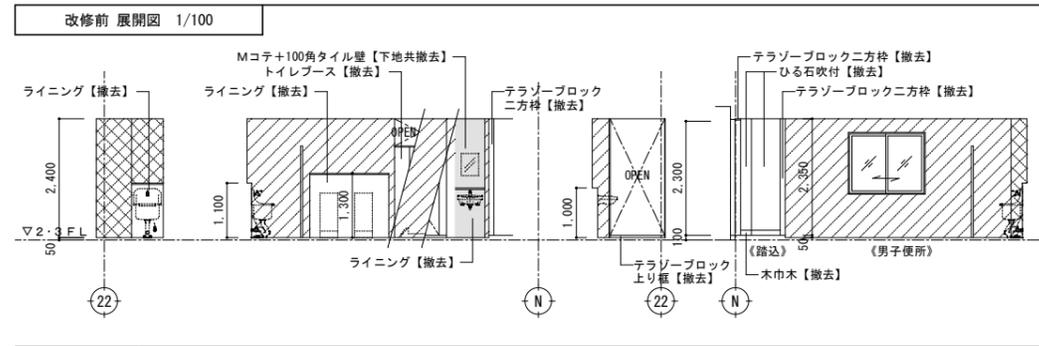
■改修後仕上表 ※特記なき限り下記とする。

床	Mコテ下地 FS t=2.0
巾木	SUS H=100 (不陸調整タイプ)
壁	【踏込】下地調整の上、MK t=3 (モルタル面 ONタイル工法)
天井	【便所】既設100角タイルの上、MK t=3 (ONタイル工法)
設備機器	衛生陶器、水栓、配管、換気扇、鏡【新設(機械工事)】
	照明器具【新設(電気工事)】

■改修後凡例 ※特記なき限り下記とする。

	Mコテ下地 FS t=2.0
	間仕切壁 ※特記なき限りスタッドは65型とする。 ※壁仕上げは展開図による。
	新設木製掃除用具掛け下地 ゴム集成材 SOP W=600xH=100xT=20
	建具

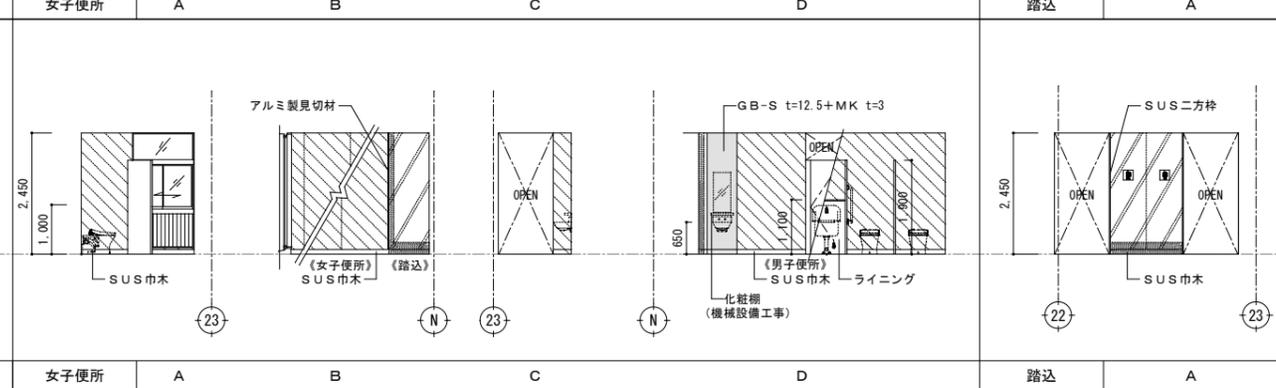
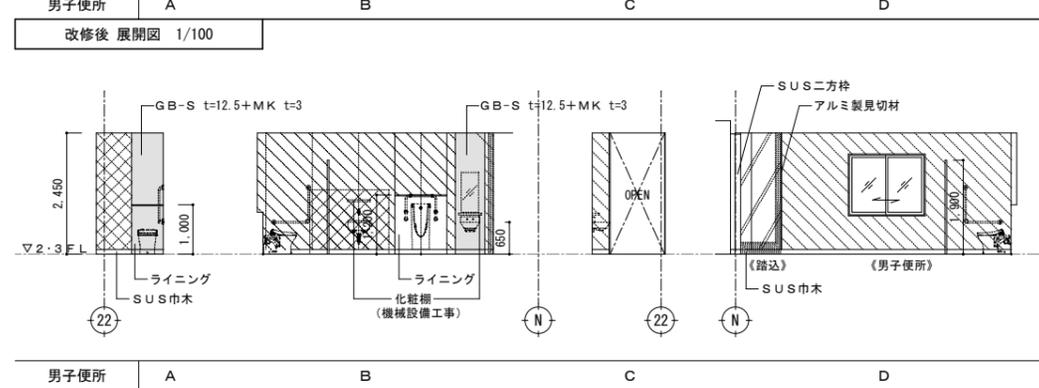
※改修後は特記なき限り【新設】とする。



■改修前 展開図 凡例 ※特記なき限り下記とする。

	Mコテ+100角タイル【浮き部補修】
	※タイル浮き部撤去・モルタル補修:各階29m程度
	Mコテ+100角タイル【モルタル共撤去】
	CB下地壁【撤去】
	※壁仕上げは展開図による。

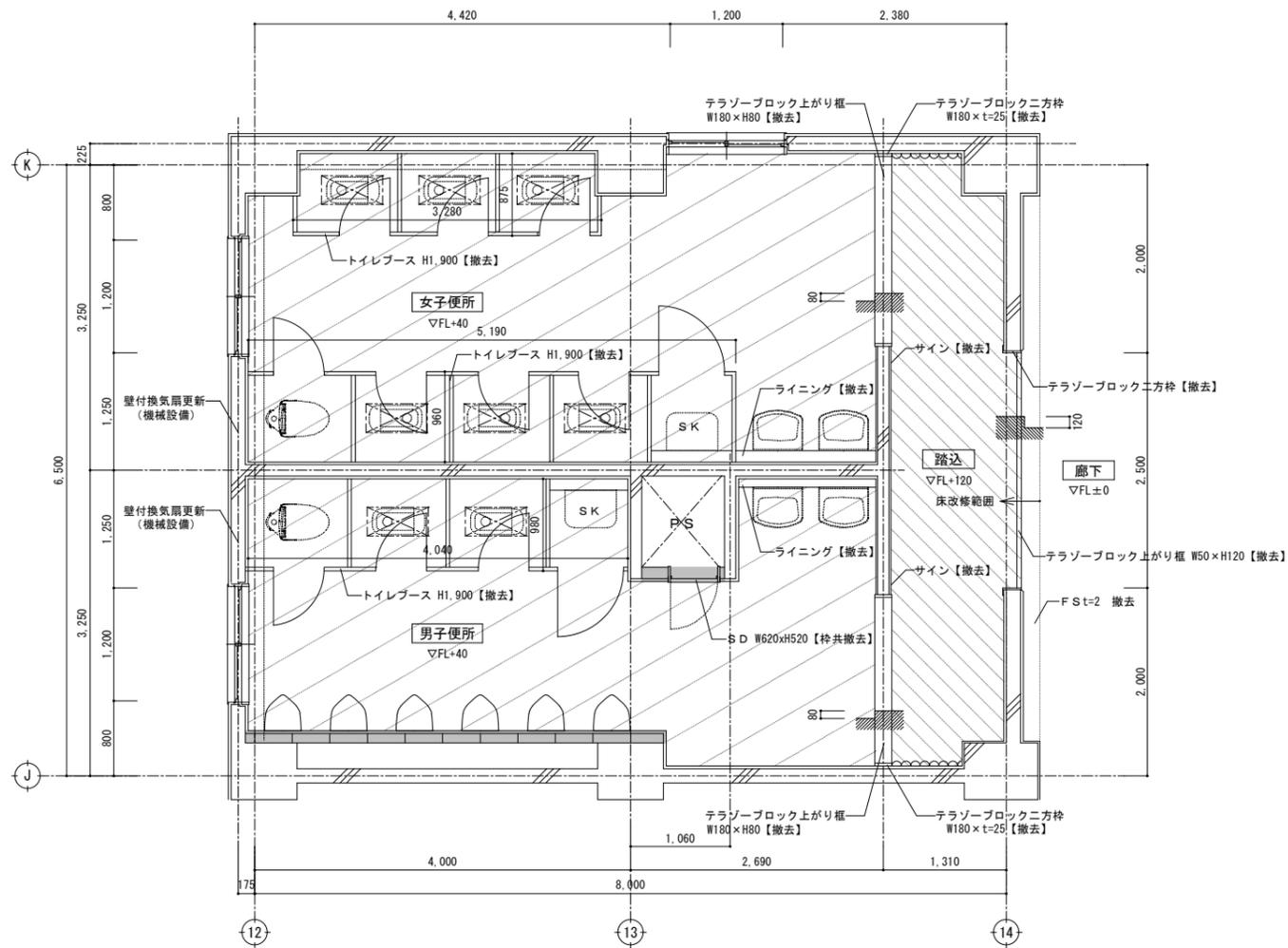
※改修前は特記なき限り【既設のまま】とする。



■改修後 展開図 凡例 ※特記なき限り下記とする。

	既設タイルの上、MK t=3 (ONタイル工法)
	Mコテ+MK t=3
	MK t=3 (モルタル面ONタイル工法[不陸調整のため])
	モルタル補修 (木巾木・嵩上げコンクリート・二方枠撤去部)
	LGS下地壁 ※壁仕上げは展開図による。

※改修後は特記なき限り【新設】とする。
※特記なくとも、既設部分と新設部分が取合う箇所は、モルタル補修を行う事。
※塗替部は、特記なき限り既設塗装下地調整 (RB種) とする。



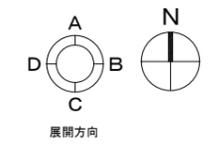
改修前 平面詳細図 1/50

■改修前仕上表 ※特記なき限り下記とする。

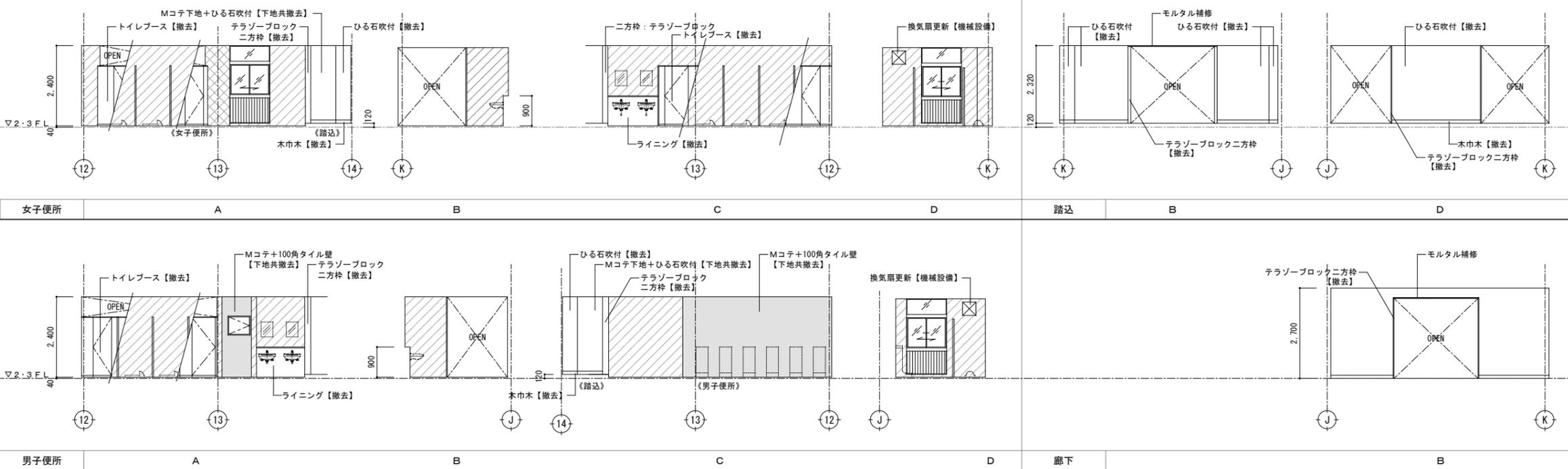
床	【踏込】Mコテ下地 人研ぎ【嵩上げコンクリート共撤去】 【便所】Mコテ下地 モザイクタイル【モルタル t=30程度共撤去】
巾木	【踏込】木巾木 SOP H=100【撤去】 【便所】Mコテ下地 100角タイル【浮き部撤去】
壁	【踏込】ひる石吹付 (ウォールコートM)【撤去】(アスベスト含有なし) 【便所】Mコテ下地 100角タイル【浮き部撤去】
天井	【便所】石綿FK t=6 SOP【LGS共撤去】※3階はLGS再利用 【アスベスト工事 レベル3】(SOPは石綿含有なし)
設備機器	衛生陶器、水栓、配管、換気扇、鏡【撤去(機械工事)】 照明器具【撤去(電気工事)】

■改修前凡例

	モルタル下地 人研ぎ 【嵩上げコンクリート撤去】(2・3FLまで撤去)
	Mコテ下地 モザイクタイル【下地共撤去】
	既設CBt=100下地壁【撤去】 (上階スラブまで撤去)
	壁・Mコテ下地+ひる石吹付【下地共撤去】
	和便器撤去跡 床開口部補修 ※詳細図参照



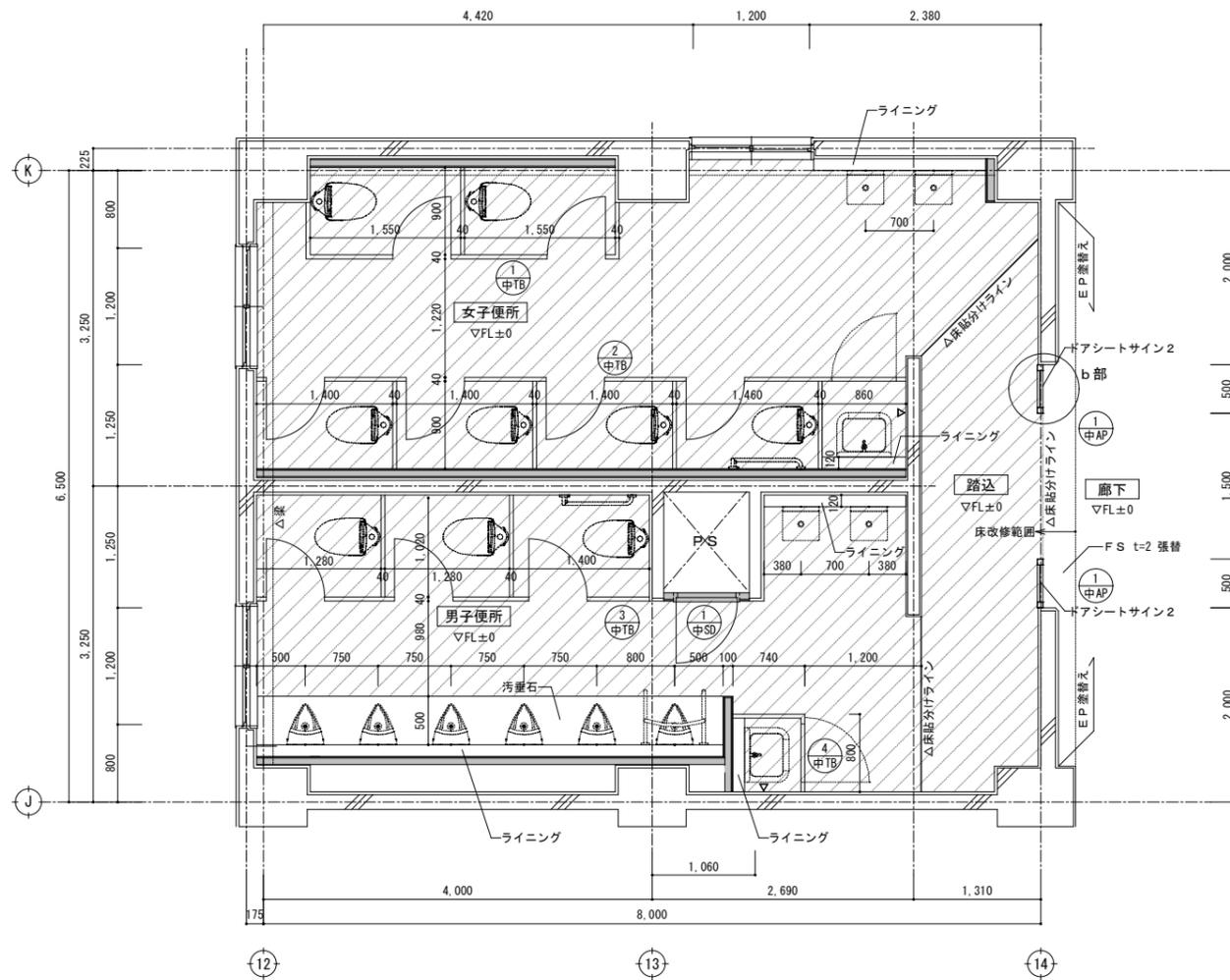
改修前 展開図 1/100



■改修前 展開図 凡例 ※特記なき限り下記とする。

	Mコテ+100角タイル【浮き部補修】 ※タイル浮き部撤去・モルタル補修:各階25㎡程度
	Mコテ+100角タイル【モルタル共撤去】
	CB下地壁【撤去】 ※壁仕上げは展開図による。

※改修前は特記なき限り【既設のまま】とする。



改修後 平面詳細図 1/50

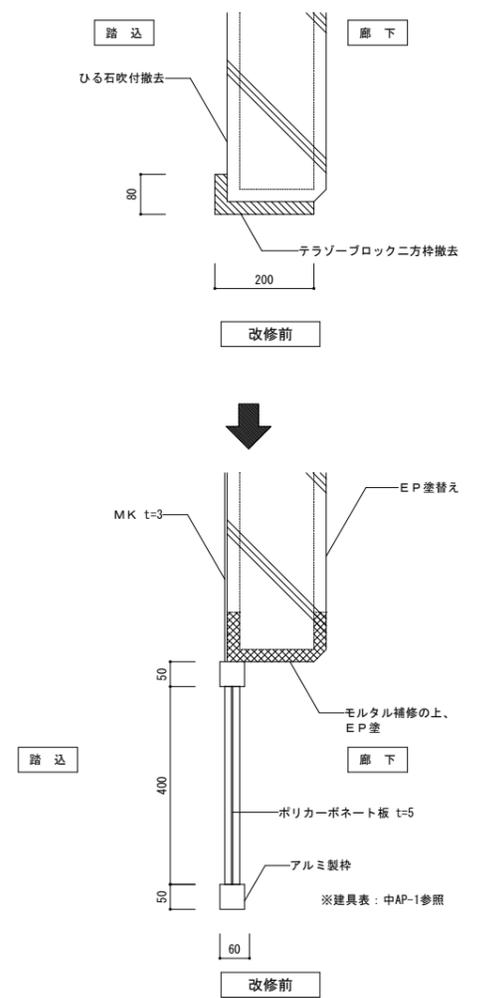
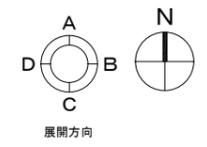
■改修後仕上表 ※特記なき限り下記とする。

床	Mコテ下地 FS t=2.0
汚垂石	t=7
巾木	SUS H=100 (不陸調整タイプ)
壁	[踏込]下地調整の上、MK t=3 (モルタル面 ONタイル工法)
天井	GB-D t=9.5、塩ビ製廻り縁 ※LGS再利用
設備機器	衛生陶器、水栓、配管、換気扇、鏡【新設(機械工事)】 照明器具【新設(電気工事)】

■改修後凡例 ※特記なき限り下記とする。

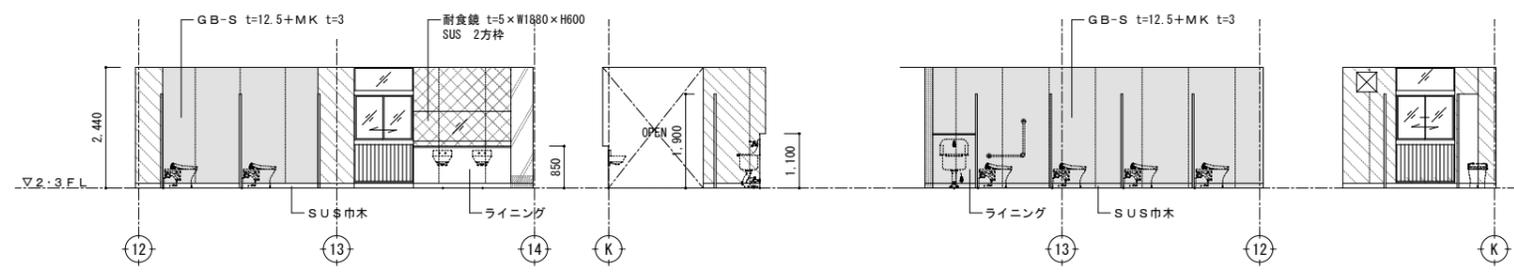
	FS t=2.0
	間仕切壁 ※特記なき限りスタッドは65型とする。 ※壁仕上げは展開図による。
	新設木製掃除用具掛け下地 ゴム集成材 SOP W=600xH=100xT=20
	建具

※改修後は特記なき限り【新設】とする。

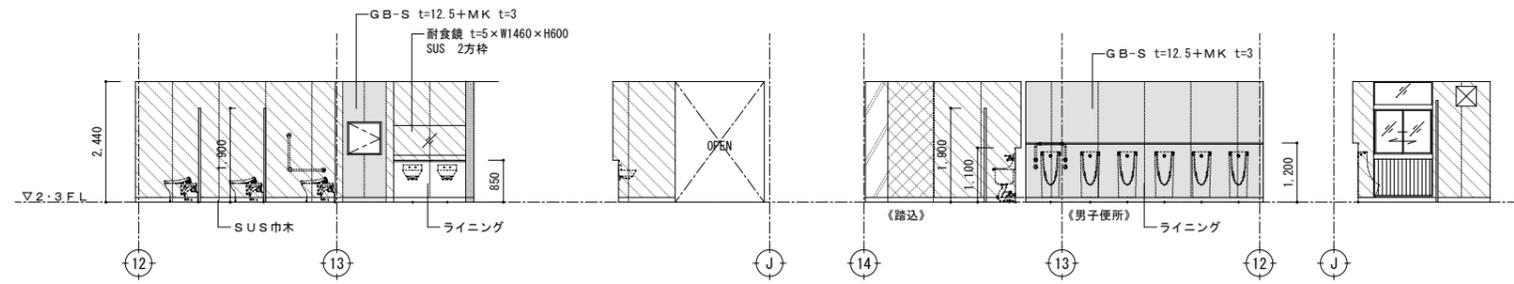


b部(新設袖壁) 詳細図 1/10

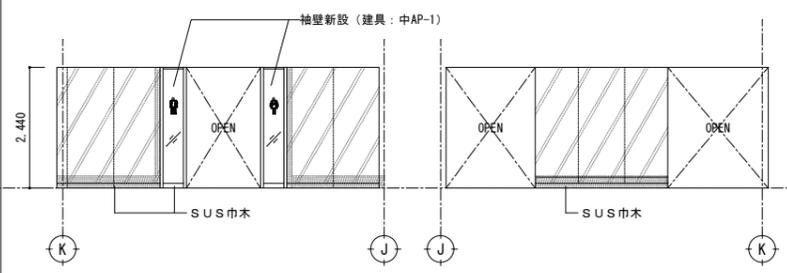
改修後 展開図 1/100



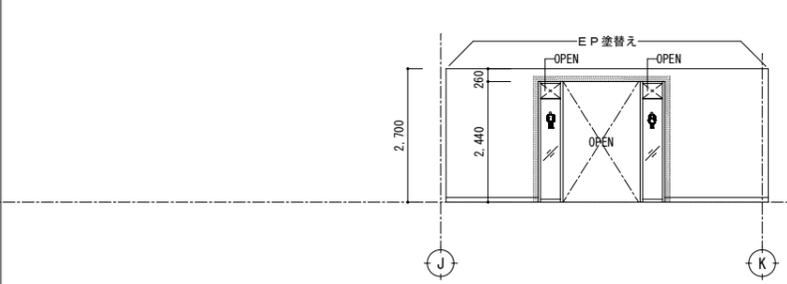
女子便所 A B C D



男子便所 A B C D



踏込 B D



廊下 B D

■改修後 展開図 凡例※ 特記なき限り下記とする。

	既設タイルの上、MK t=3 (ONタイル工法)
	Mコテ+MK t=3
	MK t=3 (モルタル面ONタイル工法[不陸調整のため])
	モルタル補修 (木巾木・嵩上げコンクリート・二方枠撤去部)
	LGS下地壁 ※壁仕上げは展開図による。

※改修後は特記なき限り【新設】とする。
※特記なくとも、既設部分と新設部分が取合う箇所は、モルタル補修を行う事。
※塗替部は、特記なき限り既設塗装下地調整 (RB種) とする。